## 第6章 住宅設備・機器の使い方に関する調査(2)

## 6.1 アンケート調査概要

## 6.1.1 調査目的

平成21年4月に住宅事業建築主の判断基準(告示第2号)が施行され、戸建住宅の断熱と設備の性能を総合的に評価する基準が策定された。本基準では機器のエネルギー消費効率を方式に依らず横並びで評価できることが特徴である。機器のエネルギー消費効率を把握するためには居住者の生活スケジュールや機器の使い方などの前提条件が非常に重要であり、これらの前提条件について調査した既往研究は多い。一方で、機器の使い方を地域間で比較した事例や住宅性能、住宅の広さなど網羅的に調査した事例は少ない。

上記の背景により、2009年度の「住宅の省エネルギー基準に関する検討」におけるアンケート調査(以下"2009年度アンケート調査"と記す。)では、住宅設備のエネルギー消費効率の評価方法に資する居住者の生活スケジュールや住宅設備・機器に関する基礎データを、地域別に把握することを目的に調査を行った。2009年度アンケート調査からは、主に地域別の機器使用率、朝、昼などの時間帯別の稼働状況などが明らかになったが、より詳細な機器使用モードを考える時、機器毎に異なる使用期間、使用時間や世帯員の生活モード(在宅時間、睡眠時間、入浴時間など)との比較が必要となり、2009年度アンケート調査ではこれらに関する詳細なデータが得られていない。

そこで、本年度は用途を暖冷房・通風、給湯に限定し、より詳細な機器の使用モードや家族の入浴状況といった生活モードの把握を目的として、2009年度アンケート調査において補足できなかった事項を中心にアンケート調査を実施する。表 6.1.1.1に2009年度調査結果概要と本年度調査における調査事項を示す。

衣 0.1.1.1 2009年及調宜桁未做安及02010年及調宜						
	項目	2009年度調査結果	2010年度調査			
住宅属性		階数、建築時期、延床面積、構造、間取り、	左記項目、居住年数、住戸位			
		リビングの広さ、居室数、窓の種類	置、吹き抜け空間有無、ペッ			
			トの有無			
世帯属性		家族人数、世帯の種類、家族の性別・年齢・	左記の生活スケジュールを除			
		続柄・職の有無・生活スケジュール、世帯年	く項目を調査			
		収				
冷房	使用機器	• 地域別機器使用率				
(エアコ		⇒寒冷地を除く地域でエアコン使用率が5~				
ン、全館空		9割				
調)		• 使用台数				
		⇒戸建では2~3台/世帯、集合1.5台~2台/世				
		帯				
		・使用場所(居間/寝室/その他)				
		⇒使用頻度の高い1台目は居間、2台目は寝室				
	機器効率	・冷房能力(地域別、居室別)	・機器購入年を調査。			

表 6.1.1.1 2009年度調査結果概要及び2010年度調査

	・仕様	・居間の広さと冷房能力の相関	
	• 11.1家	)H 14	
		⇒広い部屋で冷房能力が高いエアコンを設	
	/+ m ++ ==	置する傾向。	
	使用時間	・使用時間帯:朝、日中、夕方・夜、就寝時	
		の4区分(地域別、居室別)	
		⇒居間では日中~夜、寝室は就寝時の使用率	
		大	
		■在室時におけるエアコンの具体的な使用	■具体的な使用時間帯(30分
		時間が不明。特に、就寝時などは常時使用し	
		ていると限らないため、時間帯別の詳細な使	■使用頻度、使用期間を調査。
		用率把握の必要がある。	
	使い方	設定温度、エアコン風量設定	
暖房	使用機器	• 地域別機器使用率	
		⇒北海道は全館空調、他地域はエアコン+ a	
		・使用台数	
		・機器の併用状況(地域別、居室別、主に使	
		用/補助的に使用)	
	機器効率		・機器購入年を調査。
	・仕様		
	使用時間	・使用時間帯:朝、日中、夕方・夜、就寝時	■機器併用時における機器ご
		の4区分(地域別、居室別、併用時)	との使用時間を詳細に調査す
		⇒機器併用時に、主に使用する機器と補助的	るため、30分刻みの使用時間
		に使用する機器では時間ごとの使用率が大	帯と使用時間を調査。
		きく異なる。	■使用頻度、使用期間を調査。
		■判断基準では在室スケジュールと機器の	併用時に使用時間と同様差が
		稼働時間が同じと想定しているが、機器併用	生じることが予想される。
		時に機器ごとに使用時間が大きく異なる場	
		合、機器の処理負荷は時間ごとに大きく変動	
		することが予想される。	
	使い方	設定温度	■使用時間と在室スケジュー
		⇒21度前後。大きな地域差は見られない。	ル(2009年調査結果)との相
		床暖房の使用状況	関を調査。
		⇒立ち上がり時は他の機器を併用しない。	
		⇒退室時は早めに切る。	
		■機器の使用時間と在室スケジュールに関	
		する情報が不明。	
通風	窓使用	日中・就寝時の開閉状況	不在時の開閉状況など
給湯	入浴状況	シャワー日数、入浴日数	シャワー日数、入浴日数、入
			浴を行わない日数
		スケジュールは調査せず	入浴スケジュール(家族の入
			浴順、入浴時間など)

注:2009年度は他に家電、照明、換気について調査

## 6.1.1.1 調査方法

インターネットによるアンケート調査

## 6.1.1.2 調査時期

2010年11月17日 (水) ~11月22日 (月)

## 6.1.1.3 調査内容

表 6.1.1.2 アンケート調査項目

分類	項目
住宅属性	建築時期、居住年数、延床面積、階数、住戸位置(集合住宅のみ)、間取り、リビング
11. 七偶性	の広さ、居室数、吹き抜け空間の有無、窓の種類、ペットの有無
世帯属性	家族人数、世帯の種類、家族の性別・年齢・続柄・職の有無、世帯年収
全館空調	使用状況、熱源、使用期間
エアコン	使用状況、使用台数、使用場所、冷房能力、購入年、冷暖房の使用状況、主に使用・
エアコン	補助使用、使用期間、使用頻度、除湿運転割合、使用時間(平日、休日)
他の暖房機器	使用状況、使用台数、使用場所、主に使用・補助使用、使用期間、使用頻度、使用
他外板方機的	時間
通風	冷房・窓開放のタイミング、窓を閉める理由、暑いと感じた時確認する情報
	浴室仕様、浴室暖房有無、給湯機性能、浴槽入浴日数、シャワー日数、入浴なし日
給湯	数、湯張/沸かし直し日数・時刻、湯の温め直し方・回数、家族の入浴順・浴槽入浴状
	況·入浴時刻·滯在時間·浴槽入浴時間、浴室暖房頻度·使用時間

## 6.1.1.4 調査対象 • 回収状況

20歳以上の男女

昨年調査回答者(引越し/リフォームを行った世帯を除く)に対しても調査を実施した。

表 6.1.1.3 アンケート回収状況

配信数	6,935
総回収数	4,791
回収率	69%
有効サンプル数	4,662
有効回答率	97%

表 6.1.1.4 アンケート地域別回収数

	口 <del>/</del> 亜 米/-	回収数	
	目標数		うち昨年回答者
戸建_札幌市	300	313	196
戸建_岩手•宮城県	300	310	191
戸建_秋田県·新潟県·山形県	300	308	191
戸建_東京都	300	303	177
戸建_愛知県	300	312	181
戸建_福岡県	300	315	181
戸建_宮崎県・鹿児島県・高知県	300	312	187
戸建_沖縄県	300	309	154
集合_分譲_札幌市	300	310	197
集合_分譲_宮城県	300	313	188
集合_分譲_23 区内	300	314	198
集合_分譲_23 区外	300	307	213
集合_分譲_福岡県	300	306	188
集合_賃貸_23 区内	300	314	157
集合_賃貸_23 区外	300	316	172
合計	4,500	4,662	2,771

### 6.2 調査票

### 住まいの機器とライフスタイルに関するアンケート

### ◆世帯について伺います。

《単身世帯以外の方》あなただけでなく現在のお住まいに同居されているご家族(世帯)全体についてご回答下さい。 《単身世帯の方》単身赴任、下宿などの単身の方はご自身についてご回答下さい。 《2世帯住宅にお住まいの方》玄関が別々にある2世帯住宅にお住まいの場合、あなたが住んでいる部分についてお答え下さい。

住史	一朗	ーアか	信い	ょす。
<b>E</b> -E	一天	ししむ	ויי ט נאו	<i>-</i>

住宅に	関してお伺い	いします。
Q 1	[FA]	<b>あなたのお住まいの建築時期をお答えください。</b> ※わからない場合、99と入力してください。 ※1年末前の場合は0と入力してください。
Q 2	[FA]	約 【
	F 7	※1年未満の場合は0と入力してください。
Q 3	[FA]	あなたのお住まいの延床面積をお答えください。 ※㎡と坪の単位をご確認の上、整数でご記入ください。 ※1階と2階がある場合は、両者の合計をお答えください。 ※離れがある方は、離れを含めた床面積の合計になります。 ※車庫や倉庫など、生活していない建物の床面積は除いてください。 ※わからない場合、999とご記入ください。
Q 4	[FA]	<b>あなたのお住まいは何階建てですか?</b> ※わからない場合、99と入力してください。 
Q 5	[SA]	あなたのお住まいの位置をお答えください。 ※集合住宅居住者のみ回答 ※ 株合まいの住棟にピロティ(柱だけで構成された一階部分のスペース)がある場合、ピロティの上の階を一階部分としてお考えください
		[1]最上階で、下だけが他住戸と接している [2]最上階で、下と左右のうち片方が他住戸と接している [3]最上階で、下と左右両方が他住戸と接している [4]一階で、上と左右両方が他住戸と接している [5]一階で、上と左右両方が他住戸と接している [5]一階で、上と左右両方が他住戸と接している

【7】中間階で、上下と左右両方が他住戸と接している Q 6 [FA]

【6】中間階で、上下と左右のうち片方が他住戸と接している

あなたのお住まいの居間・台所・食堂以外の居室敷をお答えください。 ※居室とは、洋室・和室など居住用の部屋のことです。 ※ワンルーム・1DK・1Kにお住まいの方は0とご記入ください。 ※居室には、浴室・トイレ・洗面所・納戸・ウォークインクローゼット・家事室・サンルームは含めないでください。

7 7 ⑤ **(4**)

6

4 (5) 4

※わからない場合、99と入力してください。

室

Q 7 [FA] 居間(リビング)の部屋の広さをお答えください。

※ワンルーム・1DK・1Kの集合住宅にお住まいの方は、居室の状況についてお答えください。 ※他の部屋が一体になっている場合、合計の広さをお答えください。 ※わからない場合、99と入力してください。

Q 8 [SA]

あなたのお住まいに吹き抜け空間ありますか ※吹抜けとは、2階以上の建物の内部で、階をまたがり上下に連続した空間のことです。 1. 居間が吹き抜けになっている 2. 他の居室・空間が吹きぬけになっている 3. 吹き抜けはない

Q 9 [SA]

あなたのお住まいの居室における主な窓の種類をお答えください。 1 シングルガラス 2 複層(ペア)ガラス 3 二重窓・二重サッシ 4 わからない







Q 10 [SA] あなたのお住まいではペットを飼っていますか?

1. 犬・猫(主に屋内) 2. 犬・猫(主に屋外) 3. その他

4. 飼っていない

### 世帯属性、生活時間に関してお伺いします。

Q 11 [FA]

あなたのご家族の人数についてお答えください。 ※単身赴任や留学など別居中のご家族を除きます。 ※ホームスティ<u>している</u>人など、同居している非親族は含めてください。

あなたを含めて

あなたの世帯の種類をお答えください。 Q 12 [SA]

1. 1人春らし 2. 夫婦のみ 3. 親子(自身は親である) 4. 親子(自身は子である) 5.3世代の親族(親・子・孫)(自身は親である) 6.3世代の親族(親・子・孫)(自身は子である)

7.3世代の親族(親・子・孫)(自身は孫である) 8.その他

Q 13 同居されているご家族についてお伺いします。

※家族人数分、最大10人まで 1人目(世帯主)についてお答えください。 [SA] ① 性別 ⇒ 1. 男 2. 女 [FA] ② 年齢 □ □ □ 歳 [SA/FA] ③ 世帯主から見た続柄 ⇒ 1. ご ⇒ 1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母 4. 子供 5. 祖父母 6. 孫 7. 兄弟・姉妹 8. その他親族(FA) 9. 非親族(FA)

[SA] ④ 職の有無

2. パートタイム 3. 主婦 4. 大学生(大学院生・短大生・高専4、5年生含む) ~3年生含む) 6. 中学生 7. その他の学生 8. 無職 1. フルタイム 5. 高校生(高専1~3年生含む)

Q 14 [SA] あなたのお宅の世帯年収をお答えください。

がはたいのものは常年収定の音光パにといる。 ※ 収入がある方全員の年収(税込み)の合計をお答えください。 ※ 世帯年収には、年金・仕送りを含めます。 ※ 世帯年収には、株・資産売却など一時的な収入は含みません。 1.200万円未満 2.200万円~400万円未満 3.4007

3. 400万円~600万円未満

1.200万円不綱 2.2005.1 4.600万円~800万円未満 5.80 7.1500万円以上 8.答えたくない 5. 800万円~1000万円未満 6. 1000万円~1500万円未満

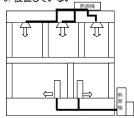
# 【冷房、暖房に関する質問】 Q 15 [SA] あなたのお宅ではセントラル(全館)空調システムを使用していますか?

1. 冷房のみ使用している 2. 暖房のみ使用している

3. 冷暖房両方使用している

4. 設置しているが使用していない

5. 設置していない



(全館)空調システム

1つの熱源機で複数の箇所の冷暖房を行う。

Q 16 [SA] セントラル(全館)空調システムの熱源をお答えください。 Q 15 で1-3を選択した人のみ回答

1. 電気 2. ガス

3. 灯油

Q 17 [SA] あなたのお宅でのセントラル(全館)空調システムの使用状況をお答えください。 Q 15 で1-3を選択した人のみ回答

## Q15=1.3の時表示 Q15=2,3の時表示

	使用開始時期	使用終了時期			
冷房	1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬	1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 · · · · 36.12月下旬			
暖房	1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬	1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬			

#### Q 18 [SA] あなたのお宅で使用しているエアコンの台数をエアコンの種類ごとにお答えください。

### <冷房専用エアコン>

5. 5台

### <冷暖房兼用エアコン>

2.2台 3.3台 4.4台 6.6台 7.7台以上 8.設置しているが、使用していない 9.設置していない 5 5台

あなたのお宅で使用しているエアコンについてお伺いします。 使用しているエアコンの設置場所をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 Q18で冷房で1-7or冷暖房で1-7 Q 19 Q19A1 間 室 മ 他 の 居 室 冷専1台目 1 2 3 冷暖房兼用1台目 1 2 3 冷暖房兼用2台目 1 2 3 Q19A2 あなたのお宅で使用しているエアコンについてお伺いします。 エアコンの冷房能力をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 ※型式の数字(の一部)が冷房能力を表しています。 Q18で冷房で1-7or冷暖房で1-7 例.XAP2501W →2.5kW AY-U22SX→2.2kW ※該当する数値がない場合、最も近いものをお選びください。 22|2.5|2.8|3.2|3.6|4.0|4.5|5.0|5.6|6.3|7.1|分| kw|kw|kw|kw|kw|kw|kw|kw|kw| ない 冷専1台目 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 冷暖房兼用1台目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 冷暖房兼用2台目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 Q19A3 あなたのお宅で使用しているエアコンについてお伺いします。 Q18で冷房で1-7or冷暖房で1-7 エアコンの購入年をお答えください エノコンの場入十をの古へにとい。 ※複数もある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 ※入居時にすでに設置されている場合は製造年をお答えください。 (製造年はエアコン本体のラベルに記載されておりますので、ご参照ください。) 1.1989年以前 2.1990年 3.1991年 ・・・・ 22.2010年 23. わからない 冷直1台日 冷暖房兼用1台目 1.1989年以前 2.1990年 3.1991年 ・・・・ 22.2010年 23. わからない 冷暖房兼用2台目 1.1989年以前 2.1990年 3.1991年 ・・・・ 22.2010年 23. わからない Q19A4 冷暖房兼用エアコンをご使用の方に伺います。 エアコンでの冷房・除湿、暖房状況をお答えください。 Q18で冷暖屋で1-7 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

冷暖房兼用1台目 1.冷房・除湿、暖房とも行っている 2.冷房・除湿のみ行っている 3.暖房のみ行っている 冷暖房兼用2台目 1.冷房・除湿、暖房とも行っている 2.冷房・除湿のみ行っている 3.暖房のみ行っている

> Q19A5 エアコンの冷房・除湿機能の使用開始時期と終了時期をお答えください。 ※毎年の平均的な使用期間をお答えください。 Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、2 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

使用終了時期 使用開始時期 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬 冷暖房養用1台日 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 •••• 36.12月下旬 冷暖房兼用2台目 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 •••• 36.12月下旬

1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬 Q19A6 エアコンでの冷房・除湿の使用頻度をお答えください。

※使用期間中の平均的な使い方をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、2

5 3 1 Н 4 未満 日 日 日 冷暖房兼用1台目 1 2 3 4 5 1 3 5 冷暖房兼用2台目 2 4

Q19A7 エアコンの除湿(ドライ)運転の割合をお答えください。 ※使用期間中の平均的な使い方をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

1 2 3 4 5 6
未 2 4 6 8 以
1 1 3 5 7 9 割 ~ ~ ~ ~ 割

Q19A8 エアコンでの暖房状況をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、3

Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、2

冷暖房兼用1台目 1.主に使用 2.他の暖房機器の補助として使用 1.主に使用 2.他の暖房機器の補助として使用 冷暖房兼用2台目

Q19A9 エアコンの暖房機能の使用開始時期と終了時期をお答えください。

※毎年の平均的な使用期間をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、3

Q18で冷暖房で1-7&Q19A4で1、3

冷暖房兼用1台目 冷暖房兼用2台目

冷暖房兼用1台目 冷暖房兼用2台目

> 使用開始時期 使用終了時期 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 · · · · 36.12月下旬 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 · · · · 36.12月下旬 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬 1.1月上旬 2.1月中旬 3.1月下旬 ・・・・ 36.12月下旬

Q19A10 エアコンでの暖房の使用頻度をお答えください。

※使用期間中の平均的な使い方をお答えください。

※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

週 週 週 週ににに 5 3 1 1 ~ ~ 日 4 2 未 日 日 満 6

冷暖房兼用1台目 冷暖房兼用2台目

Q19A11【冷暖房兼用エアコン1台目】

• 7	令房·	除湿	

1 2 3 4

1

2 3 4 5

【休日】 1 2 3 4 5 6 7

●冷房	"	
	0 <u>時 1時 2時 3時</u>	22時 23時 24時
【平日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
	0.0+ 4.0+ 0.0+	000+ 000+ 040+
74-53	0時 1時 2時 3時	22時 23時 24時
【休日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
●暖房		
一级历	0時 1時 2時 3時	22時 23時 24時
【平日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
		111101101111
	0時 1時 2時 3時	22時 23時 24時
【休日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
		<u> </u>
	野兼用エアコン2台目】	
●冷房	<b>■除湿</b> ○時 1時 2時 3時	22時 23時 24時
【平日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
KTH1	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 40 47 48
	0時 1時 2時 3時	22時 23時 24時
【休日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
【休日】	1 2 3 4 5 6 7	 44 45 46 47 48
【休日】 ●暖房		
●暖房	0時 1時 2時 3時	 22時 23時 24時
●暖房	0時 1時 2時 3時	22時 23時 24時

.....

44 45 46 47 48

#### Q 20 Q20A [SA] あなたのお宅で使用しているエアコン以外の暖房機器についてお答えください。

暖房設備	使用	設置・未使用	未設置	
<電気の暖房機>		_	_	
1 電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒー	1	2	3	※2台分質問
2 電気カーペット	Ť	2	3	※1台のみ
3 電気こたつ	1	2	3	※1台のみ
4 電気温水パネルヒーター	1	2	3	※1台のみ
5 電気蓄熱式暖房機	1	2	3	※1台のみ
6 電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	1	2	З	※1台のみ
7 電気温水式床暖房	1	2	3	※1台のみ
<ガスの暖房機>				
8 ガスファンヒーター・ストーブ	1	2	3	※2台分質問
9 ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	1	2	3	※1台のみ
10 ガスFF式ストーブ	1	2	3	※1台のみ
11 ガス温水式床暖房	1	2	3	※1台のみ
<灯油の暖房機>				
12 灯油ファンヒーター・ストーブ	1	2	3	※2台分質問
13 灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	1	2	3	※2台分質問
14 灯油FF式ストーブ	1	2	3	※2台分質問
15 灯油温水式床暖房	1	2	3	※1台のみ

#### Q20B [SA] あなたのお宅で使用している暖房機器の台数をお答えください。 Q20A\_1-14=1

1 <del>3-</del> 1			
	1 台	2 伯	∞台込上
<電気の暖房機>			
1 電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒー	1	2	3
2 電気カーペット	1	2	3
3 電気こたつ	1	2	3
4 電気温水パネルヒーター	1	2	თ
5 電気蓄熱式暖房機			
6 電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房			
7 電気温水式床暖房			
<ガスの暖房機>			
8 ガスファンヒーター・ストーブ	1	2	თ
9 ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	1	2	3
10 ガスFF式ストーブ	1	2	3
11 ガス温水式床暖房			
<灯油の暖房機>			
12 灯油ファンヒーター・ストーブ	7	2	თ
13 灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	1	2	З
14 灯油FF式ストーブ	1	2	З
15 灯油温水式床暖房			



<ファンヒーター> ファンが付いていて温風を吹き出す。 固定されていない。給排気を 屋内で行う。

<ルームヒーター> 室外機 (ボイラー) で暖めた温水 を室内機に送り込み、この熱を利 用して「温風」で暖める暖房シス テム。





ー <オイルヒーター> 電気でヒーター内のオイ ルを暖めることにより暖 房を行う。



<FF式ストーブ> 給排気を屋外で行うス トーブ。固定されてい る。

## Q21A [SA]

Q21B [SA]

15 灯油温水式床暖房				
暖房機器の使用場所について ※複数台ある方は、使用頻度			<u>もの</u>	
電気ファンヒーター1台目	1	2	3	Q20A_の使用機器が対象
電気ファンヒーター2台目	1	2	3	Q20A_の使用機器が対象

暖房機器の購入年をお答えください。 Q20A の使用機器が対象 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 ※入居時にすでに設置されている場合は製造年をお答えください。

電気ファンヒーター1台目 1.1989年以前 2.1990年 3.1991年 ・・・・ 22.2010年 23. わからない 電気ファンヒーター2台目 1.1989年以前 2.1990年 3.1991年 ・・・・ 22.2010年 23. わからない

### **暖房機器の使用状況についてお答えください。** Q20A\_の使用機器が対象 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 Q21C [SA]

主に使用補助的に使用 用 電気ファンヒーター1台目 1 2 電気ファンヒーター2台目 1 2

Q20A の使用機器が対象

Q20A\_の使用機器が対象

暖房機器の使用開始時期と終了時期についてお答えください。 ※毎年の平均的な使用期間をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。

	使用開始時期	]	使用終了時期	Я
電気ファンヒーター1台目	1.1月上旬 2.1月中旬 ····	36.12月下旬	1.1月上旬 2.1月中旬 ····	36.12月下旬
電気ファンヒーター2台目	1.1月上旬 2.1月中旬 ····	36.12月下旬	1.1月上旬 2.1月中旬 ····	36.12月下旬

## 暖房機器の使用頻度についてお答えください。 ※使用期間中の平均的な使い方をお答えください。 ※複数台ある方は、使用頻度が高いものから順番にお答えください。 Q21E [SA]

	毎日	週に5~6日	週に3~4日	週に1~2日	週に1日未満
電気ファンヒーター1台目	1	2	3	4	5
電気ファンヒーター2台目	1	2	3	4	5

Q20A\_の使用機器が対象

Q20A\_の使用機器が対象

### 暖房機器の使用時間帯

# ●電気ファンヒーター1台目

●電気ス	ファンヒー	-ター1	台目				
	0時	1時	2時	3時	22時	23時	24時
【平日】	1	2 3	4 5	6 7	 44 45	46 47	48

2時 3時 22時 23時 【休日】 1 2 3 4 5 6 7 44 45 46 47 48

●電気ファンヒーター2台目 0時 1時 2時 3時 22時 23時 24時 【平日】 1 2 3 4 5 6 7 44 45 46 47 48

22時 23時 3時 【休日】 1 2 3 4 5 6 7 44 45 46 47 48 . . . . . . . . .

### 【通風(窓開け等)】

Q21D [SA]

#### 暑い時期の「冷房をつける」または「窓を開ける」タイミングについて、どちらかといえば当てはまるものをすべてお選びください。 Q 22 [MA]

•「起床後」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
•「朝食時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
· 「昼食時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
· 「夕食時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
•「調理時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「団らん時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
- 「勉強時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
• 「掃除時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
•「洗濯時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・ ル 准 円 ] • 「 風 呂 上 が り 」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「トイレに入る時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
- 「就寝時	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
·「帰宅直後」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
「午前中」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「日没時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「朝になった時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
「昼になった時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「夕方になった時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「夜になった時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「暑く感じる時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「蒸すと感じる時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
・「臭いが気になる時」	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
<ul><li>「調理の煙が気になる時」</li></ul>	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
<ul><li>「涼しくなった時」</li></ul>	1. 窓を開ける	2. 冷房をつける	3.どちらも行わない
· -			

#### Q 23 [MA] どのような時に窓を開けたくないか、開いている窓を閉めるか、当てはまるもののうち主なものを3つまでお選びください。

- 1. 外の風が強い時
- 2. 外の日射が強い時
- 3. 外が暑い時
- 4. 室内が涼しくなりすぎたとき 5. 外の湿気が高い(じめじめする)時
- 6. 外が騒がしい時
- 7. 外からのにおいが気になる時
- 8. 虫の侵入が気になる時 9. 砂ぼこりが入るのが気になる時
- 10. 花粉等のアレルゲンの侵入が気になる時 11. 屋外の人の目線が気になる時(プライバシー)
- 12. 防犯・治安が気になる時
- 13. その他「FA]
- 14. 上記で当てはまるものはない

#### Q 24 [MA] 自身が「暑い」と感じた時に、確認することがある(意識することがある)情報がありましたら、以下からお選びください

- 1. 自宅の室温を計測している温度計
- 2. 自宅の外気温を計測している温度計
- 3. TV、ラジオの天気・気象情報
- 4. 新聞の天気・気象欄
- ...かには、シスペース、スタイツ 5. インターネット、メール等の天気・気象情報 6. その他「FA」
- 7 上記で当てはまるものはない

#### Q 25 [MA] ご自宅の室内にある開口についておうかがいします。以下から当てはまるものをお選びください。

- 1. 欄間などの「人が通らず空気を通すための開口」がある
- 2. 風を通すためにふすまや引戸を開けておくことが多い。
- 3. 扉を固定しておく機能(ドアストッパー)のあるドアがあり、開けておくことが多い 4. 扉を固定しておく機能(ドアストッパー)はないが、ドアを開けておくことが多い
- 5. 他に風通しをよくするための工夫をしている
- 6. 上記で当てはまるものはない

#### Q 26 [SA] 不在時に窓を開けますか?

6.7 ん・ 2. たまに開ける 3. 全く開けない 1 よく開ける

#### Q 27 [FA] 不在時にどこの窓を開けますか?(例:階段室の高窓、台所の出窓、トイレ・風呂の窓) Q 26 で 1 または 2 を回答した人のみ

不在時に窓を開ける理由をお答えください。 Q 28 [FA] Q 26 で 1 または 2 を回答した人のみ

### 浴室及び入浴に関してお伺いします。

#### Q 29 [SA] あなたのお住まいの浴室仕様をお答え下さい。

- 3. トイレ付ユニットバス: ユニットバスの中にトイレが設置されている場合

#### Q 30 [SA] 浴室に浴室暖房機能(天井や壁に設置され、温風の出るタイプ/床暖房のいずれかまたは両方)は付いていますか。

- 1. ガス式(温水)のものが付いている
- 2. 電気式のものが付いている
- 3. ガス式か電気式かは不明だが付いている 4. ガス式か電気式かは不明だが付いている
- 5. いずれも付いていない

### Q 31 [MA]

- ご自宅の給湯機に備わっている性能を全てお答えください。
  1. 自動湯はり機能(指定の水位まで湯はりを行い、その後は設定時間の間に自動保温を行ないます)
  2. 追焚き機能(冷めたお湯を沸き上げます。水位の調整や自動保温は行ないません。)
  3. 差し湯機能(高温の湯を足すことで冷めにまった浴槽湯をあたためる機能)

- 4. 足し湯機能(湯の減った浴槽に湯量を足す機能) 5. いずれの機能もない



給湯器リモコン

◆あなたの家の季節ごとの入浴スタイルについて、お聞きします。夏期は6月~8月、冬期は12月~2月、他の月は中間期としてお答えください

[浴槽入浴] 浴槽に浸かる入浴のこと。シャワー・カランの使用・不使用にかかわらない [シャワーのみ入浴]

浴槽に浸かることなく、シャワー・カランのみを使用する入浴のこと

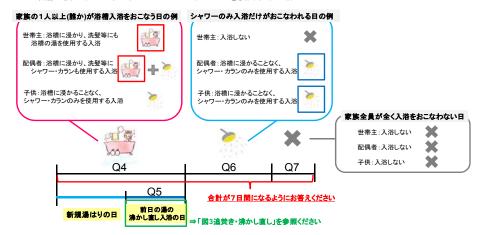


図2 入浴日数

### 昼12時以降翌日昼12時までを1日としてカウントしてください。

### 「新規湯はり」

新しい湯を浴槽にはること

### [あたため直し入浴]

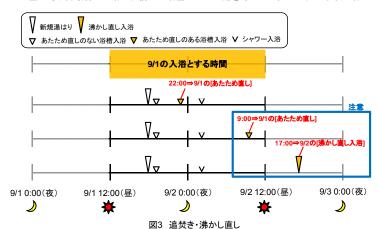
追焚き⇒冷めてしまった浴槽湯をあたため直しておこなう入浴のこと

給湯器リモコン/バランス風呂釜 等 差し湯→高温の湯を足すことで冷めてしまった浴槽湯をあたためること

給湯器リモコン/シャワーや蛇口から高温のお湯を足す

### [沸かし直し入浴]

昼12時以降最初の入浴で、前日に浴槽にはった湯をあたため直しておこなう入浴のこと



Q 32

[SA] (1) 一週間のうち、家族の 1 人以上(誰か)が浴槽入浴をおこなう日数 [SA] (2) 04の回答のうち、前日の湯の沸かし直しをする日数 \*小数は繰り上げ、整数値でお答えください。

[SA]

例)2日に1回沸かし直し $\rightarrow$  x 3.5日 O4日 (3) 一週間のうち、シャワーのみ入浴だけがおこなわれる(家族の誰も浴槽入浴しない)日数 (4) 一週間のうち、家族全員が全く入浴をおこなわない日数 [SA]

夏期・	中間期	• 冬	期そ	れぞれ回答
1.0日		8.	7日	
1.0日		8.	7日	
1.0日		8.	7日	
1.0日		8.	7日	

Q 33 [SA] 平日の平均的な湯はり及び沸かし直し(12時(正午)以降)開始時刻をお答えください。夏期・中間期・冬期それぞれ回答

- 浴槽の湯をあたため直すのに行う方法をお答えください。**※夏期、中間期、冬期について質問**1. [自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する(3時間以内)
  2. [自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する(3時間以上) Q 34 [MA]

  - [自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する (保温継続時間はわからない) [追焚き]給湯器の追い焚き機能を使用する 3.
  - 4.
  - [差し湯]給湯器の差し湯機能を使用する
  - 6. [差し湯]シャワーや蛇口から高温のお湯を足す 7. [差し湯]シャワーや蛇口から高温のお湯を足す 7. [差し湯]お湯を入れ替える 8. その他
- Q 35 [SA] 1日のうちで平均的に行うあたため直しの回数をお答えください※夏期、中間期、冬期それぞれ1組目から5組目まで回答。
  - 1. 1回/日 2. 2回/日 3. 3回/日

  - 4. 4回/日

  - 5. 5回以上/日 6. あたため直しはしない
  - 7. 分からない
- Q 36 夏期 Q 37 中間期
- 冬期
  - [MA] (1) 平日の平均的な入浴順序を最大5組目までお答えください

1組目	1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母	※Q13の世帯人員と紐付け
2組目	1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母	※Q13の世帯人員と紐付け
3組目	1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母	※Q13の世帯人員と紐付け
4組目	1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母	※Q13の世帯人員と紐付け
5組目	1. ご自身 2. 配偶者 3. 父母	※Q13の世帯人員と紐付け

- [SA] (2) 浴槽入浴とシャワーのみ入浴のうち多いのはどちらですか。※夏期、中間期、冬期それぞれ1組目から5組目まで回答。

  - 1. どちらかというと浴槽入浴が多い 2. どちらかというとシャワーのみの入浴が多い

[SA] (3) 平均的な平日における、浴室に入室する時刻(入浴を開始する時刻)お選び下さい。 ※夏期、中間期、冬期それぞれ1組目から5組目まで回答。 <u>時</u>分 12:00〜翌日12:00まで15分刻みで選択肢を用意

- ※夏期、中間期、冬期それぞれ1組目から5組目まで回答。 [SA] (4) 浴室滞在時間をお選びください。 ※ 3 1.0~5分未満 8.40~50分未満
  - 2. 5~10分未満 9.50~60分未満
  - 3. 10~15分未満 10.60~70分未満
  - 11. 70~80分未満 4 15~20分未満
  - 5. 20~25分未満 12.80~90分未満
  - 6. 25~30分未満 13. 90分以上
  - 7. 30~40分未満
- [SA] (5) 浴槽に浸かる時間をお答えください。 ※夏期、中間期、冬期それぞれ1組目から5組目まで回答。 1回の入浴で複数回浴槽に浸かる場合は合計時間、

複数人で同時に入浴する場合は浴槽内に人がいる時間の合計時間でお答えください。

- 1.0~5分未満 2.5~10分未満 8. 40~50分未満 9. 50~60分未満
- 3. 10~15分未満 10.60~70分未満
- 4. 15~20分未満 11.70~80分未満
- 5. 20~25分未満 6. 25~30分未満 12.80~90分未満 13.90分以上
- 7. 30~40分未満 14. 分からない/浴槽に浸からない
- ※1組目から5組目まで回答。 冬期のみ[SA] (6) 浴室暖房の使用頻度をお答えください。
- 1. ほぼ毎回 2. 2回に1回程度
  - 3. 数回に1回程度

  - 4. ほとんどしない5. 全くしない
  - 6. 設置していない
- ※1組目から5組目まで回答。
- 冬期のみ [SA] (7) 浴室暖房を入室前に何分間使用しますか。 1. ~10分未満 5. 40~49分 2. 10~19分 6. 50~59分
  - 3. 20~29分 7. 60分以上 4 30~39分 8. 設置していない
- 冬期のみ[SA] (8) 浴室暖房を入室後に何分間使用しますか。
  - 1. ~10分未満 2. 10~19分 5. 40~49分 6. 50~59分 3. 20~29分 7. 60分以上 4.30~39分 8. 設置していない

## 6.3 アンケート調査結果

### 6.3.1 世帯属性

図 6.3.1.1~図 6.3.1.8に世帯属性の結果を示す。

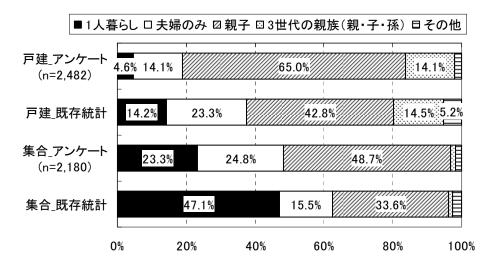


図 6.3.1.1 世帯類型 (戸建、集合別)

出所:既存統計は総務省「平成 17 年国勢調査」

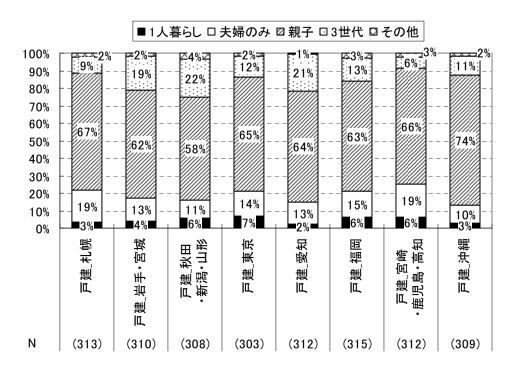


図 6.3.1.2 世帯類型 (戸建地域別)

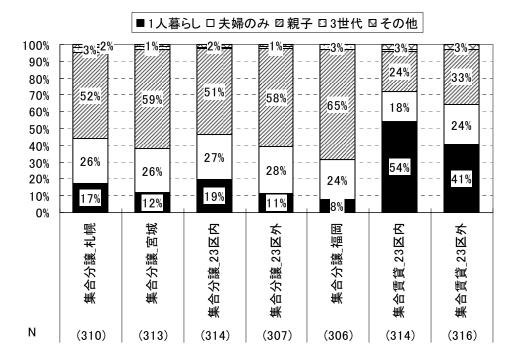


図 6.3.1.3 世帯類型(集合地域別)

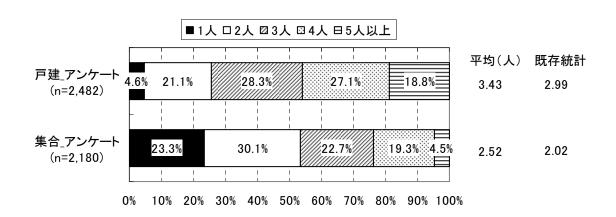


図 6.3.1.4 世帯員数 (戸建、集合別)

出所:既存統計は総務省「平成 17 年国勢調査」

#### ■1人 □2人 図3人 □4人 図5人以上 100% 24%; \*\*\*\* ××× 27% 12% े्र13% }1**4**%; §17% §19% 90% 25% 80% $\times\!\!\times\!\!\times$ XXX26% 27% 30% 70% 24% 31% 24% 30% 25% 60% 50% 27% 35% 26% 29% 24% 40% 31% 28% 26% 30% 20% 27% 20% 22% 24% 21% 18% 19% 18% 10% 7% 6% 6% **■**4%**■** 6% ■3% **-**2%-■3%■ 0% 戸建\_秋田 •新潟·山形 九融 愛知 沖縄 東京 戸建\_宮崎 鹿児島•高知 [11] 悍 戸建 · 市 戸建 戸建 뻸 뻸 Ц 屸 뻸 Ц Ν (313)(310)(308)(303)(312)(315)(312)(309)

図 6.3.1.5 世帯員数(戸建地域別)

3.3

3.7

3.4

3.2

3.7

平均

(人)

3.2

3.4

3.6

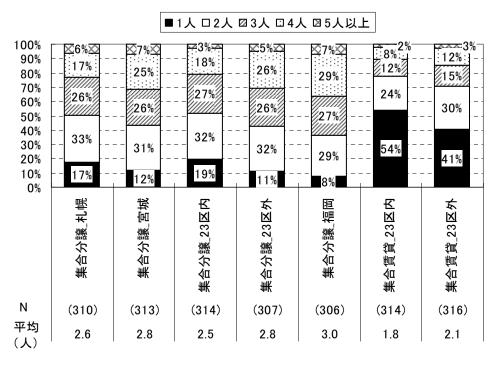


図 6.3.1.6 世帯員数 (集合地域別)

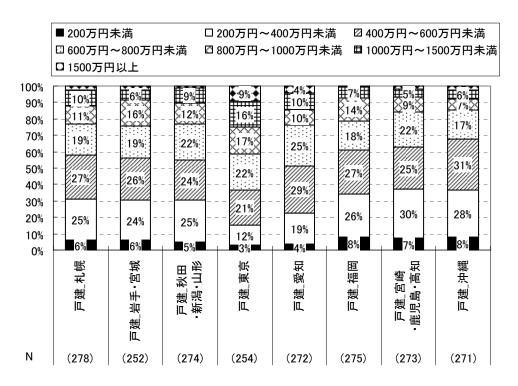


図 6.3.1.7 世帯年収(戸建)

注:アンケート結果は"答えられない"を除く構成比

	■ 200万円未	₹満	□ 2007	5円~400万	円未満 🛛	☑ 400万円~600万円未満		
	□ 600万円~	-800万円未決	満 図800フ	5円~1000万	7円未満 🖽	1000万円~1	1500万円未満	
	월 1500万円.	以上						
100%		<b>A</b> 40/ <b>A</b> 4	W 74	<b>5.4</b> 40/ <b>5.4</b> 1	20/	3%		
90%	6% <del>1</del> 1%	<b>#9%#</b>	10%🗟	11.00	- <del>- 1</del> 11%#	10%	<u>₩</u> 6%∰ <u>×</u> 8% <u>×</u>	
80%	213%	🕏 1 1 🛱	19%	16%#	13%	⊠6%⊠	100	
70%	21%	[::::::::::::::::::::::::::::::::::::	<b>              </b>	<del>                                  </del>		15%	::13% : : -	
60%		[:22%::	🔯 17% 🗒	💥💥	21%			
50%	<i>     </i>	<i>////////</i>	XXXX   :::::::			27%		
40%	32%			26%:				
30%	L- <i>W</i> /////	34%	<i>////////</i>	<i></i>	30%			
20%	17%			[]19%]	<i>       </i>	30%	35%	
10%		16%	10%	14%		<b></b>		
0%	10%	4%	4%	2%	4%	9%	10%	
	聲	斑	€	₹	題	玉	≰	
	私幔	宮城	M	_23区外	四四	23区内	Ĭ Ž	
	耀	騰	讓_23区	23	攤		貸_23区外	
	令	合分	た	分譲	和	焦貝伐貝	Hm/   <b>新</b> 二	
	無	無	令	4	<del>    </del>		何	
			<b>₩</b>	<b>₩</b>		<b>₩</b>	無	
N	(282)	(282)	(283)	(278)	(279)	(280)	(280)	

図 6.3.1.8 世帯年収(集合)

注:アンケート結果は"答えられない"を除く構成比

## 6.3.2 住宅属性

図 6.3.2.1~図 6.3.2.19に住宅属性の結果を示す。

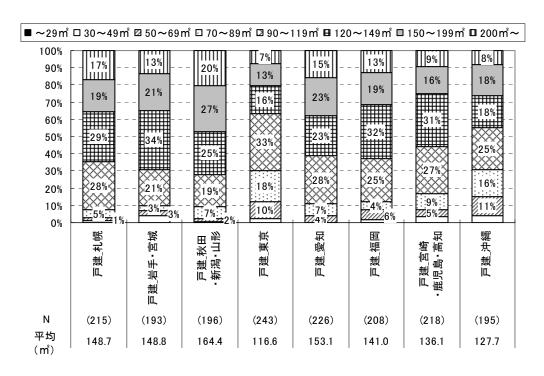


図 6.3.2.1 延床面積 (戸建)

注:アンケート結果は不明を除く構成比

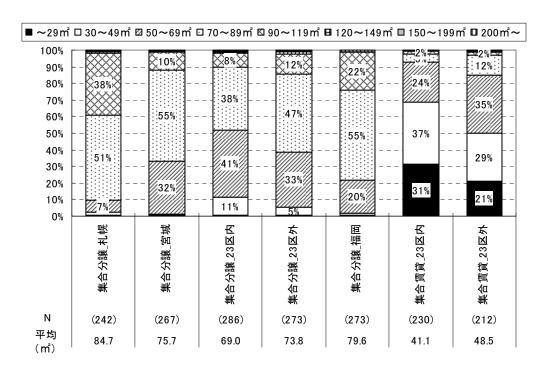


図 6.3.2.2 延床面積(集合)

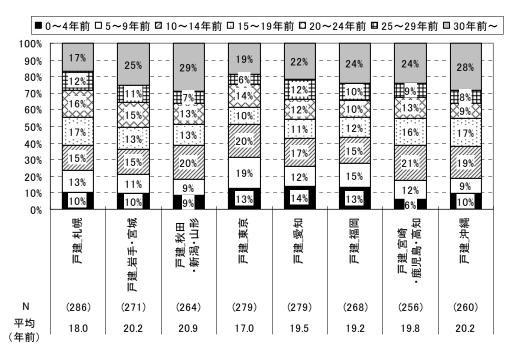


図 6.3.2.3 建築時期 (戸建)

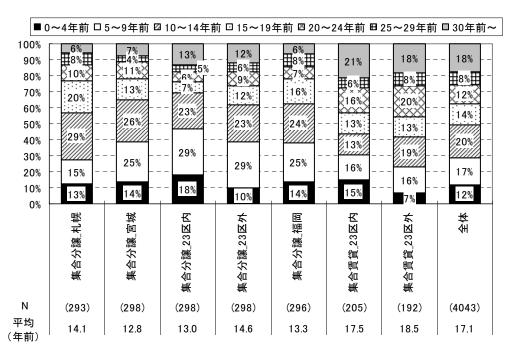


図 6.3.2.4 建築時期 (集合)

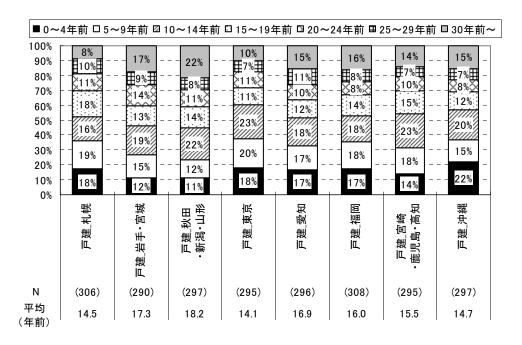


図 6.3.2.5 居住年数 (戸建)

■ 0~	4年前 □ 5~	9年前 ☑ 10~	√14年前 🛭 1	5~19年前 ☑	20~24年前	□ 25~29年	前 □ 30年前~
100%	15%	6%	27% 25	墨3%累	<del> </del>	\$\frac{1}{26\} \ \ \	<del></del>
80%	<b>Ⅲ</b> 7% <b>Ⅲ</b> ⊗8%≫	16%	12%	23%	13%	13% :	14%
70% 60%	12%	28%	25%		26%	25%	26%
50% 40%	20% 			35%	32%	31%	
30% 20%	-	22%					46%
10% 0%	_	20%	22%	26%	17%	20%	
	戸建_沖縄	-札幌	」。 一型	风	区文	開	区区
	型	集合分讓_札幌	合分讓	合分讓_23区内	合分讓_23区外	集合分譲_福岡	合賃貸_23区内
		集	業	集合分	集合分	<b>業</b>	# 何 颤
N	(297)	(308)	(312)	(310)	(304)	(304)	(305)
平均 年前)	14.7	11.3	10.1	8.9	11.0	10.4	7.5

図 6.3.2.6 居住年数 (集合)

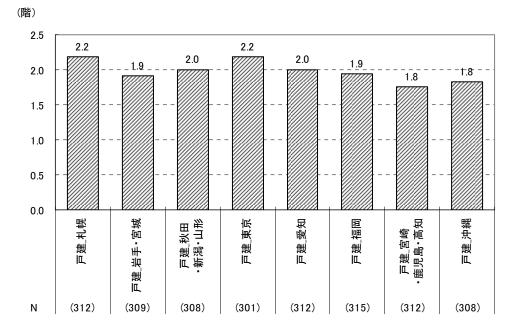


図 6.3.2.7 住居の階数 (戸建)

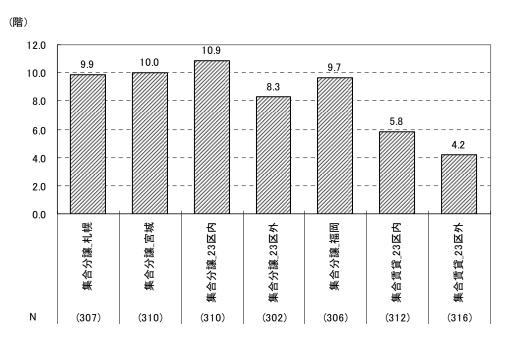


図 6.3.2.8 住居の階数 (集合)

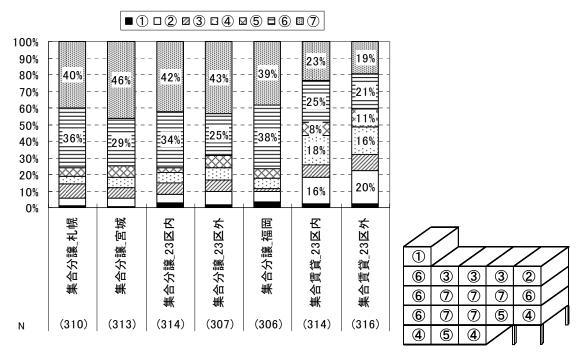


図 6.3.2.9 住戸位置(集合)

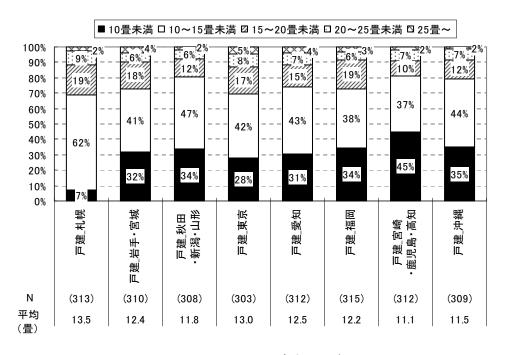


図 6.3.2.10 居間の広さ(戸建)

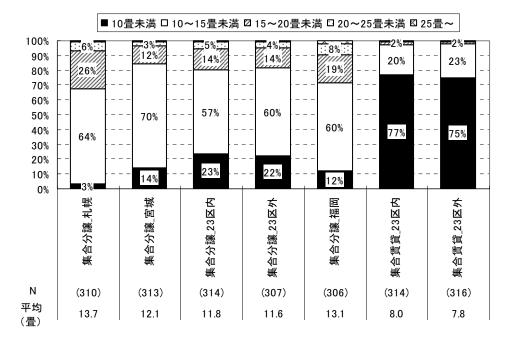


図 6.3.2.11 居間の広さ(集合)

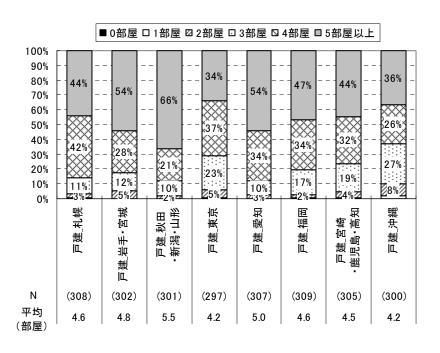


図 6.3.2.12 部屋数 (戸建)

注:居間・台所・食堂除く

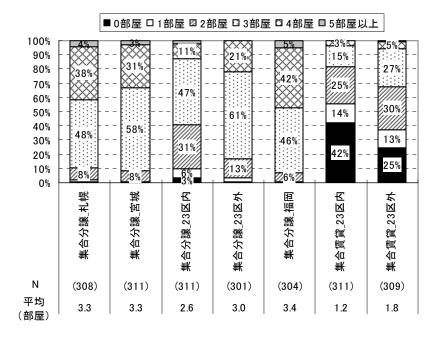


図 6.3.2.13 部屋数 (集合)

注:居間・台所・食堂除く

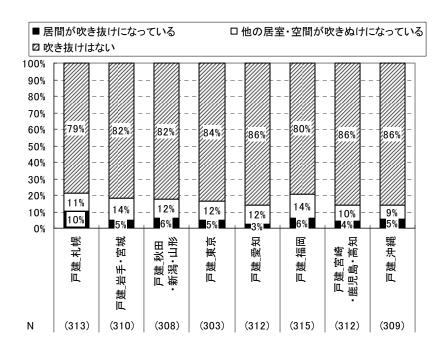


図 6.3.2.14 吹き抜け空間の有無(戸建)

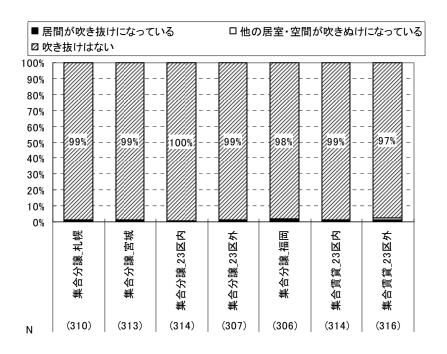


図 6.3.2.15 吹き抜け空間の有無(集合)

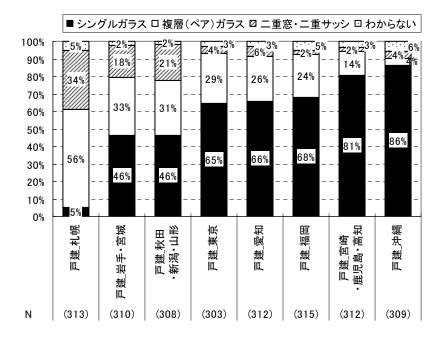


図 6.3.2.16 窓の種類 (戸建)

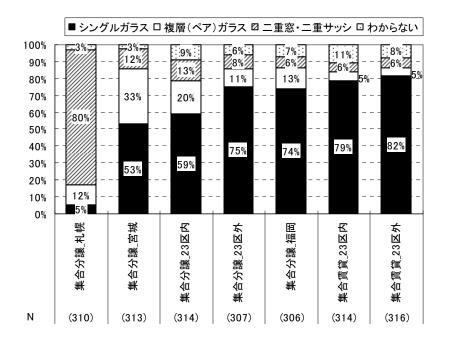


図 6.3.2.17 窓の種類 (集合)

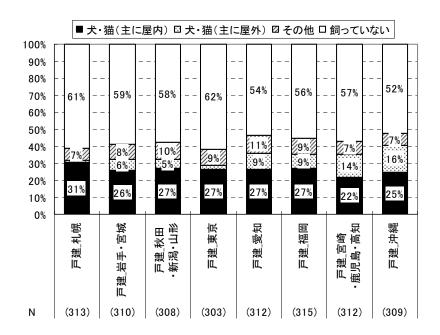


図 6.3.2.18 ペットの有無(戸建)

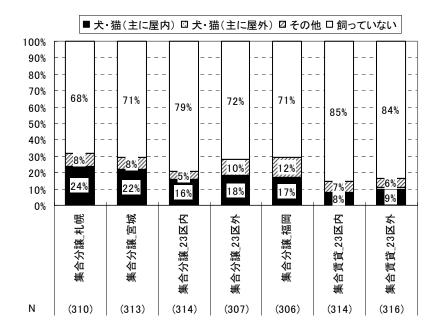


図 6.3.2.19 ペットの有無(集合)

## 6.3.3 冷房

### 6.3.3.1 使用率

図 6.3.3.1、図 6.3.3.2に地域別の機器使用率を示す。戸建、集合とも札幌を除く地域で冷暖房兼用エアコンによる冷房・除湿使用率が6~9割と高くなっている。札幌は戸建・集合とも冷房専用エアコン、冷暖房兼用エアコンで冷房を行う世帯が約1割と低い。

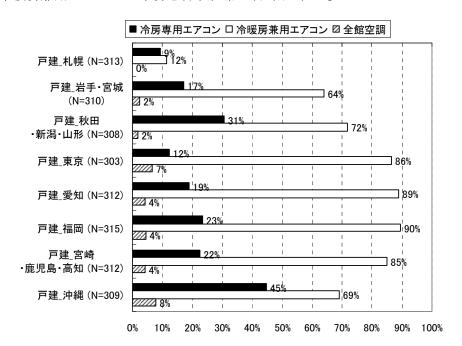


図 6.3.3.1 冷房機器使用率 (戸建)

注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

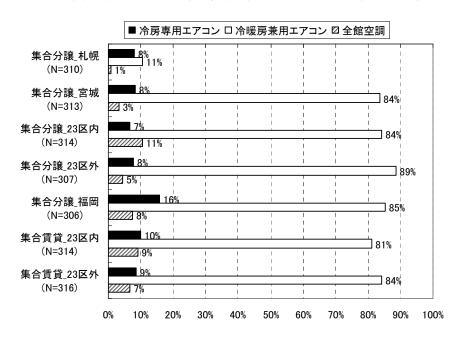


図 6.3.3.2 冷房機器使用率(集合)

注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

### 6.3.3.2 冷房能力、購入年

図 6.3.3.3に居室別の冷暖房兼用エアコンの冷房能力を示す。居間のエアコンの冷房能力が他の 居室と比較して大きいことがわかる。図 6.3.3.4に示す居間の広さ別冷房能力の結果からは、居室 の広さが大きいほど、冷房能力の大きいエアコンが用いられていることがわかる。

図 6.3.3.5に建築時期別冷暖房兼用エアコンの購入年を示す。建築時期が14年以内の住居では、建築時期と購入年が概ね一致しており、例えば建築時期が0~4年前の住居では2005年から2010年内に購入した割合が9割を超える結果となっている。建築時期が15年以前の住宅は、2005年~2009年に購入した割合が最も多い。

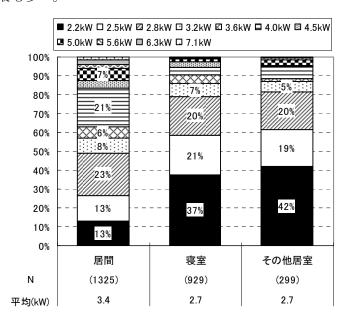


図 6.3.3.3 冷暖房兼用エアコンの冷房能力(居室別)

注:アンケート結果は不明を除く構成比

注:暖房のみに使用される冷暖房兼用エアコンも含む

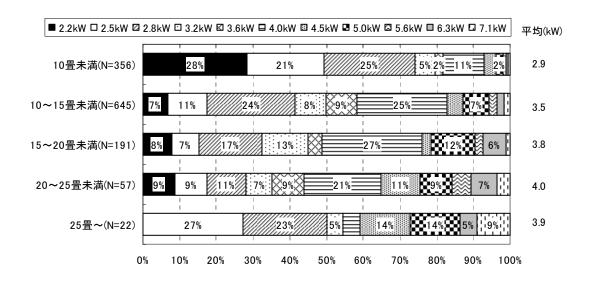


図 6.3.3.4 居間における冷暖房兼用エアコンの冷房能力(居間の広さ別)

注:暖房のみに使用される冷暖房兼用エアコンも含む

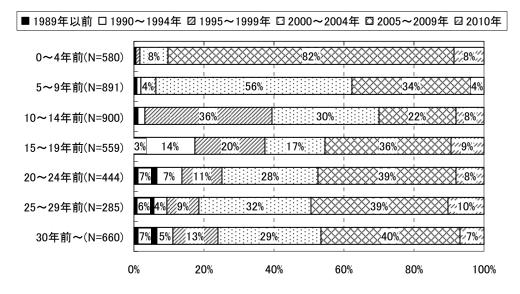


図 6.3.3.5 冷暖房兼用エアコンの購入年(建築時期別)

注:アンケート結果は不明を除く構成比

注:暖房のみに使用される冷暖房兼用エアコンも含む

### 6.3.3.3 冷房·除湿期間

図 6.3.3.6、図 6.3.3.7にエアコンの冷房・除湿期間を示す。温暖地ほど冷房・除湿期間は長い傾向となっている。また居間における冷房・除湿期間が寝室と比較してやや長い。表 6.3.3.1に、居間におけるエアコンの冷房・除湿開始/終了時期と、住宅事業建築主の判断基準における冷房負荷計算の設定条件の比較を示す。冷房・除湿開始時期はいずれの地域もアンケート調査結果と負荷計算の設定条件が概ね等しくなっているが、冷房・除湿終了時期は、戸建の宮崎・鹿児島・高知、戸建の沖縄のみ負荷計算の設定条件より早い時期に冷房を終えていることがわかる。

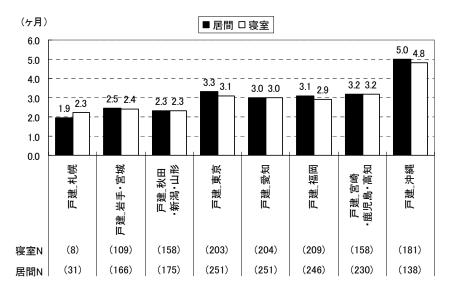


図 6.3.3.6 エアコンの冷房・除湿期間 (戸建)

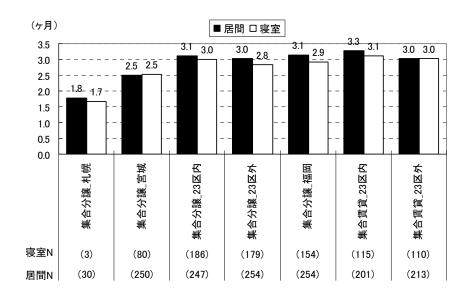


図 6.3.3.7 エアコンの冷房・除湿期間 (集合)

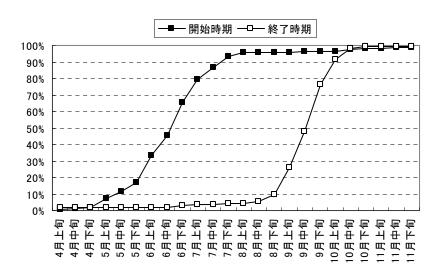


図 6.3.3.8 居間におけるエアコンの冷房・除湿期間(戸建\_東京)

表 6.3.3.1 居間におけるエアコンの冷房・除湿開始/終了時期

ア	ンケート結果	<b>%</b> 1	負荷	計算の設定条件※2
開始時期	終了時期	平均(ヶ月)	地域区分	冷房期間

戸建	札幌	7月上旬	9月上旬	1.9	Ιb	なし
	岩手·宮城	6月下旬	9月上旬	2.5	Ш	7/10~8/31
	秋田·新潟·山形	7月上旬	9月上旬	2.3	П	7/10~8/31
	東京	6月中旬	9月下旬	3.3	IVa,b	5/30~9/23   7/6~8/31
	愛知	6月中旬	9月中旬	3.0	IVa,b	5/30~9/23   7/6~8/31
	福岡	6月中旬	9月中旬	3.1	IVb	5/30~9/23
	宮崎・鹿児島・高知	6月中旬	9月下旬	3.2	V	5/15~10/13
	沖縄	5月上旬	10 月中旬	5.0	VI	3/25~12/14
集合分譲	札幌	7月上旬	8月下旬	1.8	Ιb	なし
	宮城	6月下旬	9月上旬	2.5	Ш	7/10~8/31
	23 区内	6月中旬	9月中旬	3.1	IVa	7/6~8/31
	23 区外	6月中旬	9月中旬	3.0	IVb	5/30~9/23
	福岡	6月中旬	9月中旬	3.1	IVb	5/30~9/23
集合賃貸	23 区内	6月中旬	9月下旬	3.3	IVa	7/6~8/31
	23 区外	6月下旬	9月中旬	3.0	IVb	5/30~9/23

※1 アンケートの冷房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

※2 住宅事業建築主の判断基準における冷房負荷の設定条件。冷房期間は日平均気温が 23℃以上となる期間

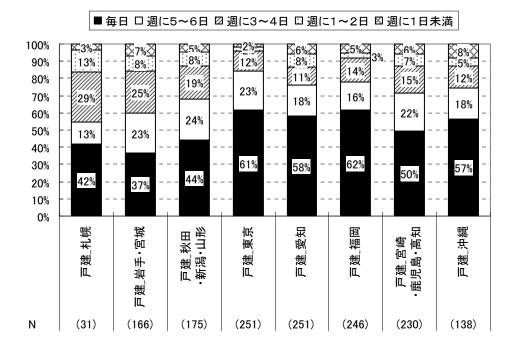


図 6.3.3.9 居間におけるエアコンの冷房・除湿頻度(戸建)

### 6.3.3.4 冷房・除湿頻度、除湿の割合

図 6.3.3.9、図 6.3.3.10に居間におけるエアコンの冷房・除湿頻度を示す。戸建住宅はいずれの

地域も毎日使用する割合が高い。集合住宅は、札幌のみ他地域と比較して使用頻度が少なく、週 に3~4日使用する割合が最も高くなっている。他地域は毎日使用する割合が高い。

図 6.3.3.11、図 6.3.3.12に居間における除湿の割合を示す。いずれの地域も除湿割合は1割未満の世帯が多く、エアコンは主に冷房のために用いられていることがわかる。

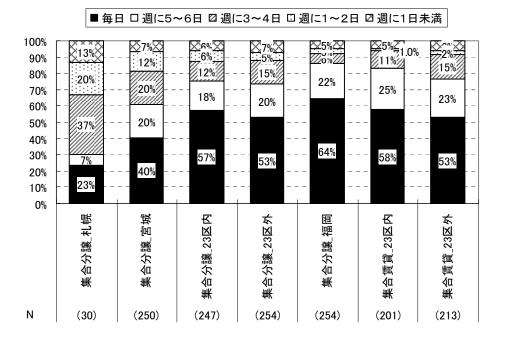


図 6.3.3.10 居間におけるエアコンの冷房・除湿頻度(集合)

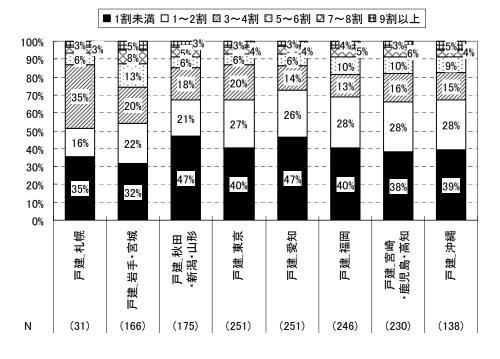


図 6.3.3.11 居間におけるエアコンの除湿割合 (戸建)

#### 100% ₩4%₩ **Ⅲ**5%**Ⅲ #**8%**#** ⊗8%⊗ 7% **∰9%** 13% 12% చ6% <del>⊠</del>6% 90% ∑88≨ :9% ∷ ⋘6% 10% : 8% : 80% 11% ∷8% 16% :13% 20% 16% 70% /17% §12%) 20% **815%**8 <u>Z</u>7%<u>Z</u> 60% 50% 29% 17% 24% 30% 28% 20% 25% 40% 30% 40% 20% 35% 36% 34% 33% 33% 28% 10% 0% \_23区内 23区内 札幌 回城 福岡 \_23区外 23区外 合分讓. 合分讓 合分讓 合分讓 合分讓 師 無 業 無 狐 狐 無 無 無 無 Ν (30)(250)(247)(254)(254)(201)(213)

■ 1割未満 □ 1~2割 図 3~4割 □ 5~6割 図 7~8割 ■ 9割以上

図 6.3.3.12 居間におけるエアコンの除湿割合(集合)

### 6.3.3.5 冷房·除湿時間

## (1) 居間における冷房・除湿時間と生活スケジュールの比較

住宅事業建築主の判断基準における負荷計算の設定条件では、居間は居住者の在室時、寝室は 睡眠時に冷房機器の運転が想定されている。本調査では、生活スケジュールと実際の運転モード の相関を把握するために、2009年度アンケートの生活スケジュール結果と今回のアンケート調査 の冷房運転時間との比較を行った。なお、住宅事業建築主の判断基準の負荷計算では夫婦と子の4 人世帯を想定しているため、本調査では親子世帯の結果を抽出している。

図 6.3.3.13、図 6.3.3.14に戸建\_親子世帯の平日、休日における居間での冷房・除湿使用率と居間在室率との比較を示す。0時~5時の時間帯は睡眠時間であるため居間の在室率は低く、冷房・除湿使用率が在室率を上回る結果となっている。6時~10時の朝方は、冷房・除湿使用率が在室率を大きく下回る。また11時~24時は、いずれの時間帯も冷房・除湿使用率は居間在室率を下回っている。休日も平日と同様の傾向となっている。

住宅事業建築主の判断基準における居間の冷房・除湿時間は居住者の在室時間と等しく設定しているが、アンケート調査結果ではほとんどの時間帯において使用率が在室率を下回っていることから、実際の冷房・除湿時間は在室時間より短く、住宅事業建築主の判断基準の冷房・除湿時間は過大に設定されているものと考えられる。

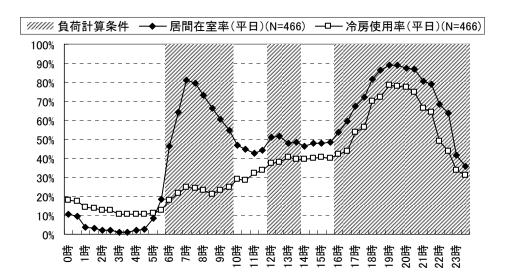


図 6.3.3.13 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_平日(戸建\_親子世帯)

注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

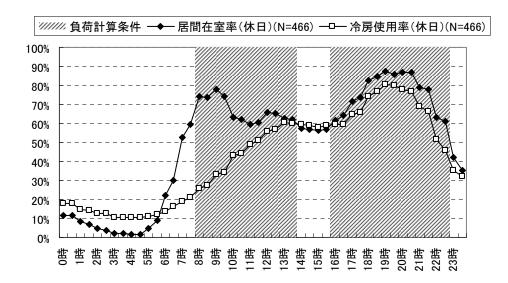


図 6.3.3.14 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_休日(戸建\_親子世帯)

注: 2009 年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

集合住宅は戸建と比較し、世帯員数の少ない単身世帯や夫婦世帯が多いため、アンケート調査より集合住宅に住む単身世帯、夫婦世帯の結果を抽出し、昨年度アンケート調査の生活スケジュールと比較を行った。

図 6.3.3.15、図 6.3.3.16に集合住宅の単身世帯、図 6.3.3.17、図 6.3.3.18 に集合住宅の夫婦世帯の比較結果を示す。戸建と同様に在室率と使用率に乖離のある時間帯が見られ、使用率50%以上の時間帯を確認すると、単身、夫婦世帯とも平日は夜間、休日は朝から夜の時間帯となっている。

なお、単身世帯は他に世帯員がいないため在室率が低い傾向にあり、冷房・除湿使用率は在室 を前提とした使用状況を調査したものであるため、冷房・除湿使用率が在室率を上回る結果となった。

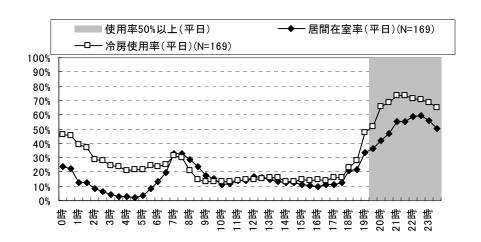


図 6.3.3.15 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_平日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

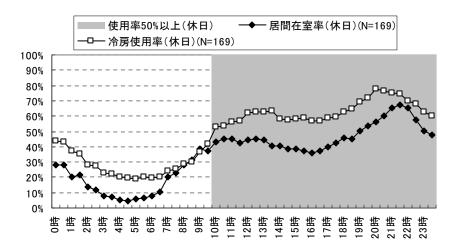


図 6.3.3.16 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_休日 (集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

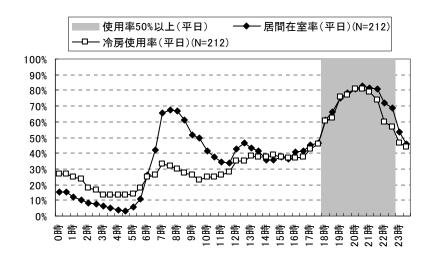


図 6.3.3.17 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_平日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

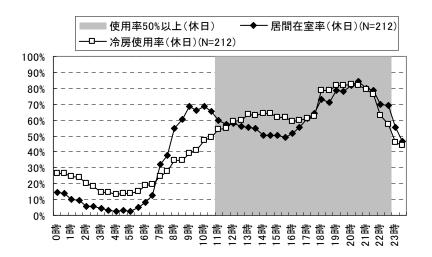


図 6.3.3.18 居間における冷房・除湿使用率と居間在室状況の比較\_休日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

## (2) 寝室における冷房・除湿時間と生活スケジュールの比較

図 6.3.3.19、図 6.3.3.20に戸建\_親子世帯の寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較を示す。平日、休日とも冷房・除湿使用率は22時前後の時間帯において50%を超えて高くなっている。 住宅事業建築主の判断基準における負荷計算条件は睡眠時の運転を想定しているが、アンケート 調査の結果では睡眠前の時間帯において使用率が高くなっており、計算条件と相違がある。

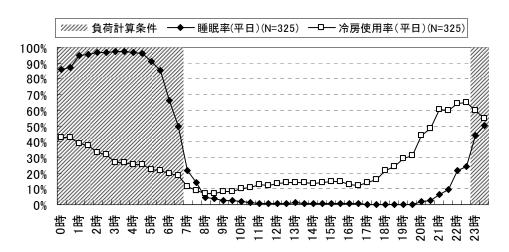


図 6.3.3.19 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較 平日(戸建 親子世帯)

注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

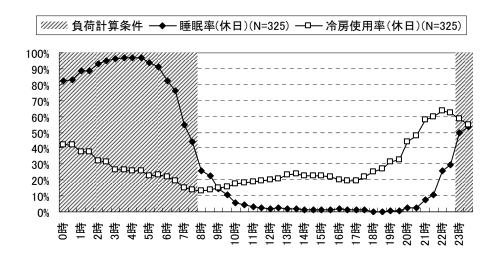


図 6.3.3.20 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較 休日 (戸建 親子世帯)

注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

図 6.3.3.21、図 6.3.3.22に集合\_単身世帯の寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較を示す。平日、休日とも冷房・除湿使用率が高い時間帯は24時前後の睡眠前、睡眠直後の時間帯となっている。

図 6.3.3.23、図 6.3.3.24に集合\_夫婦のみ世帯の寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較を示す。集合\_単身世帯同様、睡眠前から睡眠直後の時間帯において冷房の使用率が高い。

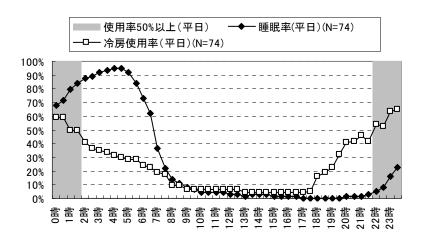


図 6.3.3.21 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較\_平日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

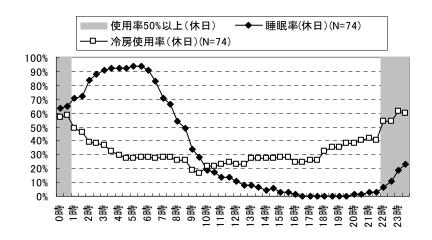


図 6.3.3.22 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較\_休日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

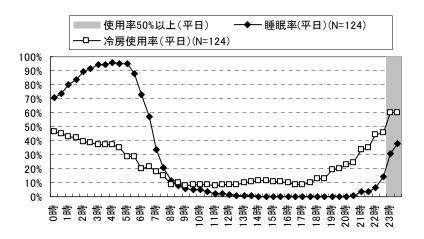


図 6.3.3.23 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較\_平日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

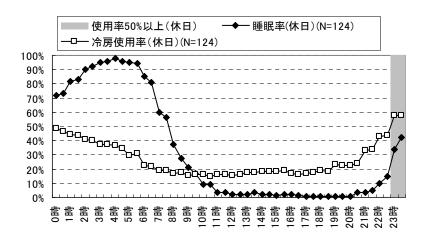


図 6.3.3.24 寝室における冷房・除湿使用率と睡眠率の比較\_休日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

#### (3) 地域別冷房・除湿時間

図 6.3.3.25~図 6.3.3.28に平日、休日における戸建住宅、集合住宅の地域・居室別冷房・除湿時間を示す。

冷房・除湿時間は地域により異なり、戸建住宅は東京、愛知、集合住宅は福岡や23区内、23区外の分譲住宅及び賃貸住宅において冷房・除湿時間が長くなっている。いずれの地域も居間の冷房・除湿時間が他の居室より長い。

図 6.3.3.29~図 6.3.3.32に居間における時間帯別冷房・除湿使用率を示す。また、図 6.3.3.33~ 図 6.3.3.36に寝室における時間帯別冷房・除湿使用率を示す。居間、寝室とも、地域により時間 帯別使用率は異なり、例えば居間の平日では沖縄において0時以降の夜間の使用率が他地域より高 く、また札幌において日中の使用率が他地域より高くなっている。

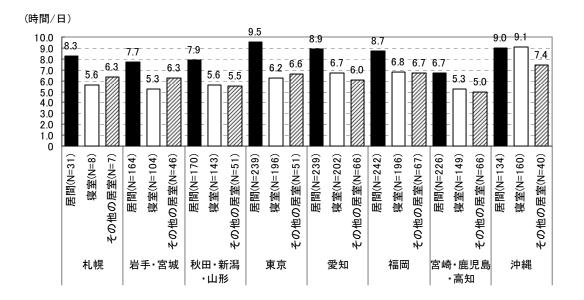


図 6.3.3.25 地域・居室別の冷房・除湿時間(戸建\_平日)

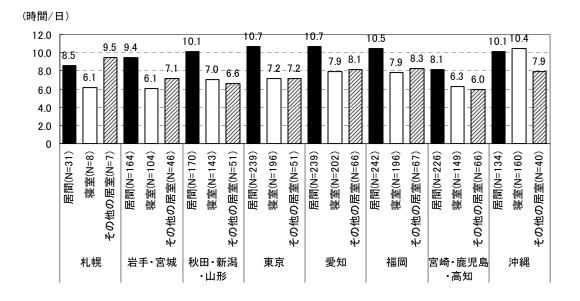


図 6.3.3.26 地域・居室別の冷房・除湿時間(戸建 休日)

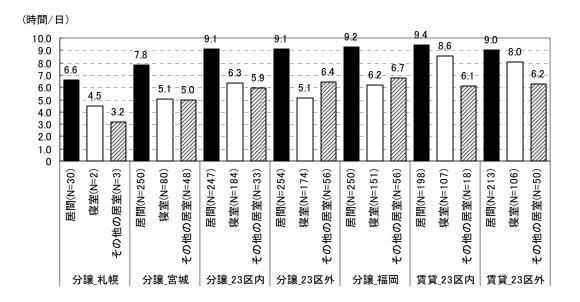


図 6.3.3.27 地域・居室別の冷房・除湿時間(集合\_平日)

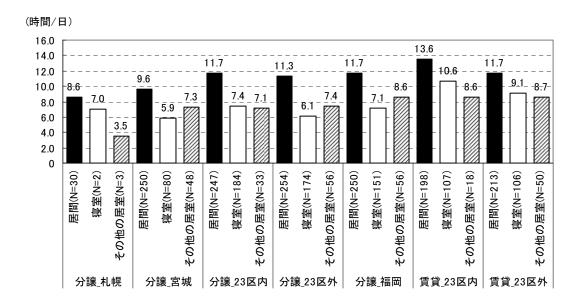


図 6.3.3.28 地域・居室別の冷房・除湿時間(集合\_休日)

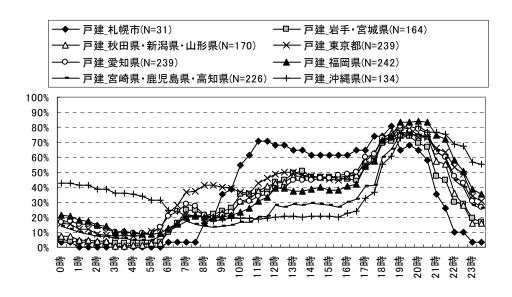


図 6.3.3.29 居間における冷房・除湿時間(戸建\_平日)

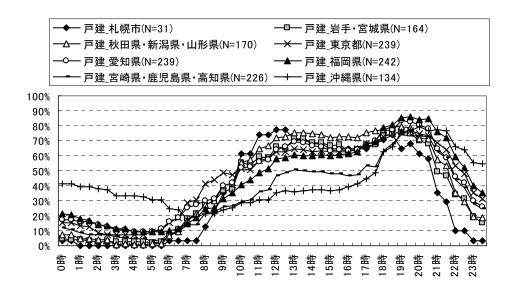


図 6.3.3.30 居間における時間帯別冷房・除湿使用率(戸建\_休日)

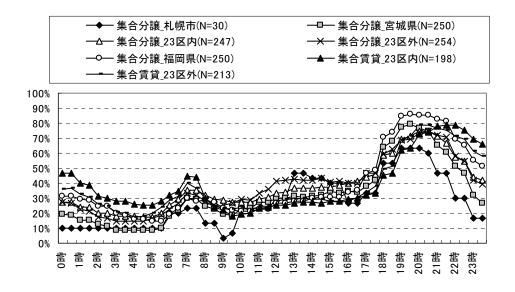


図 6.3.3.31 居間における時間帯別冷房・除湿使用率(集合\_平日)

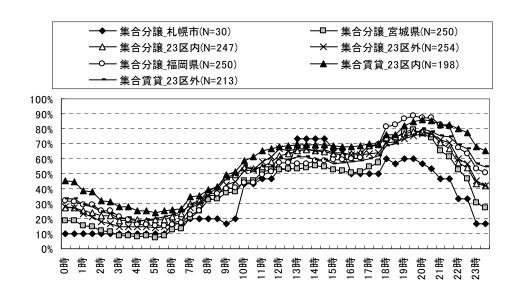


図 6.3.3.32 居間における時間帯別冷房・除湿使用率(集合\_休日)

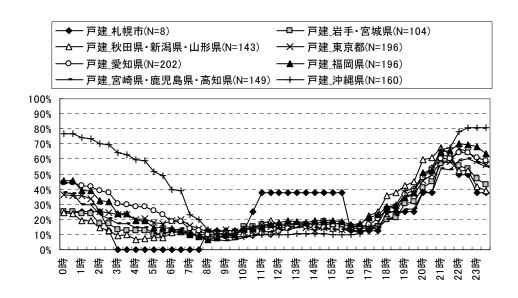


図 6.3.3.33 寝室における時間帯別冷房・除湿使用率(戸建\_平日)

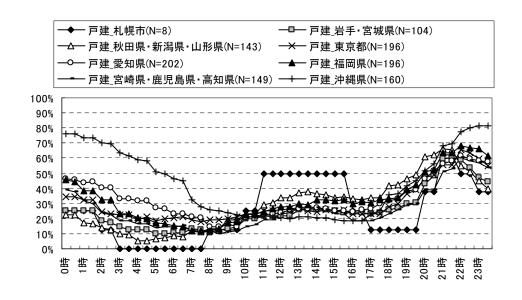


図 6.3.3.34 寝室における時間帯別冷房・除湿使用率(戸建 休日)

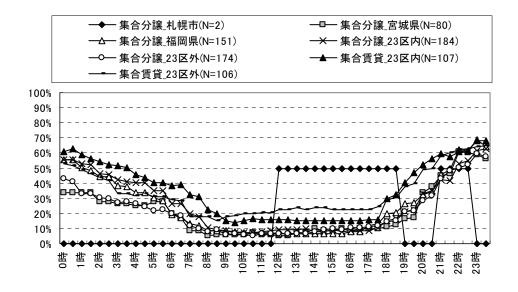


図 6.3.3.35 寝室における時間帯別冷房・除湿使用率(集合\_平日)

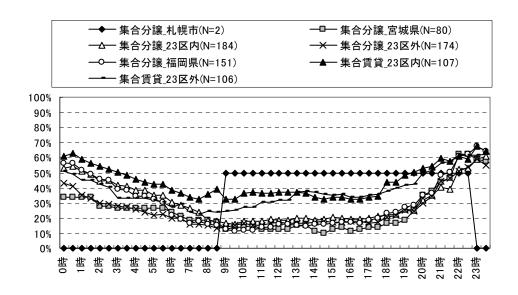


図 6.3.3.36 寝室における時間帯別冷房・除湿使用率(集合\_休日)

### (4) その他の集計結果

図 6.3.3.37、図 6.3.3.38に平日・休日の居間におけるエアコンの住戸位置別冷房・除湿時間を示す。平日、休日とも最上階に位置する①、②、③において冷房・除湿時間が他の位置より長くなっている。

図 6.3.3.39、図 6.3.3.40に平日・休日のペットの有無別のエアコン冷房・除湿時間を示す。犬・猫の屋内外での飼育状況と他のペットの有無を調査したが、犬・猫を室内で飼っている世帯は、そうでない世帯と比較し使用時間が長い傾向にある。

図 6.3.3.41、図 6.3.3.42の居間における吹き抜け有無別エアコン冷房・除湿時間を示す。吹き抜けの有無による使用時間の大きな差は見られない。

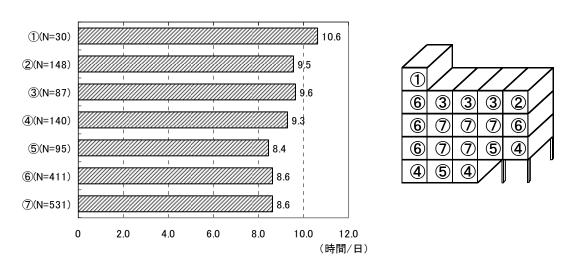


図 6.3.3.37 居間における住戸位置別エアコン冷房・除湿時間 平日

注:集合住宅のみの集計

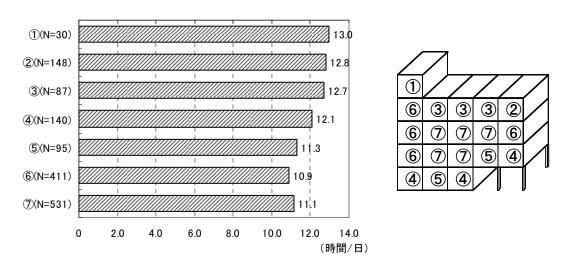


図 6.3.3.38 居間における住戸位置別エアコン冷房・除湿時間\_休日

注:集合住宅のみの集計

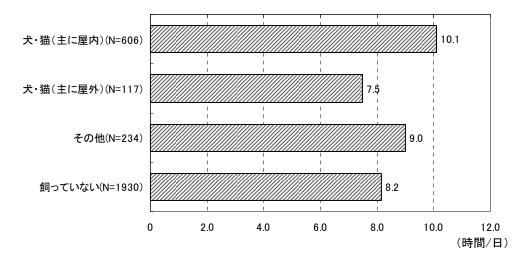


図 6.3.3.39 居間におけるペット有無別エアコン冷房・除湿時間\_平日

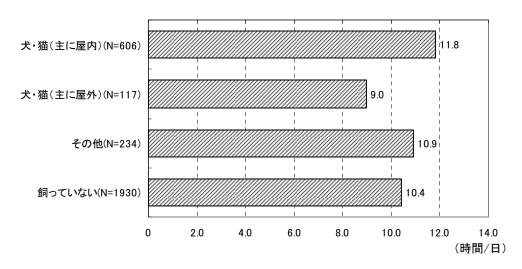


図 6.3.3.40 居間におけるペット有無別エアコン冷房・除湿時間 休日

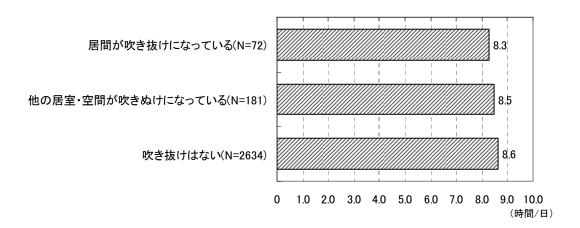


図 6.3.3.41 居間における吹き抜け有無別エアコン冷房・除湿時間\_平日

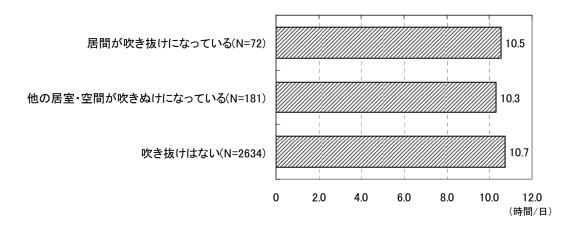


図 6.3.3.42 居間における吹き抜け有無別エアコン冷房・除湿時間\_休日

# 6.3.4 暖房

# 6.3.4.1 使用機器

表 6.3.4.1に地域別の使用暖房機器上位3機器を示す。また、表 6.3.4.2に住宅事業建築主の判断 基準における断熱地域別の対象暖房機器とアンケート調査結果の比較を示す。戸建住宅において、 住宅事業建築主の判断基準の対象ではないが使用率の高い機器は、Ia/Ib地域の灯油FF式ストーブ、 VI地域の冷暖房兼用エアコンとなっている。

表 6.3.4.1 地域別使用暖房機器(使用率上位3位以内)

	地域	断熱 地域	1 位	2 位	3 位	
	札幌	I b	灯油 FF 式ストーブ*	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	全館暖房(灯油)*	
	岩手・宮城	Ш	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	電気こたつ	冷暖房兼用エアコン*	
	秋田 ・新潟・山形	П	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	冷暖房兼用エアコン*	電気こたつ	
	東京	IVa,b	冷暖房兼用エアコン*	電気カーペット	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	
戸建	愛知	IVa,b	冷暖房兼用エアコン*	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	電気カーペット	
	福岡	IVb	冷暖房兼用エアコン*	灯油ファンヒーター・ストーブ	電気カーペット	
	宮崎・鹿児 島・高知	V	冷暖房兼用エアコン*	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	電気カーペット	
	沖縄	VI	   冷暖房兼用エアコン* 	電気ファンヒーター・オイルヒーター ・ パ ネルヒーター	-	
	札幌	Ιb	灯油 FF 式ストーブ*	灯油ファンヒーター・ストーブ	ガスファンヒーター・ストーフ゛	
作人	宮城	Ш	冷暖房兼用エアコン*	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	電気ファンヒーター・オイルヒーター ・ パ ネルヒーター	
集合	23 区内	IVa	冷暖房兼用エアコン*	ガス温水式床暖房*	電気カーペット	
分譲	23 区外	IVb	   冷暖房兼用エアコン* 	電気カーペット	電気ファンヒーター・オイルヒーター ・ パ ネルヒーター	
	福岡	IVb	冷暖房兼用エアコン*	電気カーペット	灯油ファンヒーター・ストーフ゛	
集合	23 区内	IVa	冷暖房兼用エアコン*	電気カーペット	-	
賃貸	23 区外	IVb	冷暖房兼用エアコン*	電気カーペット	電気こたつ	

注:使用率が2割を超える機器を抽出。

注:\*は住宅事業建築主の判断基準の対象暖房機器

表 6.3.4.2 住宅事業建築主の判断基準の対象暖房機器との比較

断熱地域	住宅事業建築主の判断基準(戸建)	アンケート調査(戸建)	アンケート調査(集合)
Ia/ Ib	石油温水パネルラジエーター	灯油 FF 式ストーブ*	灯油 FF 式ストーブ
		全館暖房 (灯油)	全館暖房(ガス/灯油)
П/Ш	ヒートポンプ式セントラル空調システム 石油温水式パネルラジエーター FF 式暖房機器 高効率エアコン	冷暖房兼用エアコン 灯油 FF 式ストーブ	冷暖房兼用エアコン
IVa/IVb/V	ヒートポンプ式セントラル空調システム 標準型エアコン 高効率型エアコン	冷暖房兼用エアコン	冷暖房兼用エアコン ガス温水式床暖房
VI		冷暖房兼用エアコン*	(未調査)

注:アンケート結果は住宅事業建築主の判断基準の対象暖房機器のうち、使用率が2割を超える機器を掲載。 ただし、集合住宅の札幌のみ、使用率が2割を下回るが、比較的使用率の高い全館暖房(ガス)(使用率14.8%、 P.369, 図 6.3.4.112 参照) を含める。

注:アンケート結果の\*の機器は、住宅事業建築主の判断基準の対象暖房となっていない機器。

### 6.3.4.2 暖房期間

表 6.3.4.3に居間における地域別の暖房開始/終了時期を示す。なお、暖房開始、終了時期は機器により異なることが考えられるため、ここでは各地域において使用率の高い住宅事業建築主の判断基準のエネルギー消費量算出対象機器を選定し暖房期間を集計した。

アンケート結果による暖房開始/終了時期と負荷計算の設定条件を比較すると、アンケート結果 の開始時期は負荷計算と概ね等しくなっているが、終了時期はいずれの地域とも負荷計算の設定 条件より早い傾向にある。

表 6.3.4.3 居間における地域別暖房開始/終了時期

		7		アンケート結果		負荷計算の設定条件	
	地域区分	暖房機器	開始時期	終了時期	暖房期間 (ヶ月)	断熱 地域	暖房期間
戸建	札幌市	全館暖房 (灯油)	10 月上旬	4月下旬	6.1	Ιb	9/26~6/4
		灯油 FF 式ストーブ	10 月上旬	4月下旬	6.1		
	岩手・宮城県	エアコン	10 月下旬	4月上旬	4.5	Ш	10/1~5/30
	秋田県・新潟県 ・山形県	エアコン	10 月下旬	3月下旬	4.3	П	9/30~5/31
	東京都	エアコン	10 月下旬	3月下旬	4.4	IVa,b	10/10~5/15
	愛知県	エアコン	11月上旬	3月中旬	4.0	IVa,b	10/10~5/15
	福岡県	エアコン	11 月上旬	3月中旬	3.9	IVb	11/4~4/21
	宮崎県・鹿児島県 ・高知県	エアコン	11 月中旬	3月上旬	3.5	V	11/26~3/27
	沖縄県	エアコン	12 月中旬	2月下旬	2.2	VI	なし
集合	札幌市	全館暖房 (ガス)	10 月下旬	4月下旬	5.8	Ιb	9/26~6/4
分譲		灯油 FF 式ストーブ	10 月中旬	4月中旬	5.5		
	宮城県	エアコン	11 月上旬	3月下旬	4.2	Ш	10/1~5/30
	23 区内	エアコン	11月中旬	3月中旬	3.7	IVa	10/10~5/15
		ガス温水式床暖房	11 月上旬	3月中旬	3.8		
	23 区外	エアコン	11月中旬	3月中旬	3.7	IVb	11/4~4/21
		ガス温水式床暖房	11月中旬	3月中旬	3.7		
	福岡県	エアコン	11月下旬	3月中旬	3.5	IVb	11/4~4/21
集合	23 区内	エアコン	11月上旬	3月中旬	3.9	IVa	10/10~5/15
賃貸	23 区外	エアコン	11月上旬	3月中旬	3.9	IVb	10/10~5/15

<sup>※1</sup> アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

<sup>※2</sup> 住宅事業建築主の判断基準における暖房負荷の設定条件。日平均気温が 15℃以下となる期間を暖房期とする。

#### 6.3.4.3 暖房時間

#### (1) 居間における暖房時間と生活スケジュールの比較

図 6.3.4.1、図 6.3.4.2に戸建\_親子世帯の居間における暖房使用率と在室率の比較を示す。平日、は7時~17時において在室率が暖房使用率をやや上回っており、17時以降は在室率と使用率が概ね等しくなっている。住宅事業建築主の判断基準の負荷計算条件は在室時に機器の運転を想定しているが、実際は朝や日中の使用時間で使用率が在室率を下回ることより、負荷計算条件がやや過大に設定されていることが考えられる。

休日も朝から日中において在室率が暖房使用率を上回っているが、いずれの時間帯も暖房使用率が50%以上と高く、また在室率との乖離も平日と比較し小さいため、在室時の運転を前提とした負荷計算条件の使用時間は概ね妥当な設定であると考えられる。

図 6.3.4.3、図 6.3.4.4に集合\_単身世帯の居間における暖房使用率と在室率の比較を示す。いずれの時間帯も暖房使用率が在室率を上回っている。単身世帯は他に世帯員がいないため在室率が低い傾向にあり、暖房使用率は在室を前提とした使用状況を表しているため使用率が在室率を上回ったと考えられる。暖房使用率の高い時間帯(使用率50%以上の時間帯)は平日19時~24時、休日16時~24時となっており、他の時間帯は使用率が50%以下となっている。

図 6.3.4.5、図 6.3.4.6に集合\_夫婦のみ世帯における居間での暖房使用率と在室率の比較を示す。いずれの時間帯も在室率と使用率が概ね等しくなっている。

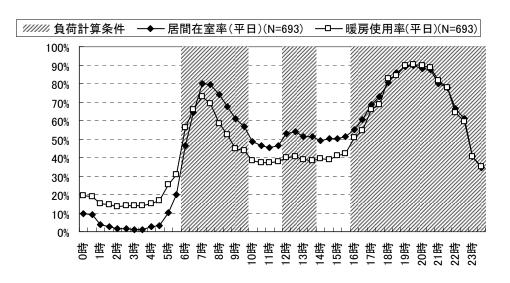


図 6.3.4.1 居間の暖房使用率と居間在室率の比較 平日(戸建 親子世帯)

注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

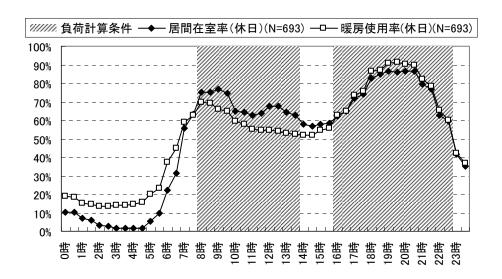


図 6.3.4.2 居間の暖房使用率と居間在室率の比較\_休日(戸建\_親子世帯)

注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

注:負荷計算条件は住宅建築事業主の判断基準における運転スケジュール

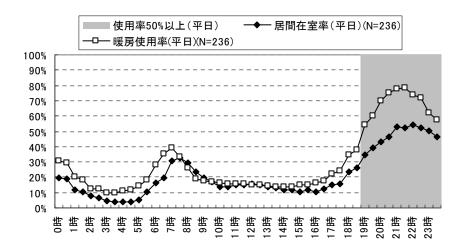


図 6.3.4.3 居間の暖房使用率と居間在室率の比較\_平日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

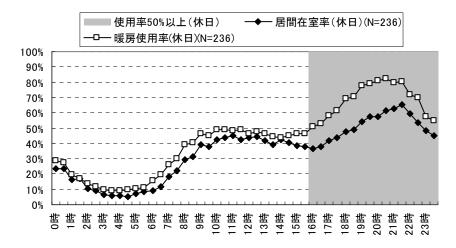


図 6.3.4.4 居間の暖房使用率と居間在室率の比較\_休日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

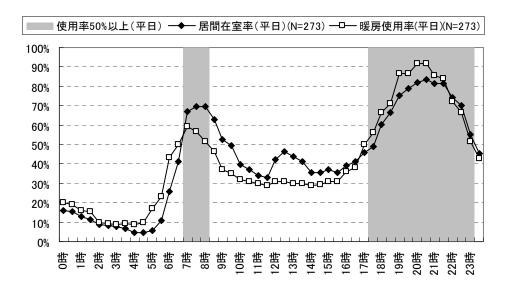


図 6.3.4.5 居間の暖房使用率と居間在室率の比較\_平日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

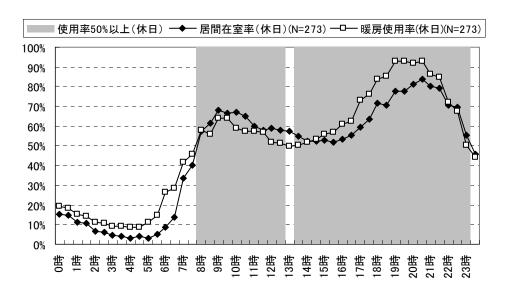


図 6.3.4.6 居間の暖房使用率と居間在室率の比較\_休日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

#### (2) 寝室における暖房時間と生活スケジュールの比較

図 6.3.4.7、図 6.3.4.8に戸建\_親子世帯における寝室の暖房使用率と睡眠率の比較を示す。住宅事業建築主の判断基準では平日、休日とも寝室における暖房の使用は想定されていないが、アンケート結果では平日、休日とも20時~23時の夜間において使用率が50%を超えて高くなっており、就寝直前の時間帯に使用されている様子が窺える。

図 6.3.4.9~図 6.3.4.12に示す集合住宅の単身世帯、夫婦のみ世帯の使用率の結果では、21時~22時前後が最も使用率の高い時間帯となっているが、50%を超える時間帯はほとんど見られない。

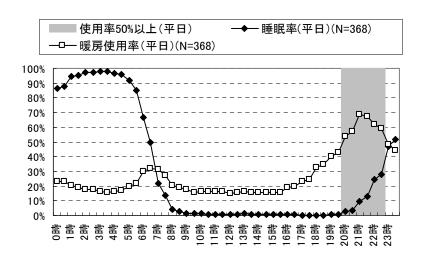


図 6.3.4.7 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_平日 (戸建\_親子世帯) 注:2009 年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

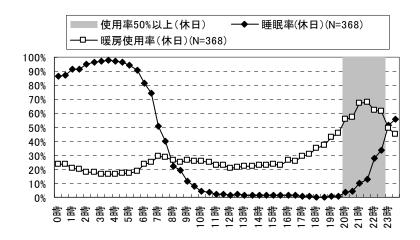


図 6.3.4.8 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_休日 (戸建\_親子世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

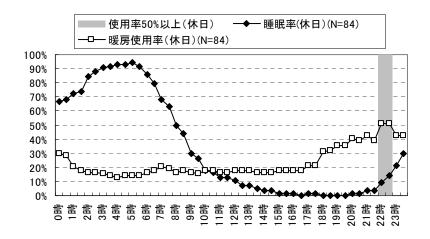


図 6.3.4.9 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_平日(集合\_単身世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

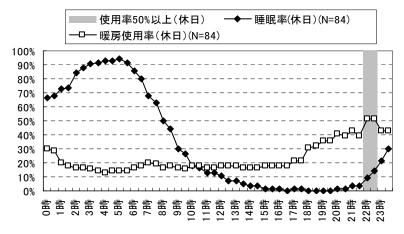


図 6.3.4.10 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_休日(集合\_単身世帯)

注: 2009 年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

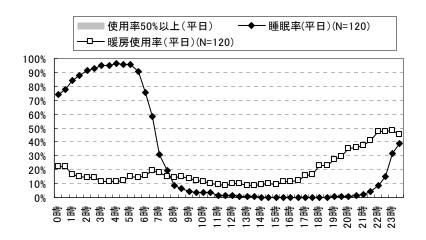


図 6.3.4.11 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_平日(集合\_夫婦のみ世帯)

注: 2009 年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

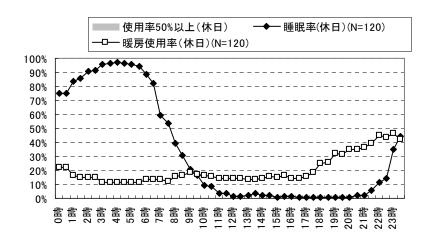


図 6.3.4.12 寝室の暖房使用率と睡眠率の比較\_休日(集合\_夫婦のみ世帯) 注:2009年アンケートより居住地域、世帯構成、世帯員数の変化のない世帯を抽出

#### (3) 地域別暖房時間

図 6.3.4.13~図 6.3.4.17に平日、休日における戸建住宅、集合住宅の地域・居室別暖房時間を示す。戸建住宅、集合住宅とも札幌の暖房時間が他地域より長いなど、暖房時間は地域により異なる。居室別にはいずれの地域も居間の暖房時間が他の居室より長い結果となった。

図 6.3.4.17~図 6.3.4.20に居間における時間帯別暖房使用率を示す。また、図 6.3.4.21~図 6.3.4.24に寝室における時間帯別暖房使用率を示す。居間、寝室とも、地域により時間帯別使用率 は異なり、例えば札幌はいずれの時間帯も他地域と比較し使用率が高い結果となっている。

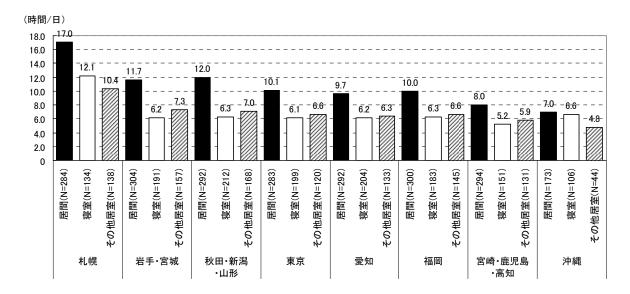


図 6.3.4.13 地域·居室別暖房時間(戸建\_平日)

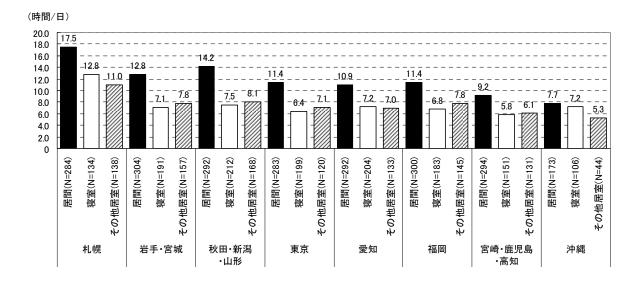


図 6.3.4.14 地域・居室別暖房時間(戸建\_休日)

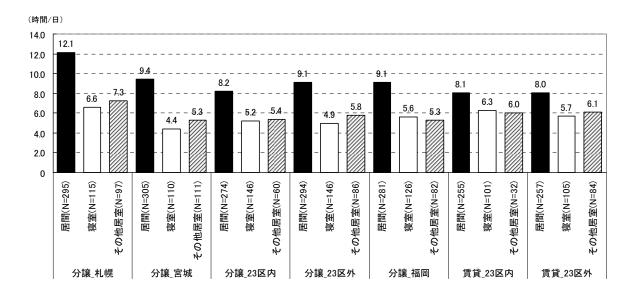


図 6.3.4.15 地域・居室別暖房時間(集合\_平日)

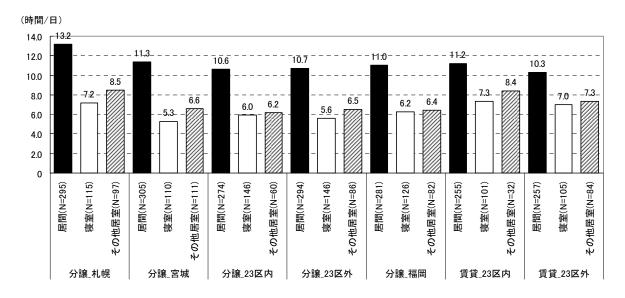


図 6.3.4.16 地域・居室別暖房時間(集合\_休日)

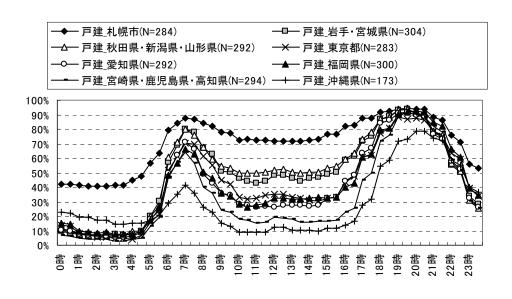


図 6.3.4.17 居間\_暖房使用率\_平日(戸建)

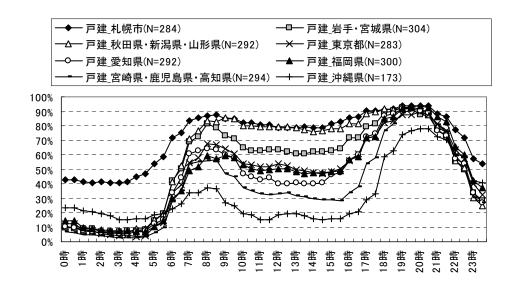


図 6.3.4.18 居間\_暖房使用率\_休日(戸建)

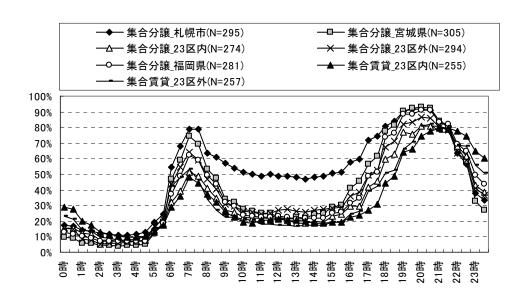


図 6.3.4.19 居間\_暖房使用率\_平日(集合)

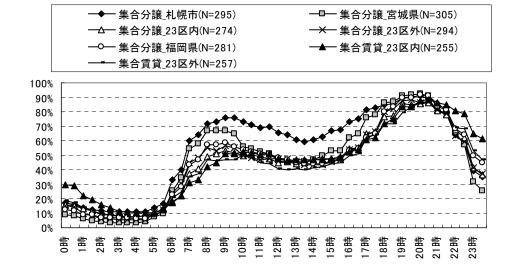


図 6.3.4.20 居間\_暖房使用率\_休日(集合)

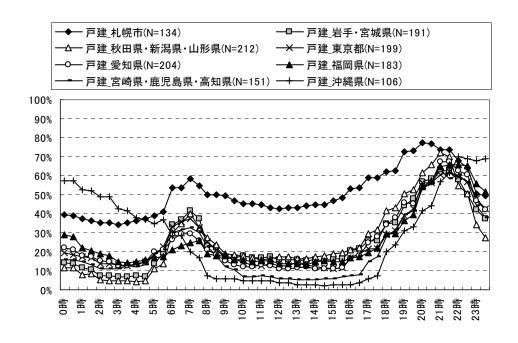


図 6.3.4.21 寝室\_暖房使用率\_平日(戸建)

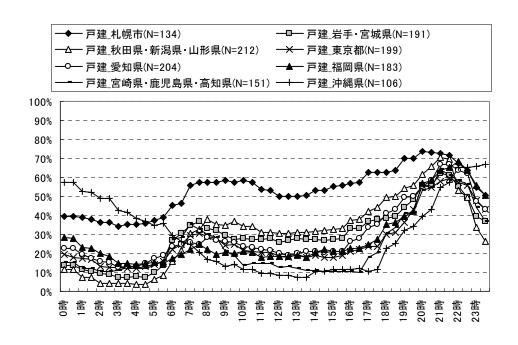


図 6.3.4.22 寝室\_暖房使用率\_休日 (戸建)

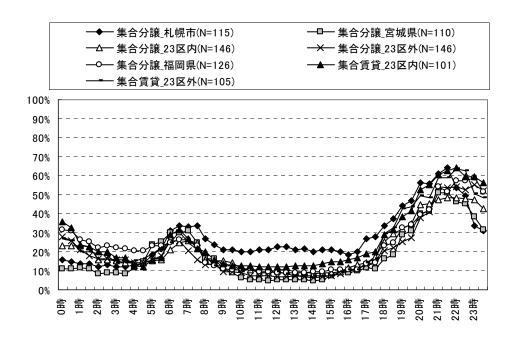


図 6.3.4.23 寝室\_暖房使用率\_平日(集合)

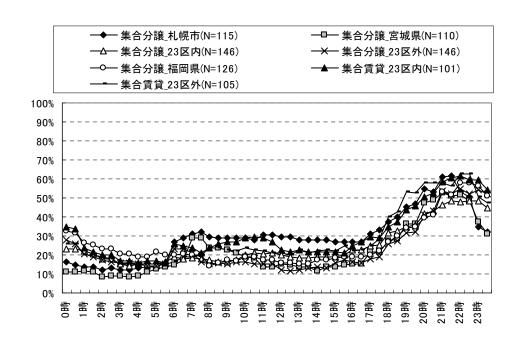


図 6.3.4.24 寝室\_暖房使用率\_休日(集合)

# (4) その他の集計結果

図 6.3.4.25、図 6.3.4.26に居間における平日・休日のエアコンの住戸位置別暖房時間を示す。中間住戸である⑦が他の住戸位置と比較し、平日、休日とも暖房時間が短くなっている。

図 6.3.4.27、図 6.3.4.28に居間におけるペット有無別エアコン暖房時間を示す。屋内で犬・猫を飼っている世帯は、屋外で飼っている世帯やペットを飼っていない世帯と比較し、暖房時間が長い。

図 6.3.4.29、図 6.3.4.30に居間における吹き抜け有無別エアコン暖房時間を示す。平日、休日とも居間が吹き抜けになっている世帯は、他の世帯と比較し暖房時間が長い結果となっている。

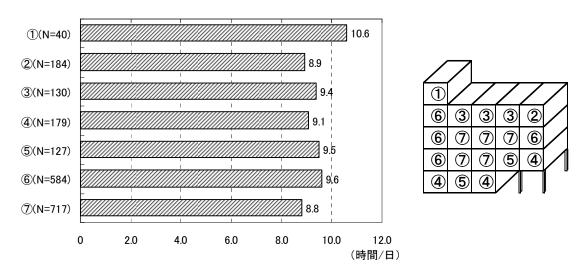


図 6.3.4.25 居間におけるエアコンの住戸位置別暖房時間 平日

注:集合住宅のみの集計

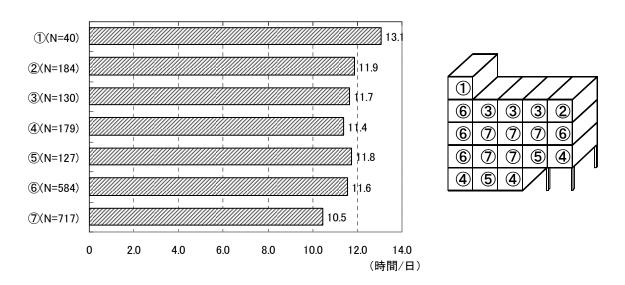


図 6.3.4.26 居間におけるエアコンの住戸位置別暖房時間 休日

注:集合住宅のみの集計

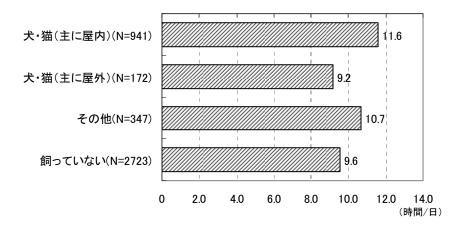


図 6.3.4.27 居間におけるペット有無別エアコン暖房時間\_平日

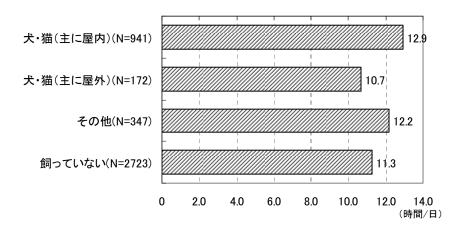


図 6.3.4.28 居間におけるペット有無別エアコン暖房時間\_休日

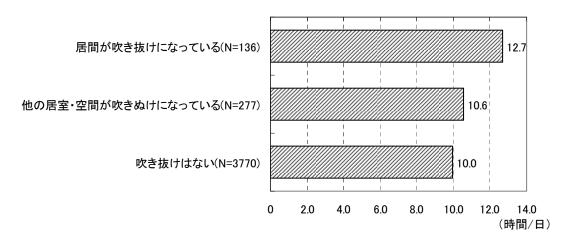


図 6.3.4.29 居間における吹き抜け有無別エアコン暖房時間\_平日

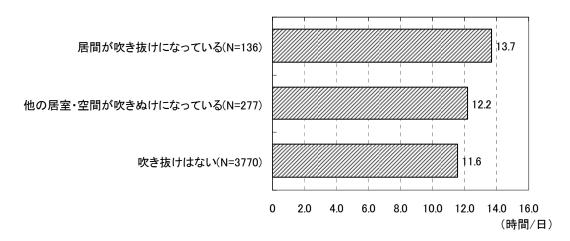


図 6.3.4.30 居間における吹き抜け有無別エアコン暖房時間\_休日

#### 6.3.4.4 暖房機器併用時の使用状況

住宅事業建築主の判断基準のエネルギー消費量算出の対象となる暖房設備は、使用期間、運転時間が機器に依らず等しく設定されており、機器併用時における機器ごとの使用状況は反映されていない。戸建住宅に限らず、集合住宅においても機器併用が見られる際は、それぞれの使用状況を加味して計算条件を設定することが望ましく、そのためにはまず併用時の使用状況を明らかにすることが必要である。

ここでは、住宅事業建築主の判断基準においてエネルギー消費量算出に指定された暖房設備において、居間での併用率の高い機器を抽出し、併用時におけるそれぞれの機器使用状況について集計を行う。具体的には、東京都内の集合分譲住宅においてエアコンとガス温水式床暖房の併用率が高いため(P. 378:図 6.3.4.133、P. 382:図 6.3.4.142参照)、該当世帯(23区内、23区外の集合分譲でエアコンとガス温水式床暖房を併用する世帯)を対象にそれぞれの設備の使用状況を比較する。

#### (1) 併用時の使用状況

表 6.3.4.4に居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用状況を示す。ガス温水式床暖房を主に使用し、エアコンは補助的に使用する世帯が最も多いことがわかる。以下、ガス温水式床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯(計35世帯)を対象とした集計結果を示す。

表 6.3.4.4 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用状況

(N=68)

			` '	
		ガス温水式床暖房		
		主に使用	補助として使用	
エアコン	主に使用	16%	22%	
	補助として使用	51%	10%	

### (2) 使用期間

表 6.3.4.5に居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用期間を示す。アンケートの使用 開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期を使用開始時期、使用終了時期とすると、主に使用 する床暖房は補助的にエアコンと比較し使用期間が長く、平均では床暖房4.0ヶ月、エアコン3.2 ヶ月となっている。

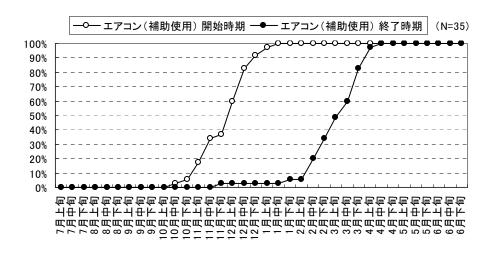


図 6.3.4.31 居間で併用するエアコンの使用開始/終了時期注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

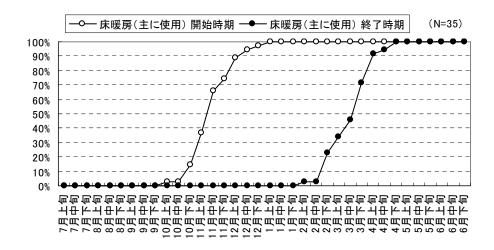


図 6.3.4.32 居間で併用するガス温水式床暖房の使用開始/終了時期注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

表 6.3.4.5 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用期間

	使用開始時期	使用終了時期	平均使用期間 (ヶ月)
エアコン(補助使用)	11 月下旬	3月上旬	3.2
床暖房(主に使用)	11 月上旬	3月中旬	4.0

注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

注:アンケートの使用開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

# (3) 使用頻度

図 6.3.4.33に居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用頻度を示す。補助的に使用するエアコンと主に使用する床暖房では使用頻度に大きな差が見られ、エアコンは毎日使用する割合が31%、また週に1日未満の割合も23%となっているが、床暖房は毎日使用する割合が69%となっている。

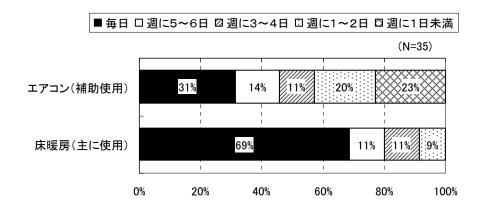


図 6.3.4.33 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の使用頻度注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

# (4) 使用時間

図 6.3.4.34、図 6.3.4.35に居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の時間帯別使用率を示す。 平日、休日とも床暖房の使用率がエアコンの使用率を上回る時間帯が多い。図 6.3.4.36に示す平 均使用時間の結果では、平日、休日とも床暖房の使用時間がエアコンの使用時間より長くなって いる。

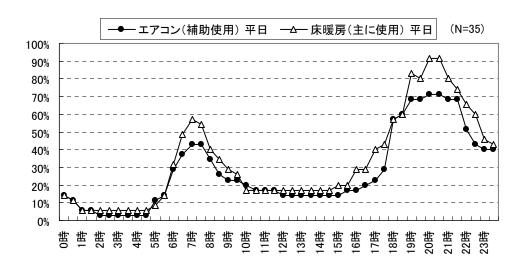


図 6.3.4.34 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の時間帯別使用率(平日)注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

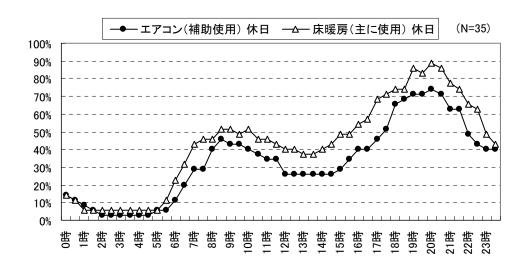


図 6.3.4.35 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の時間帯別使用率(休日) 注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

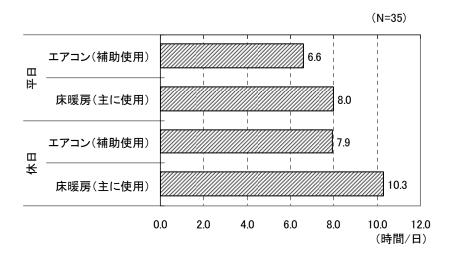


図 6.3.4.36 居間で併用するエアコンとガス温水式床暖房の平均使用時間注:床暖房を主に使用し、エアコンを補助的に使用する世帯の集計結果

#### 6.3.4.5 地域別集計結果

以下に、戸建、集合住宅の各地域における暖房機器使用状況を示す。機器別の使用状況は、各地域において使用率の高い機器の結果となっている。

### (1) 戸建\_札幌

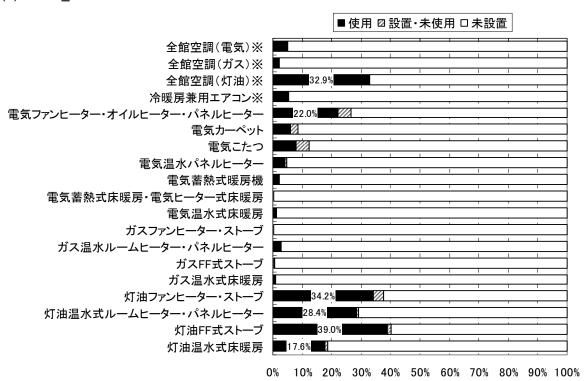


図 6.3.4.37 暖房機器の使用状況(戸建 札幌)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

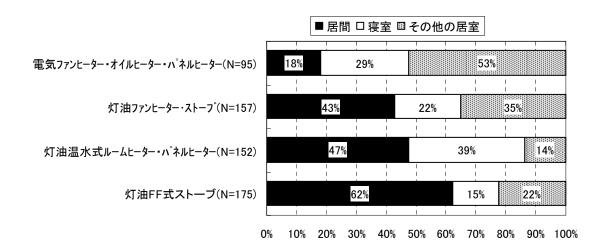


図 6.3.4.38 暖房機器の使用場所(戸建 札幌)

注:使用率が2割を上回る機器のみ掲載

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒーター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒーター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	5.1%	_	-	-	1.6%	-	0.3%	1.9%	0.3%	_	0.6%	-	_	-	0.3%	0.3%	0.3%	-	
全館暖房ガス		2.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6%	1	0.3%	0.3%	-	-	_
全館暖房灯油			32.9%	-	1.9%	1.6%	1.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8%	16.9%	3.8%	3.5%
エアコン				4.8%	0.3%	-	0.6%	0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	0.6%	0.3%	2.2%	1.9%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					5.4%	0.3%	-	-	0.3%	-	0.6%	-	-	-	-	1.0%	0.3%	0.3%	0.6%
電気カーペット						5.1%	1.0%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	1.0%	1.0%	2.2%	_
電気こたつ							5.4%	0.3%	-	_	-	-	0.3%	-	0.3%	1.0%	0.6%	2.2%	0.6%
電気温水パネルヒーター								2.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
電気蓄熱式暖房機									1.9%	1	1	1	1	_	-	0.3%	-	-	_
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										0.3%	-	-	-	-	-	0.3%	0.3%	-	_
電気温水式床暖房											1.3%	1	1	-	-	0.3%	_	-	_
ガスファンヒーター・ストーブ												_	-	-	_	-	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													2.6%	-	0.3%	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															1.0%	-	-	-	_
灯油ファンヒーター・ストーブ																20.1%	0.3%	2.2%	2.6%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	22.0%	0.3%	1.3%
灯油FF式ストーブ																		32.9%	7.0%
灯油温水式床暖房																			15.3%

図 6.3.4.39 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建 札幌)

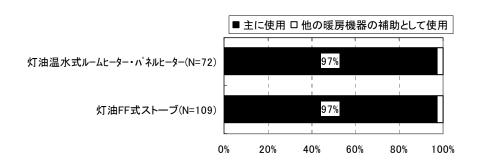


図 6.3.4.40 居間における暖房機器の使用状況(戸建\_札幌)

表 6.3.4.6 居間における暖房機器の使用期間 (戸建\_札幌)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
全館空調(灯油)(N=126)	10 月上旬	4月下旬	6.1	
灯油温水式ルームヒーター・ハ°ネルヒーター(N=72)	10 月中旬	4月下旬	5.7	9/26~6/4
灯油 FF 式ストーブ(N=109)	10 月上旬	4月下旬	6.1	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件は I b 地域における暖房期間。日平均気温が 15℃以下となる期間を暖房期とする。

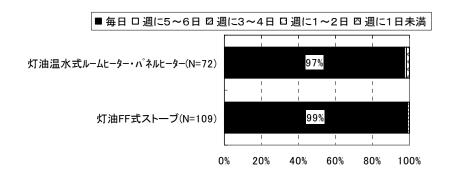


図 6.3.4.41 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_札幌)

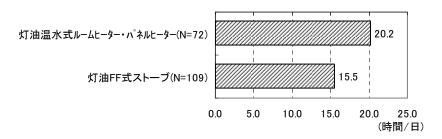


図 6.3.4.42 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_札幌)

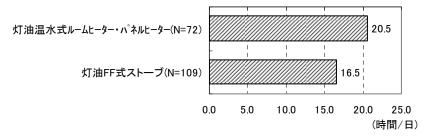


図 6.3.4.43 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_札幌)

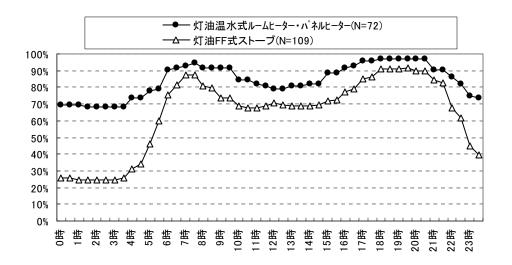


図 6.3.4.44 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_札幌)

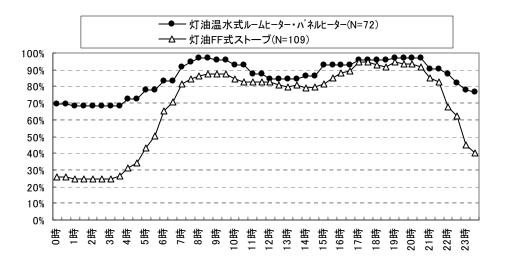


図 6.3.4.45 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_札幌)

# (2) 戸建\_岩手・宮城

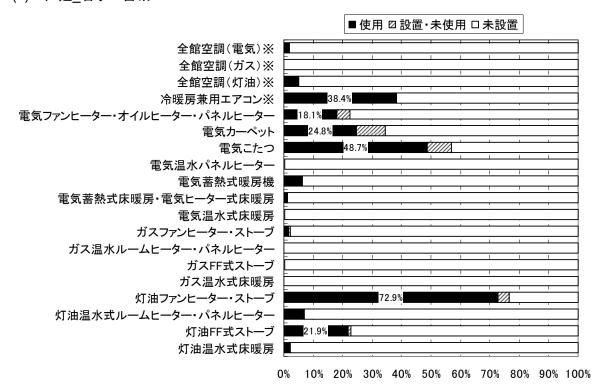


図 6.3.4.46 暖房機器の使用状況(戸建 岩手・宮城)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

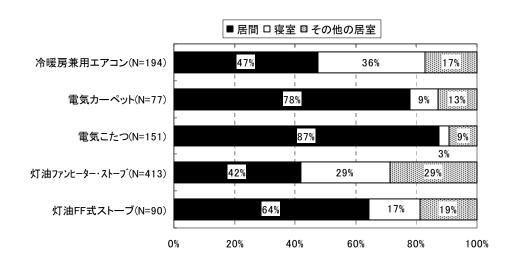


図 6.3.4.47 暖房機器の使用場所(戸建\_岩手・宮城)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒー ター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・ パネルヒー ターガス温水ルー ムヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	・パネルヒー ター灯油温水式ルー ムヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	1.9%	-	-	-	0.6%	0.3%	0.6%	-	1.3%	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
全館暖房ガス		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-
全館暖房灯油			5.2%	-	-	0.6%	1.0%	-	-	-	-	1	-	1	1	1.3%	2.3%	1.0%	1.0%
エアコン				29.7%	1.9%	5.5%	11.3%	-	2.9%	0.6%	0.3%	0.3%	-	-	-	12.9%	1.6%	5.5%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					6.5%	2.3%	2.6%	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-	1	1.3%	-	0.3%	-
電気カーペット						19.4%	6.5%	-	1.3%	-	-	0.3%	-	-	-	10.3%	1.0%	3.5%	0.3%
電気こたつ							42.6%	-	1.6%	0.6%	-	1.0%	-	-	1	23.9%	1.3%	8.4%	0.3%
電気温水パネルヒーター								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									5.5%	-	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房										1.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											0.3%	-	-	-	1	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												1.6%	-	-	-	0.6%	0.3%	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														-	_	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															_	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																53.5%	0.6%	1.6%	0.6%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	6.1%	_	-
灯油FF式ストーブ																		18.4%	0.3%
灯油温水式床暖房																			1.9%

図 6.3.4.48 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建\_岩手・宮城)

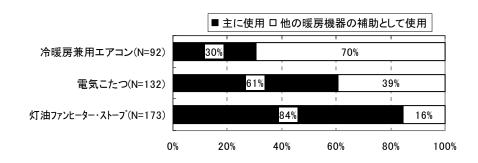


図 6.3.4.49 居間における暖房機器の使用状況(戸建\_岩手・宮城)

表 6.3.4.7 居間における暖房機器の使用期間 (戸建\_岩手・宮城)

	開始時期	終了時期	使用期間	負荷計算の
	用如时规		(ケ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=92)	10 月下旬	4 月上旬	4.5	
電気こたつ(N=132)	10 月中旬	4月中旬	5.6	10/1~5/30
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=173)	10 月中旬	4 月中旬	5.5	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件は皿地域における暖房期間

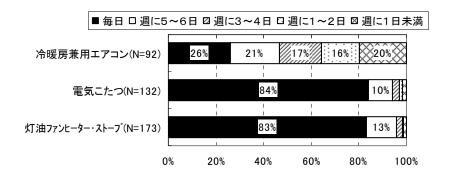


図 6.3.4.50 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_岩手・宮城)

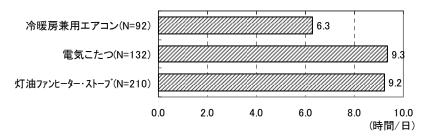


図 6.3.4.51 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_岩手・宮城)

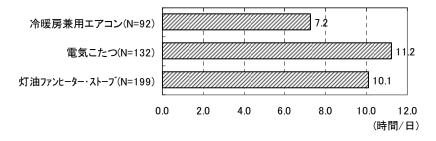
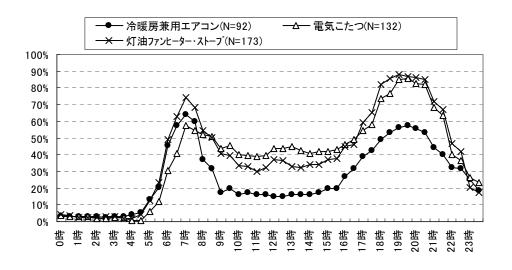


図 6.3.4.52 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_岩手・宮城)



# 図 6.3.4.53 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_岩手・宮城)

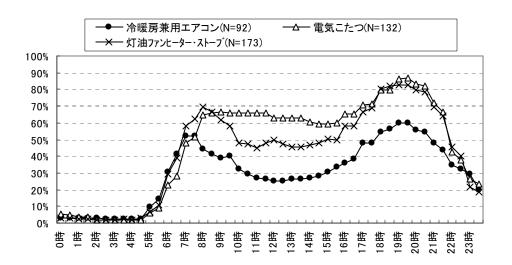


図 6.3.4.54 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_岩手・宮城)

# (3) 戸建 秋田・新潟・山形

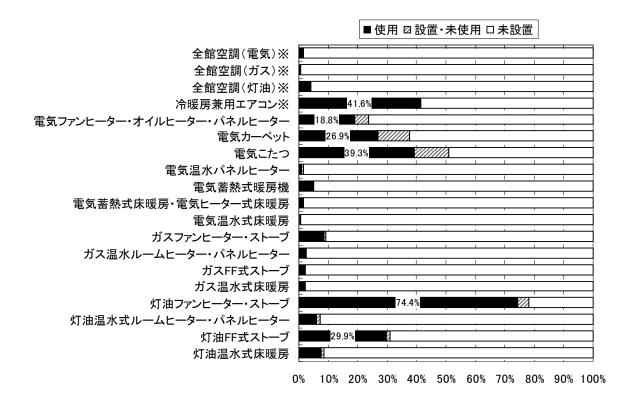


図 6.3.4.55 暖房機器の使用状況(戸建\_秋田・新潟・山形)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む

注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

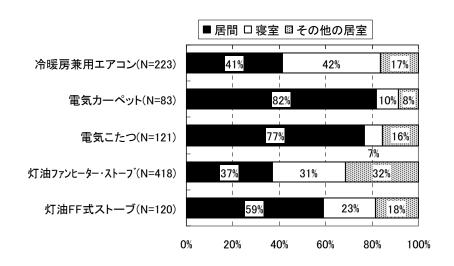


図 6.3.4.56 暖房機器の使用場所(戸建 秋田・新潟・山形)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒー ター・パネルヒー ター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	1.6%	-	-	-	-	0.3%	0.3%	-	0.6%	-	-	-	-	0.3%	-	0.6%	-	-	-
全館暖房ガス		0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-	-
全館暖房灯油			4.2%	-	0.3%	1.3%	1.6%	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	1.6%	1.3%	0.3%	0.3%
エアコン				29.2%	1.6%	6.5%	7.8%	1	1.9%	0.3%	1	1.3%	0.6%	0.3%	1.6%	13.3%	1.9%	4.2%	1.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					5.8%	1.3%	2.9%	1	0.3%	-	1	1	-	-	-	1.6%	0.3%	-	-
電気カーペット						22.1%	7.1%	1	0.6%	-	1	1.0%	0.3%	0.3%	-	10.7%	1.3%	5.8%	0.3%
電気こたつ							30.2%	0.3%	1.0%	-	-	1.6%	-	-	-	16.9%	0.6%	4.9%	1.3%
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									4.2%	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										1.0%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-
電気温水式床暖房											0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												4.9%	-	-	0.3%	1.9%	-	0.6%	0.3%
ガス温水ルームヒーター・ハ゜ネルヒーター													1.0%	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														1.6%	-	0.3%	-	-	-
ガス温水式床暖房															2.3%	0.3%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																47.7%	1.6%	3.2%	1.3%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	5.2%	0.3%	0.6%
灯油FF式ストーブ																		22.7%	2.9%
灯油温水式床暖房																			7.1%

図 6.3.4.57 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建\_秋田・新潟・山形)

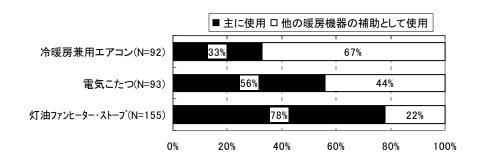


図 6.3.4.58 居間における暖房機器の使用状況 (戸建\_秋田・新潟・山形)

表 6.3.4.8 居間における暖房機器の使用期間 (戸建\_岩手・宮城)

	月日 九八二土 廿日	終了時期	使用期間	負荷計算の
	開始時期	於」时期	(ヶ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=92)	10 月下旬	3 月下旬	4.3	
電気こたつ(N=93)	10 月下旬	4月中旬	5.2	9/30~5/31
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=155)	10 月中旬	4月下旬	5.7	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はⅡ地域における暖房期間

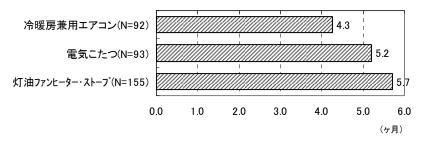


図 6.3.4.59 居間で使用する暖房機器の使用期間(戸建\_秋田・新潟・山形)

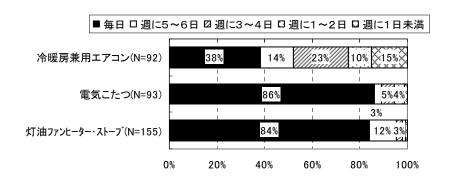


図 6.3.4.60 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_秋田・新潟・山形)

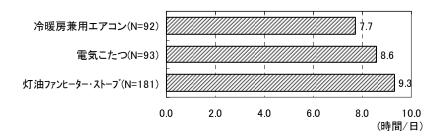


図 6.3.4.61 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_秋田・新潟・山形)

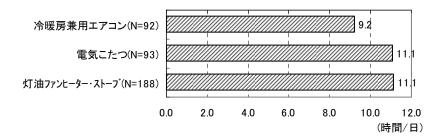


図 6.3.4.62 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_秋田・新潟・山形)

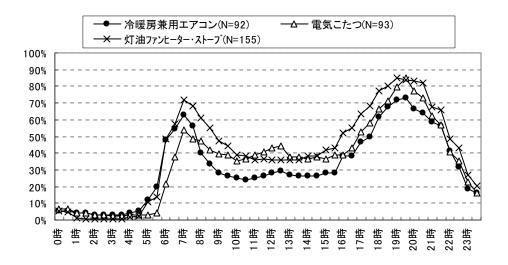


図 6.3.4.63 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_秋田・新潟・山形)

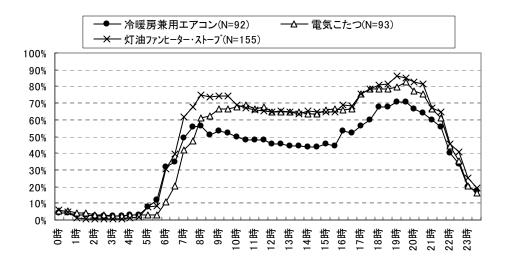


図 6.3.4.64 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_秋田・新潟・山形)

# (4) 戸建 東京

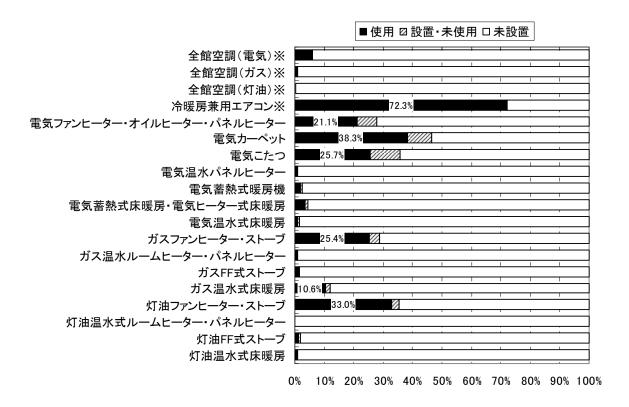


図 6.3.4.65 暖房機器の使用状況(戸建\_東京)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

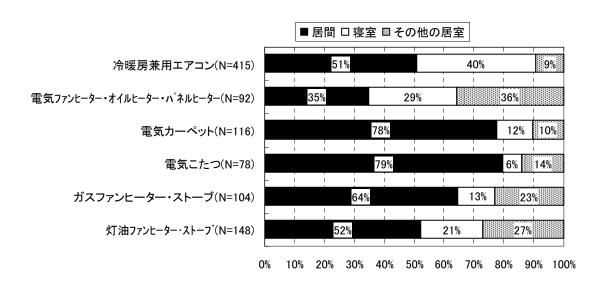


図 6.3.4.66 暖房機器の使用場所(戸建\_東京)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カー ペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒーター・ストーブ	・パネルヒー ターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	5.9%	-	-	-	0.3%	2.0%	1.0%	-	-	-	0.3%	-	-	-	0.7%	0.7%	-	-	-
全館暖房ガス		1.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7%	0.3%	-	-	-
全館暖房灯油			0.3%	_	_	-	-	-	-	_	_	_	_	-	_	0.3%	-	-	-
エアコン				66.3%	5.9%	20.8%	14.9%	1	1.0%	2.3%	0.3%	12.2%	0.3%	1.0%	5.9%	14.5%	-	0.3%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					9.2%	2.6%	1.7%	1	1	0.3%	0.3%	0.3%	-	-	1.0%	1.3%	-	-	-
電気カーペット						29.7%	7.3%	1	1	-	0.7%	7.6%	-	0.7%	0.3%	8.6%	-	0.3%	-
電気こたつ							20.5%	-	-	-	-	4.0%	0.3%	0.3%	1.7%	7.9%	-	0.3%	0.3%
電気温水パネルヒーター								-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.0%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										3.0%	-	1.0%	-	-	_	-	-	-	-
電気温水式床暖房											0.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												21.5%	-	-	0.7%	0.7%	-	0.3%	0.3%
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													0.7%	-	0.3%	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														1.0%	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															10.6%	1.0%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																23.8%	-	-	0.3%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		0.7%	-
灯油温水式床暖房																			1.0%

図 6.3.4.67 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建\_東京)

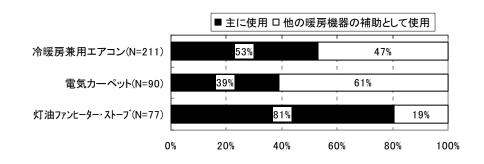


図 6.3.4.68 居間における暖房機器の使用状況 (戸建\_東京)

表 6.3.4.9 居間における暖房機器の使用期間 (戸建\_東京)

	開始時期	終了時期	使用期間	負荷計算の
	用如时粉		(ヶ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=211)	10 月下旬	3月下旬	4.4	10/10 5/15
電気カーペット(N=90)	10 月下旬	3月下旬	4.7	10/10~5/15 . 11/4~4/21
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=77)	11 月上旬	3月下旬	4.2	, 11/4~4/21

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVa, IVb 地域における暖房期間

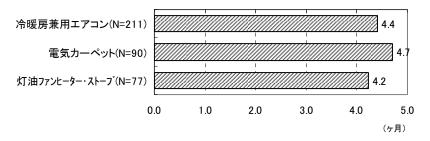


図 6.3.4.69 居間で使用する暖房機器の使用期間(戸建\_東京)

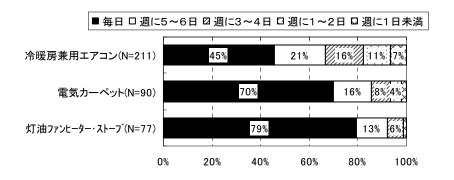


図 6.3.4.70 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_東京)

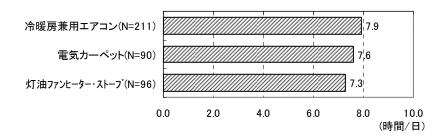


図 6.3.4.71 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_東京)

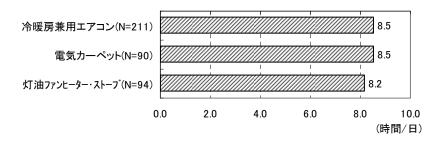


図 6.3.4.72 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_東京)

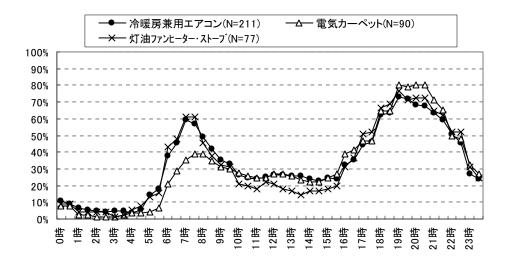


図 6.3.4.73 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_東京)

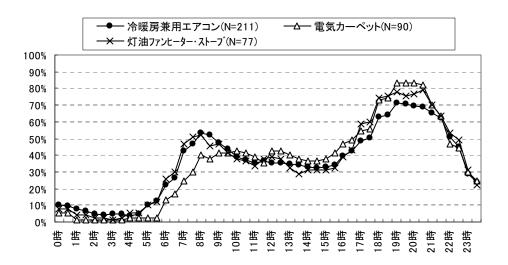


図 6.3.4.74 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_東京)

# (5) 戸建 愛知

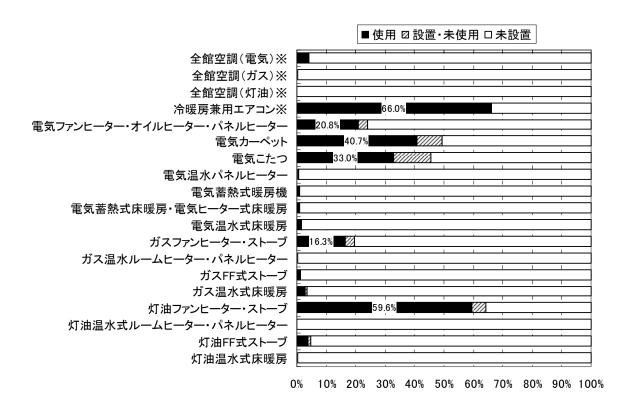


図 6.3.4.75 暖房機器の使用状況(戸建\_愛知)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

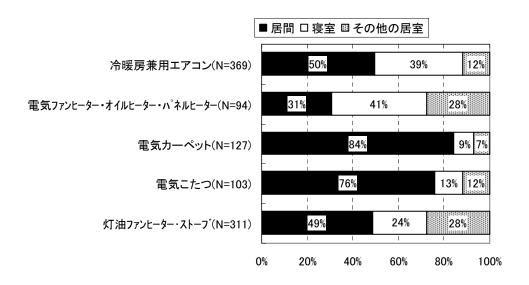


図 6.3.4.76 暖房機器の使用場所(戸建\_愛知)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒーター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケルニャー ケーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	4.2%	-	-	-	-	1.6%	1.0%	-	-	_	0.3%	0.3%	-	-	-	1.6%	-	-	-
全館暖房ガス		0.3%	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
全館暖房灯油			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
エアコン				56.7%	5.8%	21.2%	13.5%	-	0.3%	0.6%	0.6%	7.7%	-	0.3%	1.3%	23.4%	-	0.3%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					9.0%	3.8%	3.5%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-	3.5%	-	-	-
電気カーペット						34.3%	5.4%	-	-	-	0.3%	4.5%	-	_	0.3%	15.7%	-	1.0%	-
電気こたつ							25.0%	-	0.3%	-	-	2.6%	-	-	0.3%	12.2%	-	0.6%	0.3%
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										0.6%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											1.0%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												14.4%	-	-	1.0%	0.6%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	0.3%	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															2.9%	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																44.9%	-	1.0%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		2.2%	-
灯油温水式床暖房																			0.3%

図 6.3.4.77 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建\_愛知)

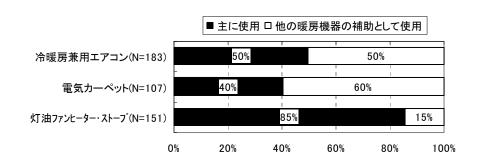


図 6.3.4.78 居間における暖房機器の使用状況 (戸建\_愛知)

表 6.3.4.10 居間における暖房機器の使用期間(戸建\_愛知)

	89 444 吐 #8	タマ 吐 畑	使用期間	負荷計算の
	開始時期	終了時期	(ケ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=183)	11 月上旬	3 月中旬	4.0	10/10 E /1E
電気カーペット(N=107)	11 月上旬	3 月下旬	4.2	10/10~5/15
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=151)	11 月上旬	3月下旬	4.1	, 11/4 <b>~</b> 4/21

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVa, IVb 地域における暖房期間

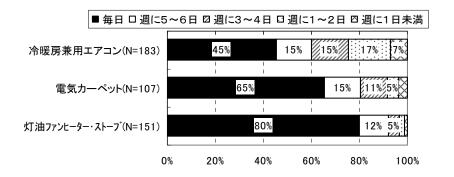


図 6.3.4.79 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_愛知)

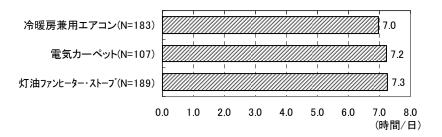


図 6.3.4.80 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_愛知)

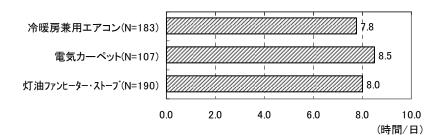


図 6.3.4.81 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_愛知)

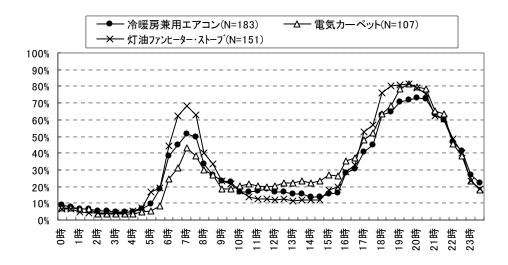


図 6.3.4.82 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_愛知)

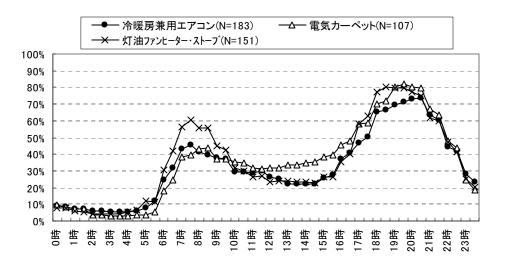


図 6.3.4.83 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_愛知)

#### (6) 戸建\_福岡

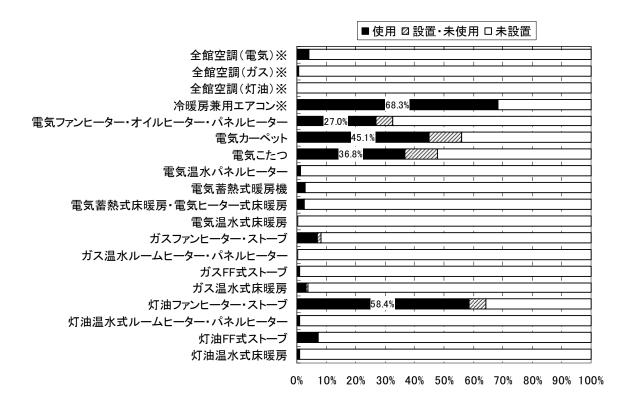


図 6.3.4.84 暖房機器の使用状況(戸建 福岡)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

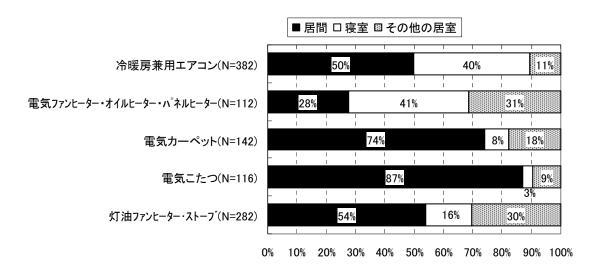


図 6.3.4.85 暖房機器の使用場所(戸建\_福岡)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	・パネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	4.1%	-	-	-	1.0%	1.9%	1.3%	-	_	-	1	-	-	-	1	2.2%	1	-	-
全館暖房ガス		0.6%	-	-	-	0.6%	0.3%	-	-	-	-	1	-	-	-	0.6%	0.3%	-	-
全館暖房灯油			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エアコン				59.4%	5.7%	19.7%	19.4%	-	1.3%	1.3%	0.3%	3.5%	-	0.6%	1.6%	23.8%	0.3%	2.5%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					9.8%	3.5%	3.2%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	0.3%	2.9%	0.3%	-	0.3%
電気カーペット						33.3%	8.9%	-	0.3%	0.3%	-	1.6%	-	0.3%	0.3%	16.8%	0.3%	0.3%	-
電気こたつ							32.1%	-	0.6%	0.3%	-	1.6%	-	-	1.3%	15.9%	0.6%	1.3%	-
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										1.6%	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
電気温水式床暖房											0.3%	_	-	_	_	_	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												6.3%	-	-	1.0%	1.0%	-	0.3%	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.6%	-	0.3%	-	-	-
ガス温水式床暖房															3.2%	1.0%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																46.7%	0.6%	1.6%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	0.6%	-	-
灯油FF式ストーブ																		5.1%	-
灯油温水式床暖房																			0.6%

図 6.3.4.86 居間で使用する暖房機器の組み合わせ (戸建\_福岡)

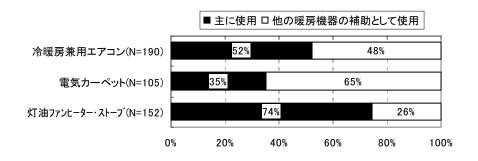


図 6.3.4.87 居間における暖房機器の使用状況 (戸建\_福岡)

表 6.3.4.11 居間における暖房機器の使用期間(戸建\_福岡)

	月日 九八二土 廿日	終了時期	使用期間	負荷計算の
	開始時期	於」时期	(ヶ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=190)	11 月上旬	3 月中旬	3.9	
電気カーペット(N=105)	11 月上旬	3 月下旬	4.2	11/4~4/21
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=152)	11 月中旬	3 月下旬	4.3	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVb 地域における暖房期間

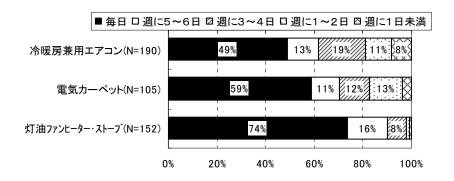


図 6.3.4.88 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_福岡)

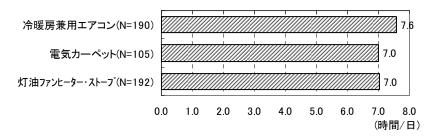


図 6.3.4.89 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_福岡)

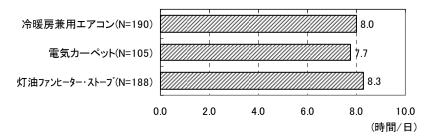


図 6.3.4.90 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_福岡)

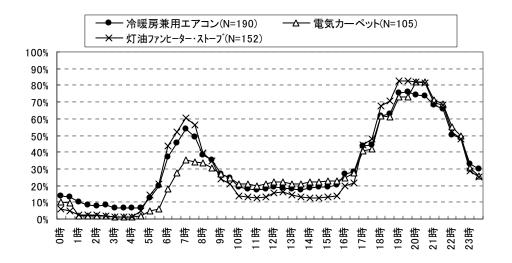


図 6.3.4.91 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_福岡)

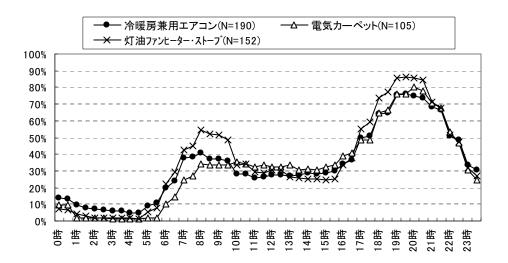


図 6.3.4.92 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_福岡)

# (7) 戸建\_宮崎・鹿児島・高知

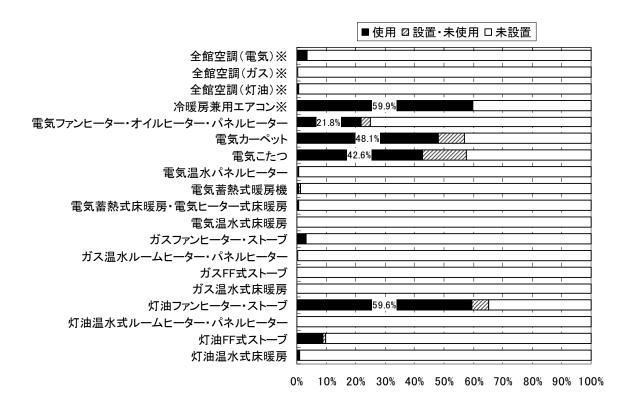


図 6.3.4.93 暖房機器の使用状況(戸建 宮崎・鹿児島・高知)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む

注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

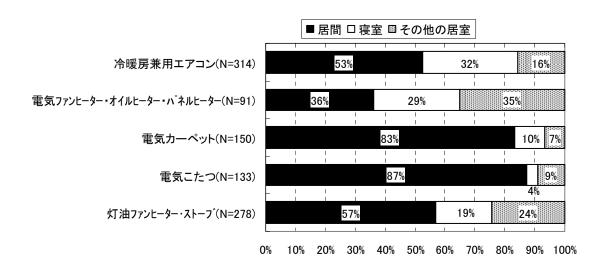


図 6.3.4.94 暖房機器の使用場所(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒーター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストー ブ	ケル・パネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	3.5%	-	-	-	0.3%	1.0%	1.6%	-	-	0.3%	-	-	0.3%	-	-	0.6%	-	-	-
全館暖房ガス		0.3%	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
全館暖房灯油			0.6%	-	0.3%	0.3%	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-
エアコン				51.9%	6.1%	23.4%	19.9%	ı	-	-	1	1.6%	-	-	-	20.5%	-	3.2%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					10.3%	5.4%	2.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2%	-	0.3%	0.3%
電気カーペット						40.1%	15.7%	-	-	-	-	1.0%	-	-	-	17.6%	-	3.2%	-
電気こたつ							37.2%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	18.3%	-	3.2%	-
電気温水パネルヒーター								-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	_
電気蓄熱式暖房機									0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房										0.6%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気温水式床暖房											-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												2.2%	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													0.3%	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																47.1%	-	1.0%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		7.1%	-
灯油温水式床暖房																			0.3%

図 6.3.4.95 居間で使用する暖房機器の組み合わせ (戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

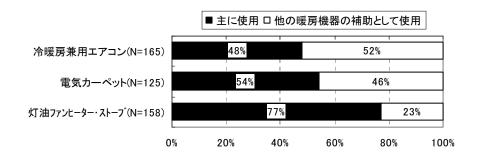


図 6.3.4.96 居間における暖房機器の使用状況(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

表 6.3.4.12 居間における暖房機器の使用期間 (戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=165)	11 月中旬	3 月上旬	3.5	
電気カーペット(N=125)	11 月上旬	3月中旬	3.9	11/26~3/27
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=158)	11 月中旬	3 月中旬	4.0	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はV地域における暖房期間

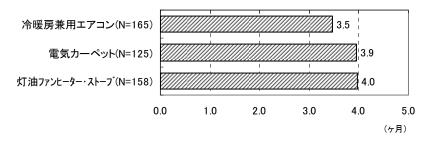


図 6.3.4.97 居間で使用する暖房機器の使用期間(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

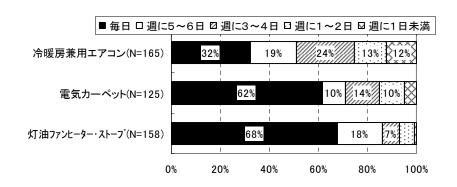


図 6.3.4.98 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

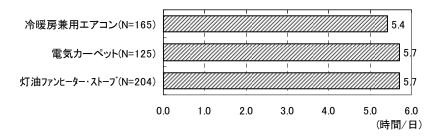


図 6.3.4.99 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

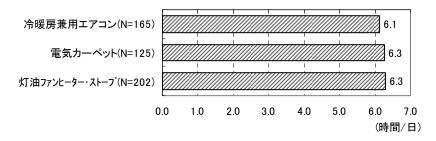


図 6.3.4.100 居間で使用する暖房機器の使用時間 平日(戸建 宮崎・鹿児島・高知)

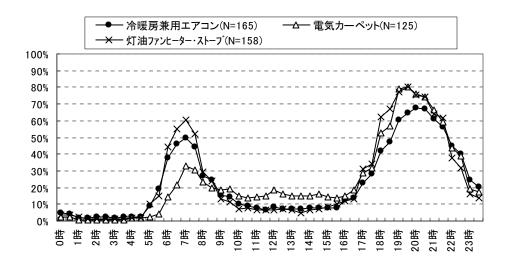


図 6.3.4.101 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

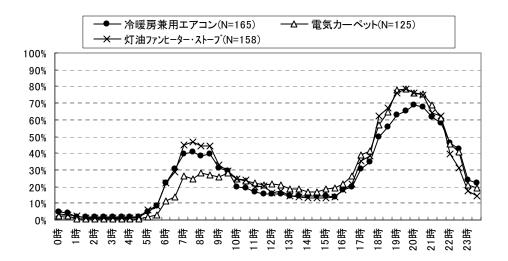


図 6.3.4.102 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

# (8) 戸建\_沖縄

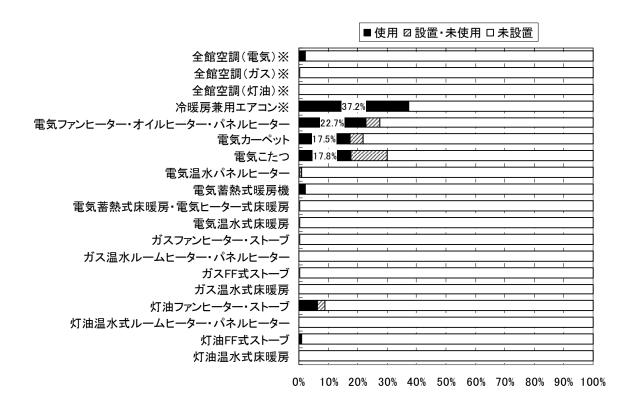


図 6.3.4.103 暖房機器の使用状況(戸建\_沖縄)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

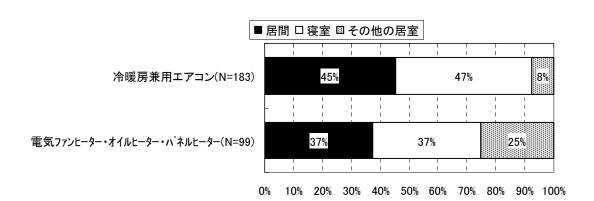


図 6.3.4.104 暖房機器の使用場所(戸建\_沖縄)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒー ター・パネルヒー ター電気ファンヒーター・	電気カー ペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒーター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケニュー パネルヒーター 大油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	2.3%	_	-	-	0.3%	0.6%	0.3%	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	_
全館暖房ガス		0.3%	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	1	_	-	_	-	_
全館暖房灯油			-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	1	-	_	_	-	_
エアコン				25.6%	3.6%	5.8%	2.6%	-	0.3%	-	_	-	-	-	-	1.9%	_	-	_
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					12.0%	2.9%	0.6%	-	-	-	_	-	-	-	-	1.0%	_	-	-
電気カーペット						15.5%	2.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3%	_	-	-
電気こたつ							16.2%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
電気温水パネルヒーター								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房										0.3%	-	-	_	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												-	_	-	-	_	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													_	_	-	_	-	_	-
ガスFF式ストーブ														_	-	_	-	-	-
ガス温水式床暖房															-	_	_	_	_
灯油ファンヒーター・ストーブ																5.5%	-	_	_
灯油温水式ルームヒーター・ハネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		0.3%	-
灯油温水式床暖房																			_

図 6.3.4.105 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(戸建 沖縄)

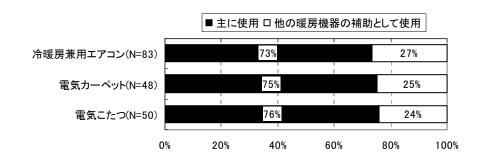


図 6.3.4.106 居間における暖房機器の使用状況(戸建\_沖縄)

表 6.3.4.13 居間における暖房機器の使用期間(戸建\_沖縄)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=83)	12 月中旬	2月下旬	2.2	
電気カーペット(N=48)	12 月中旬	2月下旬	2.5	なし
電気こたつ(N=50)	12 月上旬	3 月上旬	2.6	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はVI地域における暖房期間

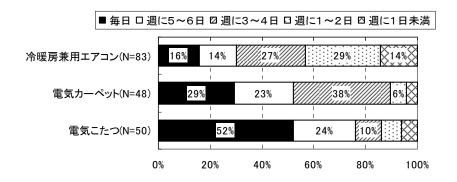


図 6.3.4.107 居間で使用する暖房機器の使用頻度(戸建\_沖縄)

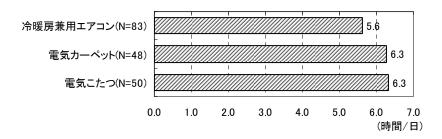


図 6.3.4.108 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(戸建\_沖縄)

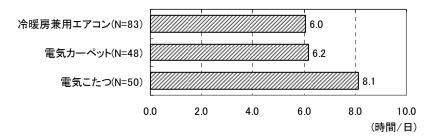


図 6.3.4.109 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(戸建\_沖縄)

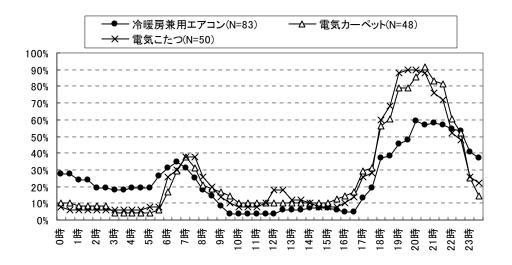


図 6.3.4.110 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(戸建\_沖縄)

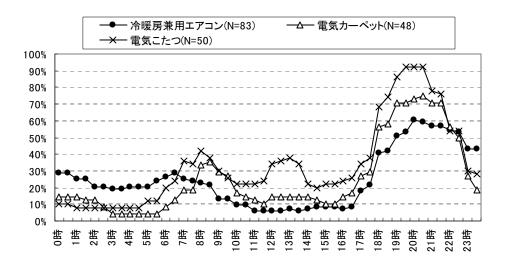


図 6.3.4.111 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(戸建\_沖縄)

# (9) 集合分譲\_札幌

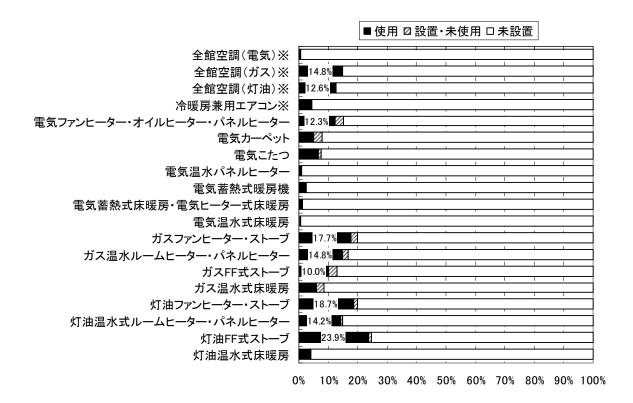


図 6.3.4.112 暖房機器の使用状況(集合分譲 札幌)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

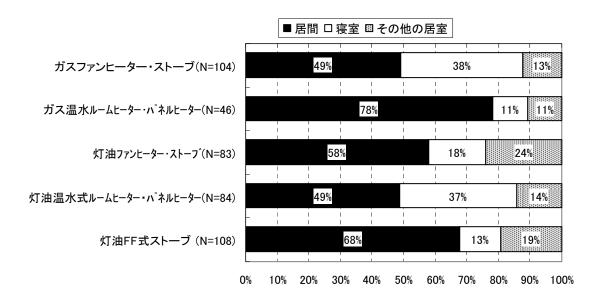


図 6.3.4.113 暖房機器の使用場所(集合分譲 札幌)

注:使用率上位5機器のみ掲載(全館空調除く)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒー ター・パネルヒー ター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気 温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒー ターガス 温水ルーム ヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	0.6%	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
全館暖房ガス		14.8%	-	-	-	0.3%	1.0%	-	-	-	-	3.5%	5.8%	1.0%	3.5%	0.6%	_	-	-
全館暖房灯油			12.6%	-	1.0%	-	1.0%	-	-	_	0.3%	-	-	-	-	2.3%	6.8%	1.0%	1.3%
エアコン				3.9%	-	0.3%	-	-	0.6%	0.3%	-	0.3%	0.3%	0.3%	ı	0.6%	0.3%	1.0%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					3.5%	0.3%	1.0%	0.3%	-	-	-	0.3%	-	-	ı	0.6%	0.3%	-	_
電気カーペット						4.8%	-	-	0.6%	_	-	1.3%	-	0.6%	-	1.0%	-	1.0%	-
電気こたつ							5.8%	-	-	-	-	1.0%	1.3%	-	-	1.6%	0.3%	-	0.6%
電気温水パネルヒーター								1.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.9%	0.3%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										1.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												16.1%	-	-	1.3%	0.6%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													11.6%	-	2.3%	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														7.7%	0.3%	0.6%	-	-	-
ガス温水式床暖房															5.5%	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																15.5%	0.3%	-	1.0%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	12.6%	-	1.9%
灯油FF式ストーブ																		23.5%	0.3%
灯油温水式床暖房																			3.9%

図 6.3.4.114 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(集合分譲\_札幌)

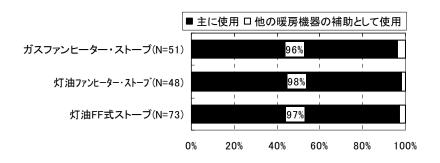


図 6.3.4.115 居間における暖房機器の使用状況(集合分譲\_札幌)

表 6.3.4.14 居間における暖房機器の使用期間(集合分譲\_札幌)

	BB 1 /	44 → n± #0	使用期間	負荷計算の
	開始時期	終了時期	(ヶ月)	設定条件
全館空調(ガス)(N=46)	10 月下旬	4月下旬	5.8	
ガスファンヒーター・ストーブ(N=51)	10 月下旬	4月中旬	5.6	0 /000 /4
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=48)	10 月下旬	4月下旬	5.4	9/26~6/4
灯油 FF 式ストーブ(N=73)	10 月中旬	4月中旬	5.5	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIb地域における暖房期間

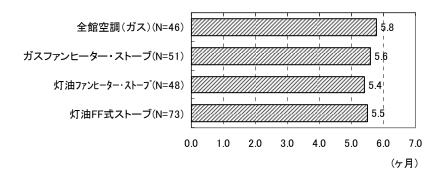


図 6.3.4.116 居間で使用する暖房機器の使用期間(集合分譲\_札幌)

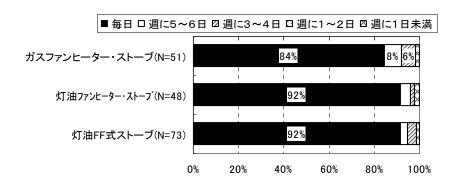


図 6.3.4.117 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合分譲\_札幌)

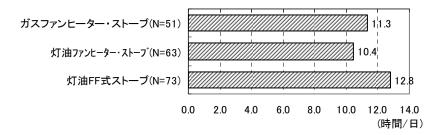


図 6.3.4.118 居間で使用する暖房機器の使用時間 平日(集合分譲 札幌)

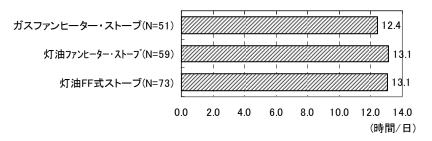


図 6.3.4.119 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合分譲\_札幌)

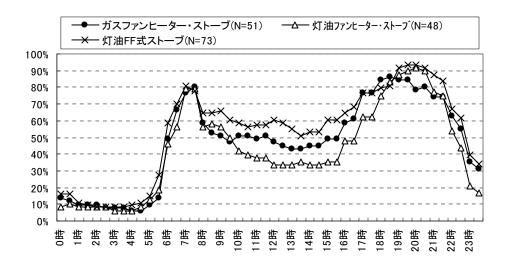


図 6.3.4.120 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合分譲\_札幌)

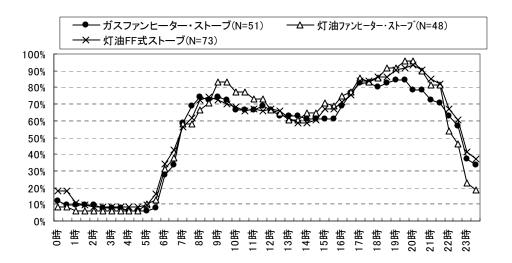


図 6.3.4.121 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合分譲\_札幌)

# (10) 集合分譲\_宮城

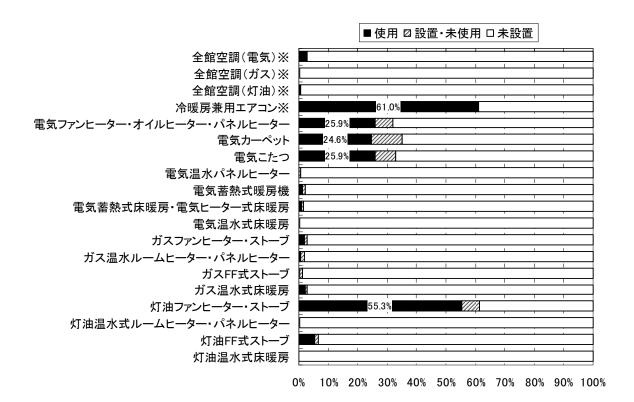


図 6.3.4.122 暖房機器の使用状況(集合分譲 宮城)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

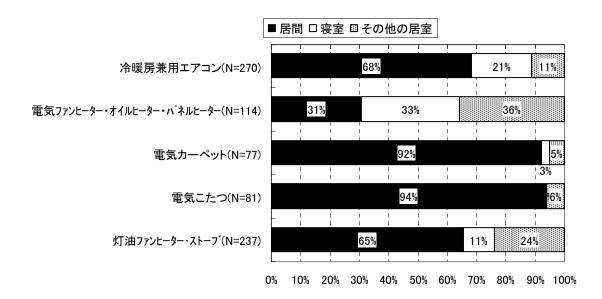


図 6.3.4.123 暖房機器の使用場所(集合分譲 宮城)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒー ター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒー ター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒーター・ストーブ	・パネルヒー ターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケー・パネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	2.9%	-	-	_	0.6%	_	1.3%	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	1.0%	-	-	-
全館暖房ガス		0.3%	-	_	_	-	0.3%	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	-	-
全館暖房灯油			0.6%	-	0.3%	0.3%	0.3%	-	1	-	1	1	1	-	-	0.3%	-	-	-
エアコン				58.8%	6.1%	14.7%	13.4%	-	0.3%	0.6%	-	1.0%	-	-	1.6%	23.3%	0.3%	1.3%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					10.9%	2.6%	3.5%	-	-	-	-	0.3%	-	-	0.6%	1.3%	-	-	-
電気カーペット						22.7%	6.1%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	0.3%	0.3%	10.9%	-	1.9%	-
電気こたつ							24.3%	-	-	-	-	0.6%	-	-	0.3%	13.1%	0.3%	1.3%	-
電気温水パネルヒーター								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										1.0%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気温水式床暖房											0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												1.9%	-	-	_	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													0.6%	-	_	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															2.2%	0.6%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																49.5%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	0.3%	-	-
灯油FF式ストーブ																		4.5%	-
灯油温水式床暖房																			-

図 6.3.4.124 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(集合分譲\_宮城)

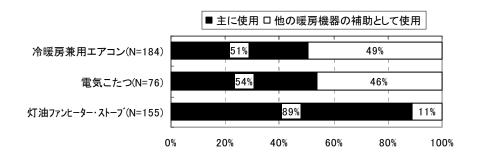


図 6.3.4.125 居間における暖房機器の使用状況(集合分譲\_宮城)

表 6.3.4.15 居間における暖房機器の使用期間(集合分譲\_宮城)

	開始時期	終了時期	使用期間	負荷計算の
	用知时别		(ヶ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=184)	11 月上旬	3 月下旬	4.2	
電気こたつ(N=76)	10 月下旬	4 月上旬	4.8	10/1~5/30
灯油ファンヒーター・ストーフ (N=155)	10 月下旬	4 月上旬	4.8	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件は皿地域における暖房期間

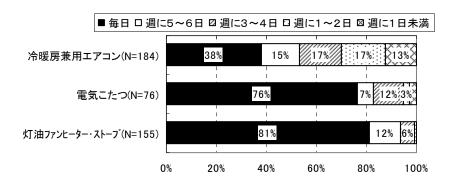


図 6.3.4.126 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合分譲\_宮城)

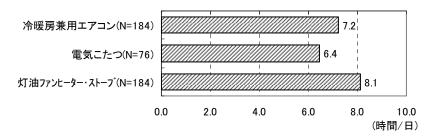


図 6.3.4.127 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合分譲\_宮城)

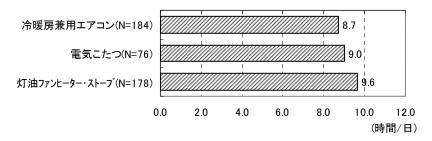


図 6.3.4.128 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合分譲\_宮城)

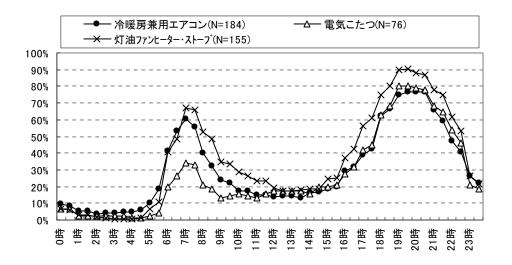


図 6.3.4.129 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合分譲\_札幌)

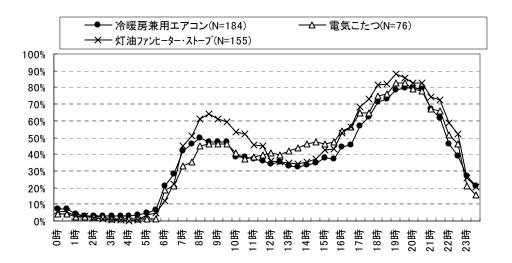


図 6.3.4.130 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合分譲\_札幌)

## (11) 集合分譲\_23区内

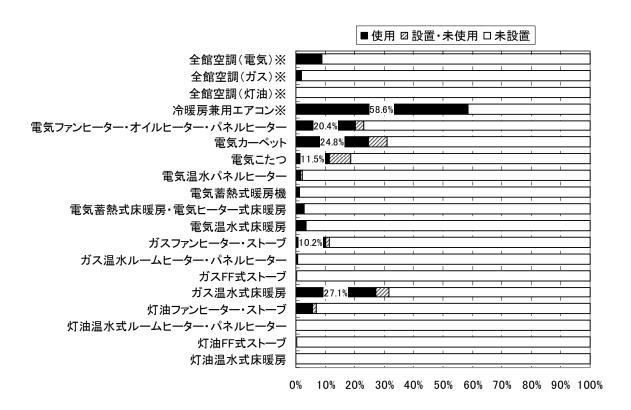


図 6.3.4.131 暖房機器の使用状況(集合分譲\_23区内)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

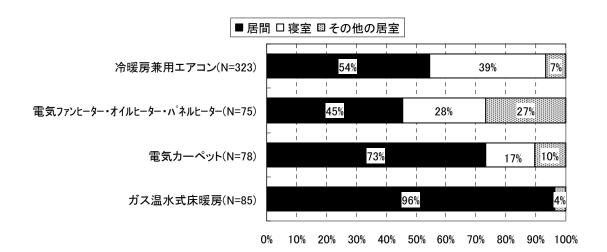


図 6.3.4.132 暖房機器の使用場所(集合分譲 23区内)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒー ター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒー ター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒーター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストー ブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	8.9%	-	-	-	0.6%	3.2%	0.3%	_	-	-	-	0.6%	-		1.9%	0.3%	-	-	_
全館暖房ガス		1.9%	_	-	-	-	-	-	-	_	-	0.3%	0.3%	-	1.0%	-	-	-	_
全館暖房灯油			_	-	-	_	-	-	_	_	-	-	_	_	-	-	-	-	-
エアコン				56.1%	6.4%	9.6%	5.7%	-	-	1.6%	2.9%	3.2%	-	_	13.7%	1.6%	-	0.3%	_
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ。ネルヒーター					10.2%	2.2%	1.6%	-	-	-	0.3%	0.3%	-	-	0.6%	0.3%	-	-	_
電気カーペット						18.2%	1.9%	-	-	0.3%	0.3%	1.9%	-	-	1.0%	1.9%	-	-	-
電気こたつ							8.9%	-	-	0.3%	-	-	-	-	0.6%	0.6%	-	-	-
電気温水パネルヒーター								0.6%	-	-	-	-	-	-	0.3%	1	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										1.9%	-	-	-	-	_	-	-	-	-
電気温水式床暖房											3.2%	-	-	-	-	-	-	0.3%	-
ガスファンヒーター・ストーブ												8.9%	-	-	1.0%	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													0.3%	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															26.1%	1.0%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																5.1%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		0.3%	-
灯油温水式床暖房																			-

図 6.3.4.133 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(集合分譲 23区内)

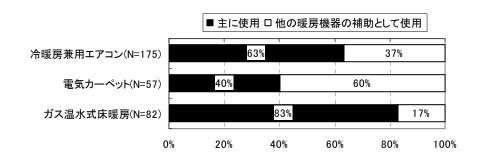


図 6.3.4.134 居間における暖房機器の使用状況(集合分譲 23区内)

表 6.3.4.16 居間における暖房機器の使用期間(集合分譲\_23区内)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=175)	11 月中旬	3 月中旬	3.7	
電気カーペット(N=57)	11 月上旬	3月下旬	4.3	10/10~5/15
ガス温水式床暖房(N=82)	11 月上旬	3月中旬	3.8	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVa 地域における暖房期間

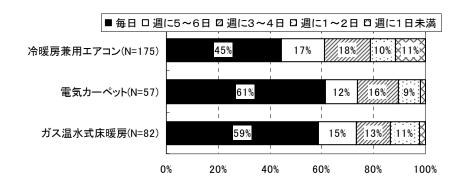


図 6.3.4.135 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合分譲\_23区内)

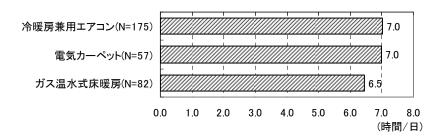


図 6.3.4.136 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合分譲\_23区内)

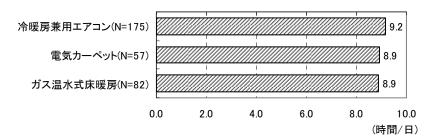


図 6.3.4.137 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合分譲\_23区内)

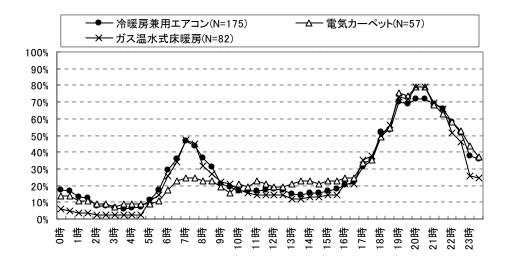


図 6.3.4.138 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合分譲\_23区内)

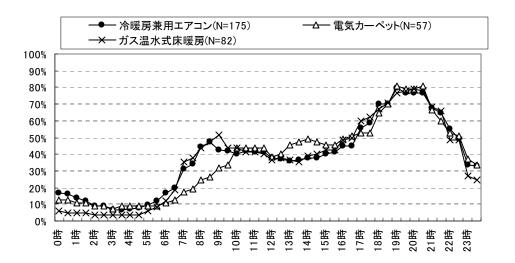


図 6.3.4.139 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合分譲\_23区内)

## (12) 集合分譲\_23区外

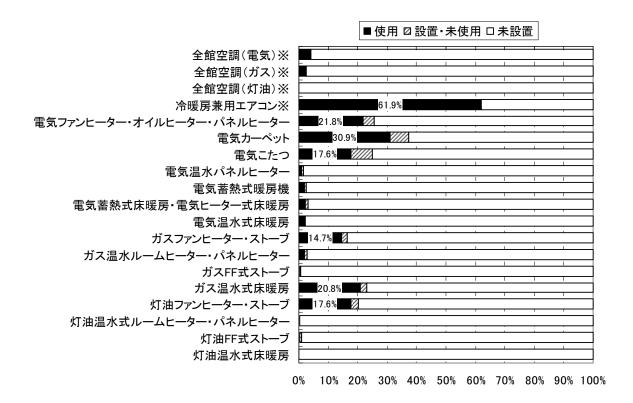


図 6.3.4.140 暖房機器の使用状況(集合分譲 23区外)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

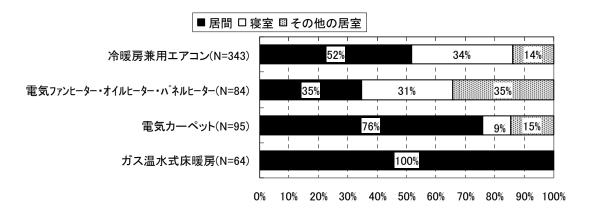


図 6.3.4.141 暖房機器の使用場所(集合分譲\_23区外)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒー ターガス温水ルー ムヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルー ムヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	4.2%	-	-	-	0.3%	0.7%	0.7%	1	-	0.3%	1	1.0%	1	-	2.0%	0.7%	-	-	-
全館暖房ガス		2.6%	-	-	0.3%	0.3%	0.3%	-	-	-	1	0.3%	0.3%	-	1.0%	0.3%	-	0.3%	-
全館暖房灯油			-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	_	-	-	-
エアコン				57.7%	6.8%	16.6%	9.1%	-	-	1.3%	1.6%	5.2%	0.3%	-	9.1%	5.5%	_	-	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					9.1%	2.0%	0.3%	-	0.3%	-	0.7%	0.3%	-	-	1.0%	-	-	-	-
電気カーペット						23.5%	2.0%	-	0.3%	-	-	3.6%	-	0.3%	1.0%	2.3%	_	-	-
電気こたつ							16.0%	-	-	-	-	2.6%	0.3%	-	2.3%	2.0%	_	-	-
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	-	-	_	-	-	_	-	_	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.0%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										2.3%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											2.0%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												13.4%	-	-	-	-	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													0.7%	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															20.8%	2.6%	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																15.0%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		0.3%	-
灯油温水式床暖房																			-

図 6.3.4.142 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(集合分譲\_23区外)

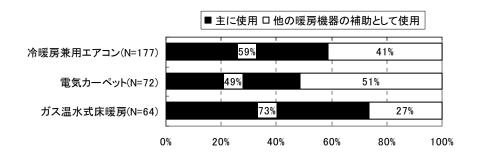


図 6.3.4.143 居間における暖房機器の使用状況(集合分譲\_23区外)

表 6.3.4.17 居間における暖房機器の使用期間 (集合分譲 23区外)

			_	
	開始時期	終了時期	使用期間	負荷計算の
	用如时规		(ケ月)	設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=177)	11 月中旬	3 月中旬	3.7	
電気カーペット(N=72)	10 月下旬	3 月下旬	4.2	11/4~4/21
ガス温水式床暖房(N=64)	11 月中旬	3 月中旬	3.7	

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVb 地域における暖房期間

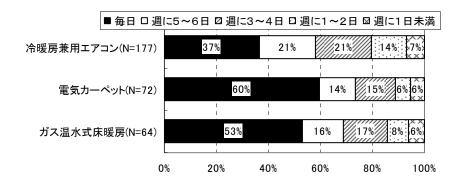


図 6.3.4.144 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合分譲\_23区外)

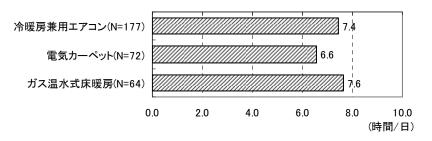


図 6.3.4.145 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合分譲\_23区外)

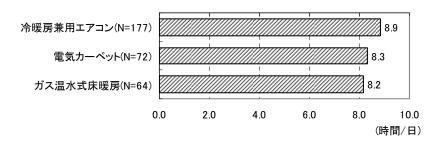


図 6.3.4.146 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合分譲\_23区外)

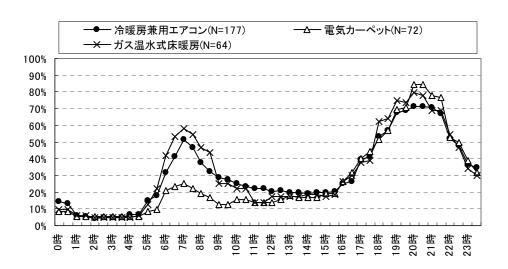


図 6.3.4.147 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合分譲\_23区外)

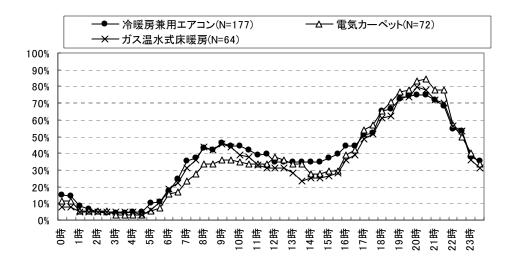


図 6.3.4.148 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合分譲\_23区外)

## (13) 集合分譲\_福岡

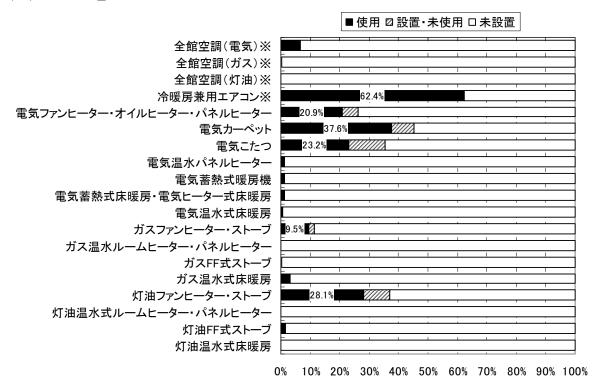


図 6.3.4.149 暖房機器の使用状況(集合分譲 福岡)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む

注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

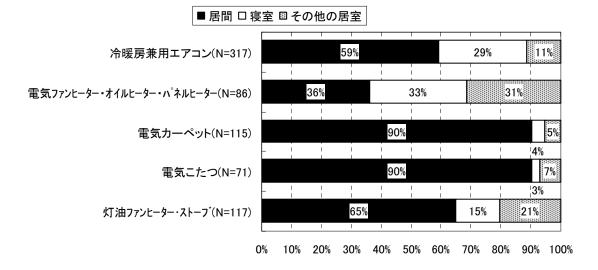


図 6.3.4.150 暖房機器の使用場所(集合分譲\_福岡)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カー ペット	電気こたつ	電気温水パネルヒー ター	灵茎	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	気温	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒー ターガス温水ルー ムヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	6.5%	-	-	-	0.3%	2.0%	1.3%	-	-	0.3%	-	0.7%	-	-	-	1.0%	-	0.3%	-
全館暖房ガス		0.3%	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
全館暖房灯油			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-
エアコン				60.5%	5.2%	24.2%	10.8%	0.3%	-	0.3%	0.3%	5.2%	-	0.3%	1.6%	8.8%	-	0.3%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター					9.8%	4.6%	0.7%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	0.7%	0.7%	-	-	-
電気カーペット						34.0%	7.8%	-	0.3%	_	-	2.6%	_	_	0.3%	7.5%	_	-	-
電気こたつ							20.9%	-	0.3%	_	-	2.0%	_	_	_	5.2%	_	-	-
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	_	-	-	-	-	-	_	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										0.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											0.7%	-	-	-	-	-	-	-	_
ガスファンヒーター・ストーブ												9.2%	-	-	0.3%	-	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	-	-	-		-
ガス温水式床暖房															3.3%	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																24.5%	-	0.3%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	_
灯油FF式ストーブ																		1.6%	-
灯油温水式床暖房																			_

図 6.3.4.151 居間で使用する暖房機器の組み合わせ (集合分譲\_福岡)

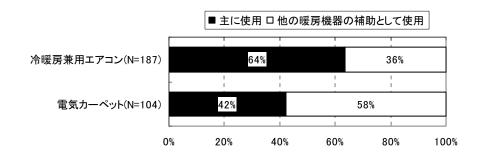


図 6.3.4.152 居間における暖房機器の使用状況(集合分譲\_福岡)

表 6.3.4.18 居間における暖房機器の使用期間(集合分譲\_福岡)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=187)	11 月下旬	3月中旬	3.5	11/44/01
電気カーペット(N=104)	11 月中旬	3月下旬	4.0	11/4~4/21

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVb 地域における暖房期間

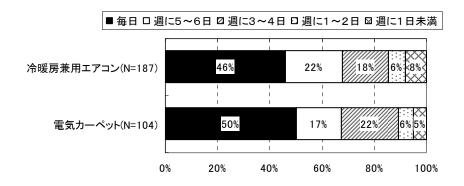


図 6.3.4.153 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合分譲\_福岡)

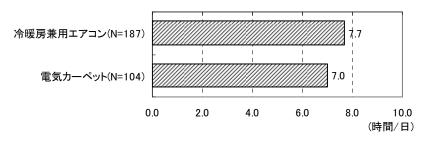


図 6.3.4.154 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合分譲\_福岡)

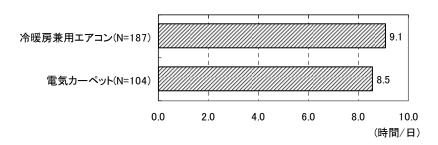


図 6.3.4.155 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合分譲\_福岡)

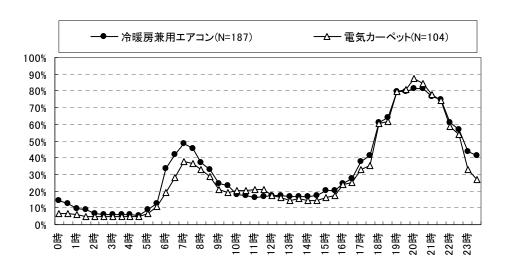


図 6.3.4.156 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合分譲\_福岡)

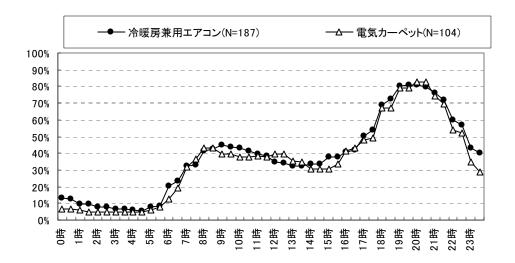


図 6.3.4.157 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合分譲\_福岡)

# (14) 集合賃貸\_23区内

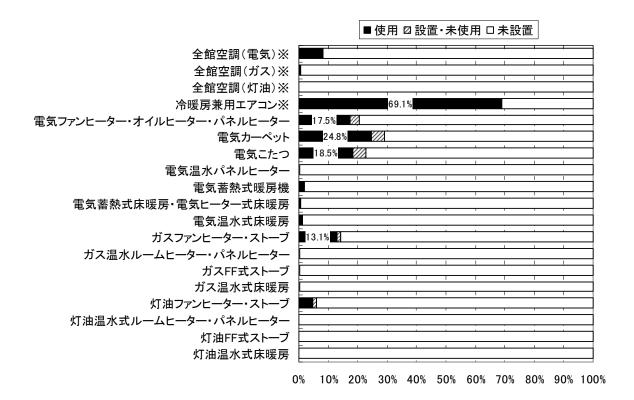


図 6.3.4.158 暖房機器の使用状況(集合賃貸 23区内)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

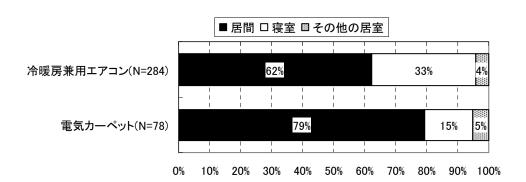


図 6.3.4.159 暖房機器の使用場所(集合賃貸 23区内)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	気蓄熱式暖房機	・電気ヒーター式床暖房電気蓄熱式床暖房	<b>気温水式床暖房</b>	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒー ターガス 温水ルーム ヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒーター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	8.3%	_	_	-	1.9%	2.2%	1.3%	_	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	-	-	-	-	-	-	_
全館暖房ガス		0.6%	-	-	-	0.3%	_	-	_	_	-	_	_	-	-	-	-	_	_
全館暖房灯油			-	-	_	_	_	-	_	_	-	_	_	_	-	-	-	_	-
エアコン				55.4%	8.0%	11.8%	9.6%	-	0.3%	_	0.3%	3.2%	_	0.3%	-	1.0%	-	-	_
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ゜ネルヒーター					13.7%	2.9%	2.2%	-	-	0.3%	-	1.3%	1	-	-	0.6%	-	-	-
電気カーペット						19.7%	1.9%	-	-	-	-	2.5%	1	-	-	0.6%	-	-	-
電気こたつ							17.5%	-	0.3%	-	0.3%	1.3%	_	-	-	1.6%	-	-	-
電気温水パネルヒーター								0.3%	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									1.9%	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_
電気蓄熱式床暖房·電気ヒーター式床暖房										0.6%	-	-	_	-	-	-	-	-	_
電気温水式床暖房											1.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												11.8%	-	_	-	-	-	-	_
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														0.3%	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																3.2%	-	-	_
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	_
灯油FF式ストーブ																		-	-
灯油温水式床暖房																			_

図 6.3.4.160 居間で使用する暖房機器の組み合わせ (集合賃貸 23区内)

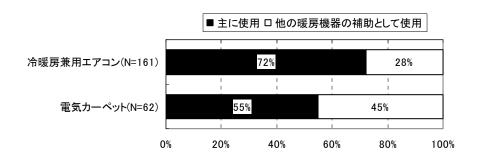


図 6.3.4.161 居間における暖房機器の使用状況 (集合賃貸\_23区内)

表 6.3.4.19 居間における暖房機器の使用期間 (集合賃貸\_23区内)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=161)	11 月上旬	3 月中旬	3.9	10/10 5/15
電気カーペット(N=62)	11 月上旬	3月下旬	4.1	10/10~5/15

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVa 地域における暖房期間

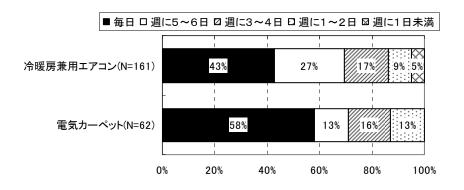


図 6.3.4.162 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合賃貸\_23区内)

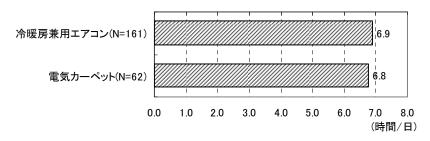


図 6.3.4.163 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合賃貸\_23区内)

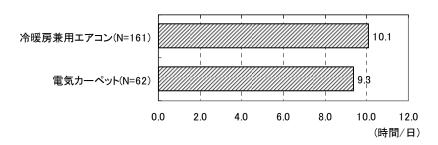


図 6.3.4.164 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日 (集合賃貸\_23区内)

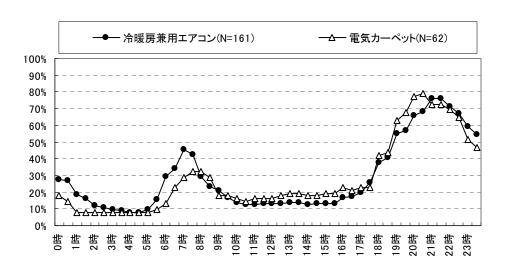


図 6.3.4.165 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合賃貸\_23区内)

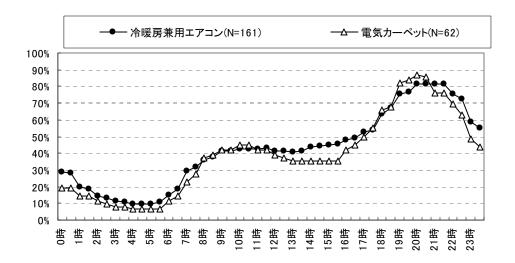


図 6.3.4.166 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合賃貸\_23区内)

# (15) 集合賃貸\_23区外

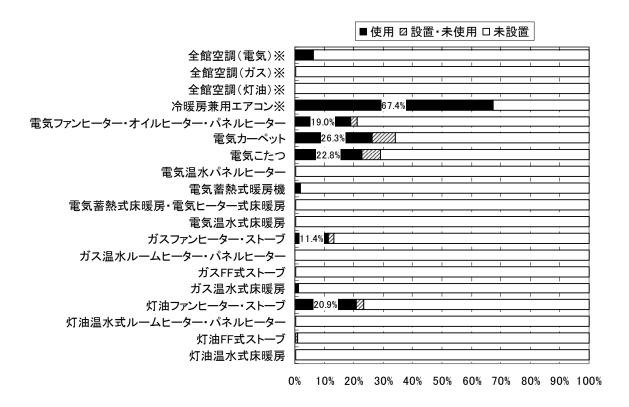


図 6.3.4.167 暖房機器の使用状況(集合賃貸\_23区外)

※全館空調、冷暖房兼用エアコンの未設置率は設置・未使用の世帯含む 注:冷暖房兼用エアコンは使用頻度の高い1台目における冷房・除湿使用率

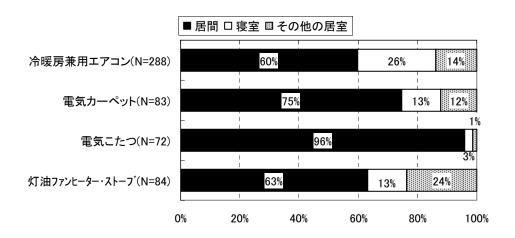


図 6.3.4.168 暖房機器の使用場所(集合賃貸 23区外)

	全館暖房電気	全館暖房ガス	全館暖房灯油	エアコン	オイルヒーター・パネルヒーター電気ファンヒーター・	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	・電気ヒー ター 式床暖房電気蓄熱式床暖房	電気温水式床暖房	ガスファンヒー ター・ストーブ	・パネルヒーターガス温水ルームヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	灯油ファンヒー ター・ストーブ	ケパネルヒーター 灯油温水式ルームヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
全館暖房電気	6.3%	-	-	-	0.9%	0.9%	1.6%	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
全館暖房ガス		0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全館暖房灯油			-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	1	-	-	-
エアコン				54.4%	5.4%	12.7%	13.0%	-	0.6%	-	-	3.8%	-	-	0.6%	6.3%	-	-	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・ハ°ネルヒーター					12.0%	1.6%	1.9%	-	_	-	0.3%	_	-	-	-	1.6%	-	-	-
電気カーペット						19.6%	5.4%	-	0.3%	-	0.3%	1.6%	-	-	-	6.0%	-	-	-
電気こたつ							21.8%	-	0.6%	-	-	1.6%	-	-	0.3%	3.2%	-	-	-
電気温水パネルヒーター								-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-
電気蓄熱式暖房機									0.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房										-	-	_	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房											0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ												8.2%	-	-	-	-	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター													-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ														-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房															1.3%	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ																16.8%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-	-
灯油FF式ストーブ																		-	-
灯油温水式床暖房																			-

図 6.3.4.169 居間で使用する暖房機器の組み合わせ(集合賃貸 23区外)

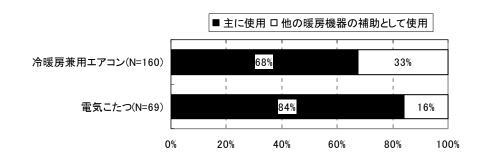


図 6.3.4.170 居間における暖房機器の使用状況(集合賃貸\_23区外)

表 6.3.4.20 居間における暖房機器の使用期間 (集合賃貸\_23区外)

	開始時期	終了時期	使用期間 (ヶ月)	負荷計算の 設定条件
冷暖房兼用エアコン(N=161)	11 月上旬	3 月中旬	3.9	10/10 5/15
電気こたつ(N=55)	10 月下旬	3月下旬	4.5	10/10~5/15

注:アンケートの暖房開始/終了時期の累積比率が50%を超える時期より設定

注:負荷計算の設定条件はIVa 地域における暖房期間

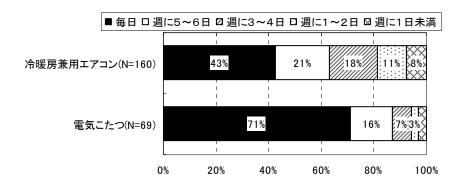


図 6.3.4.171 居間で使用する暖房機器の使用頻度(集合賃貸\_23区外)

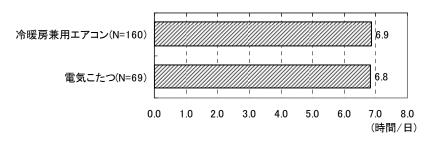


図 6.3.4.172 居間で使用する暖房機器の使用時間\_平日(集合賃貸\_23区外)

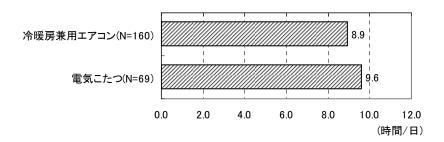


図 6.3.4.173 居間で使用する暖房機器の使用時間\_休日(集合賃貸\_23区外)

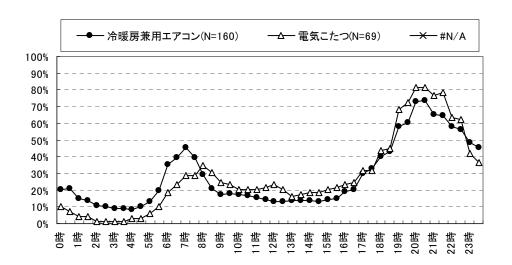


図 6.3.4.174 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_平日(集合賃貸\_23区外)

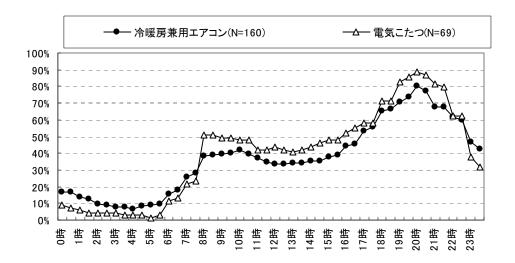


図 6.3.4.175 居間で使用する暖房機器の時間帯別使用率\_休日(集合賃貸\_23区外)

#### 6.3.5 通風

<窓を開ける/冷房をつけるタイミング>

図 6.3.5.1~図 6.3.5.15に、各地域における暑い時期の「窓を開ける」または「冷房をつける」 タイミングを示す。

戸建、集合の札幌では、他地域と比較し冷房をつける割合が低く、窓を開ける割合は"暑く感じる時"、"蒸すと感じる時"が高い(図 6.3.5.1、図 6.3.5.9)。札幌を除く地域では、 "起床後"、 "掃除時"、"臭いが気になる時"、"調理の煙が気になる時"に窓を開ける割合が高く、特定行為や温度以外の室内環境との相関が高いことが窺える。

冷房をつけるタイミングは、札幌を除く地域において、"夕食時"、"団らん時"、"風呂上がり"、 "暑く感じる時"、"蒸すと感じる時"の割合が高く、室温との相関の高い項目の回答率が高い結果となった。

### <窓を開けたくない理由/閉める理由>

図 6.3.5.16、図 6.3.5.17、 表 6.3.5.1に窓を開けたくない理由/閉める理由を示す。

戸建、集合住宅とも"外の風が強い時"の割合が最も高くなっている。一方で、戸建住宅では、 "虫の侵入が気になる時"、集合住宅では "外が騒がしい時"の割合が高く、また一部"火山灰"、 "隣人のたばこ"といった理由も見られ、窓を閉める理由が住居の周辺環境にも影響を受けることが窺える。

#### <「暑い」と感じた時に確認する情報>

図 6.3.5.18、図 6.3.5.19、

表 6.3.5.2に「暑い」と感じた時に確認する情報を示す。戸建、集合とも室温を計測する温度計を確認 する割合が高い結果となった。次いで、TV、ラジオの天気・気象情報を確認する割合が高い。

#### <室内開口の状況>

図 6.3.5.20、図 6.3.5.21に室内開口の状況を示す。戸建住宅では、ふすまや引き戸を開けておく割合が高く、集合住宅では、東京都内の賃貸住宅を除き、ドアストッパーを用いて扉を開けている割合が高くなっている。

### <不在時の窓の開閉状況>

図 6.3.5.22、図 6.3.5.23、図 6.3.5.24、図 6.3.5.25に不在時の窓の開閉状況を示す。戸建、集合住宅とも、不在時に窓を開ける(よく開ける/たまに開ける)割合は4~5割となっている。

不在時に窓を開ける場所はトイレが多く、ついで浴室、居間となっている。

不在時に窓を開ける理由は、換気が56%を占め、暑さ対策、湿気対策も割合が高い。

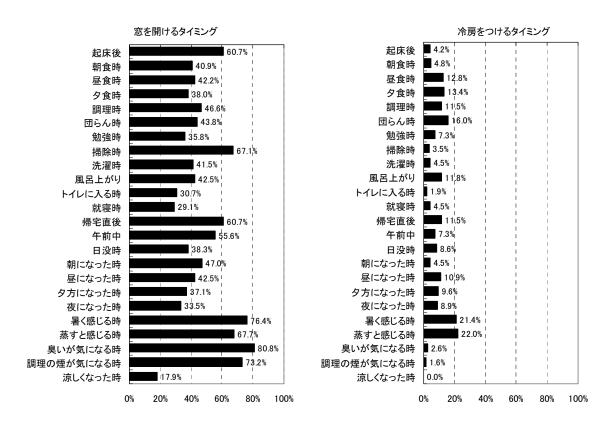


図 6.3.5.1 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建\_札幌)

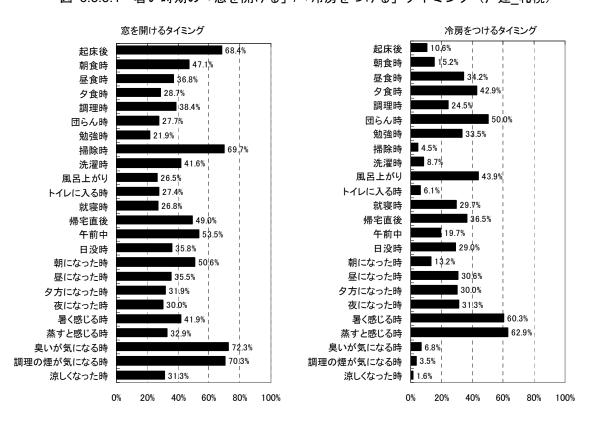


図 6.3.5.2 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建 岩手・宮城)

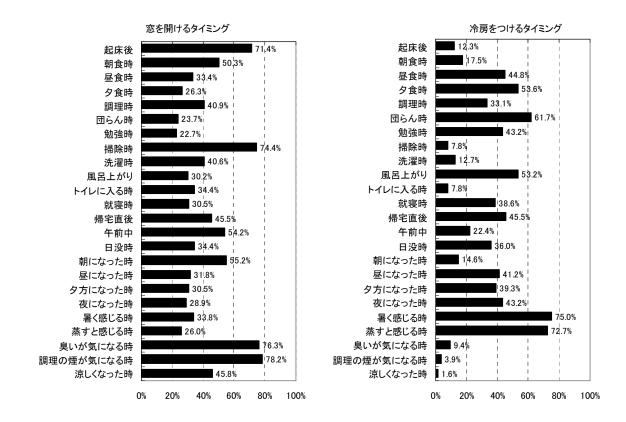


図 6.3.5.3 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建\_秋田・新潟・山形)

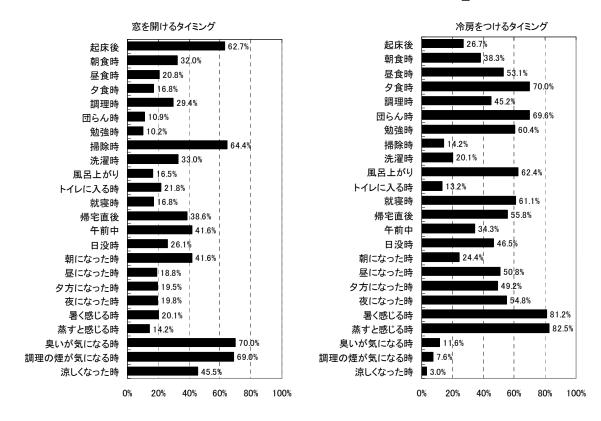


図 6.3.5.4 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建 東京)

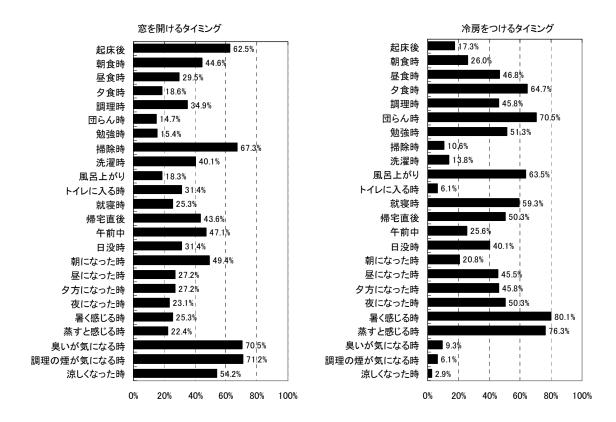


図 6.3.5.5 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建 愛知)

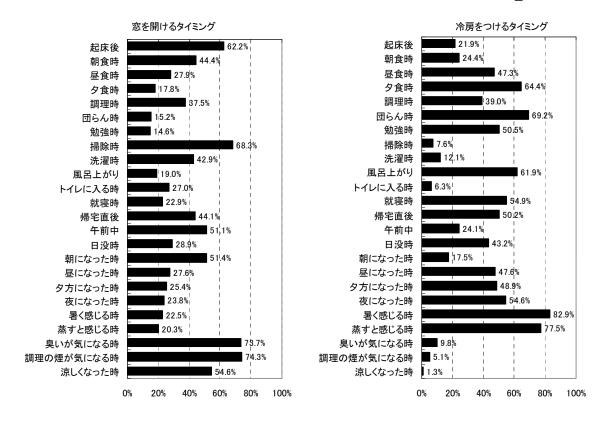


図 6.3.5.6 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建\_福岡)

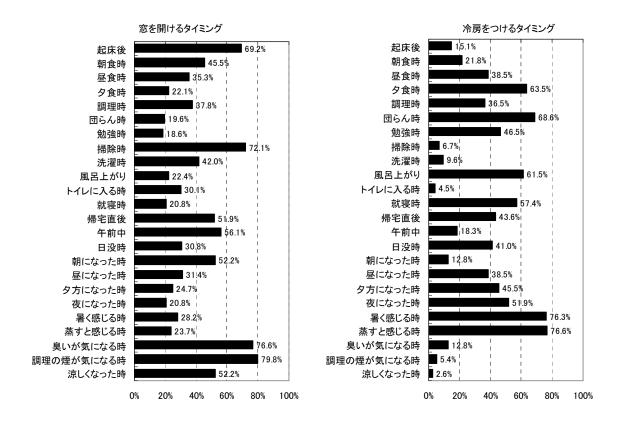


図 6.3.5.7 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建\_宮崎・鹿児島・高知)

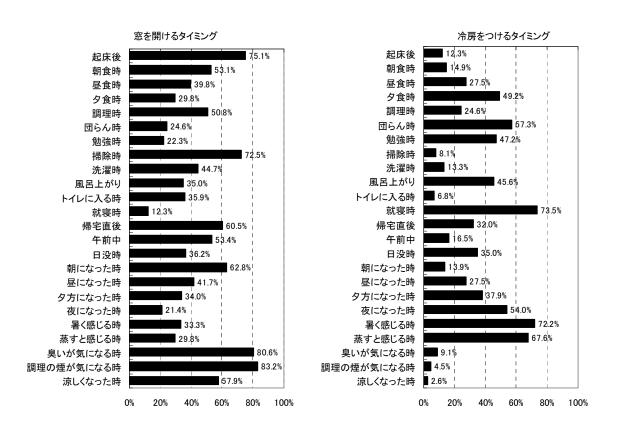


図 6.3.5.8 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(戸建\_沖縄)

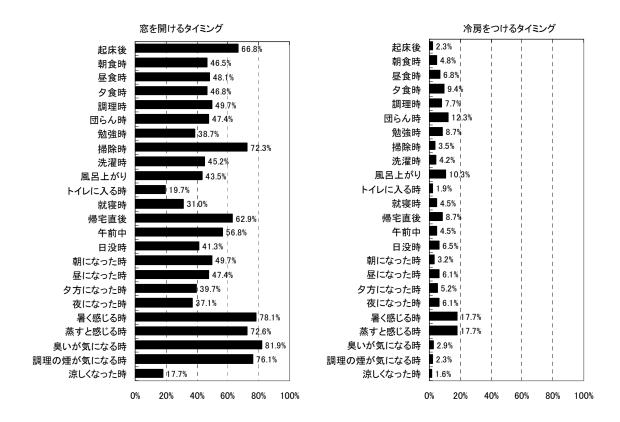


図 6.3.5.9 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合分譲\_札幌)

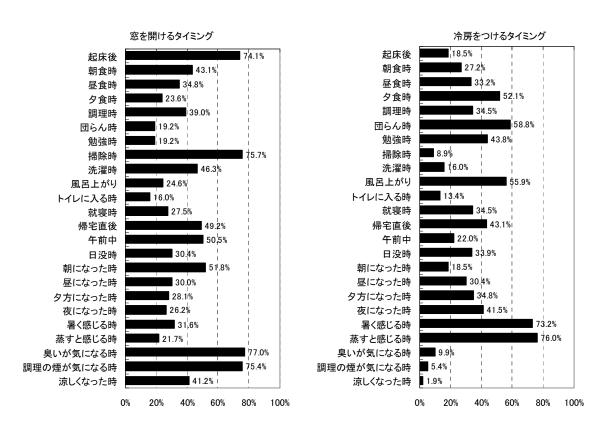


図 6.3.5.10 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合分譲\_宮城)

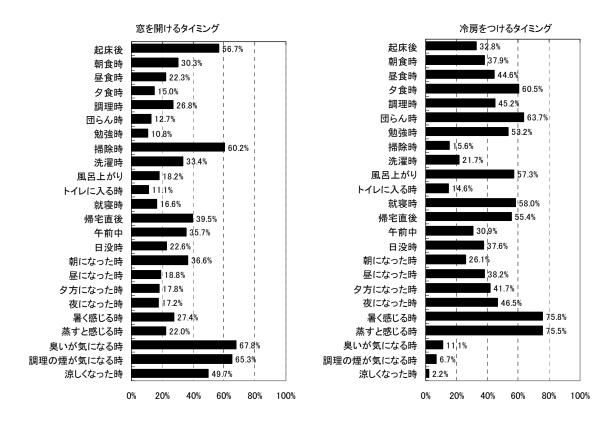


図 6.3.5.11 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合分譲\_23区内)

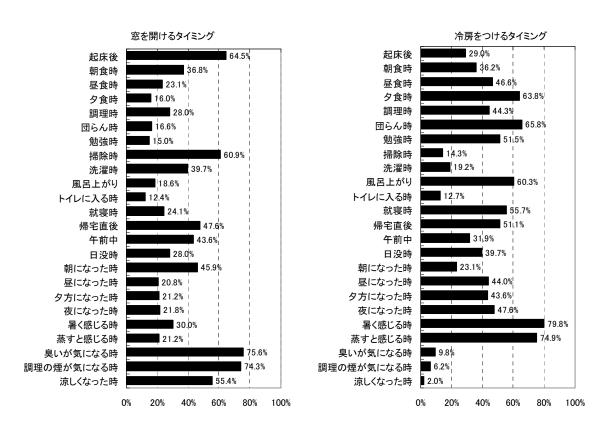


図 6.3.5.12 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合分譲\_23区外)

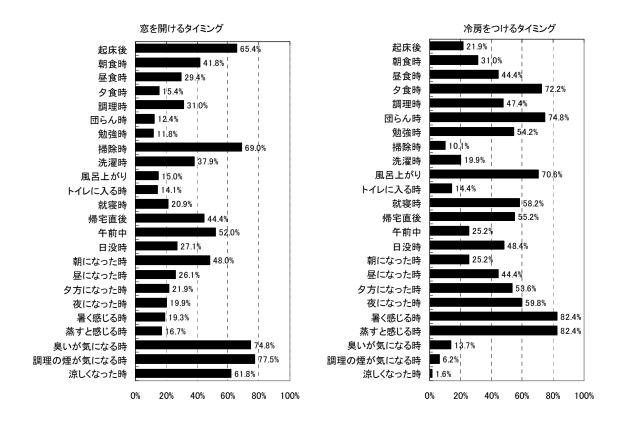


図 6.3.5.13 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合分譲\_福岡)

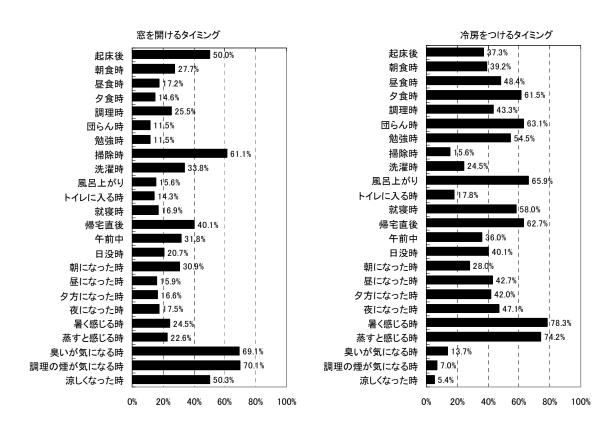


図 6.3.5.14 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合賃貸\_23区内)

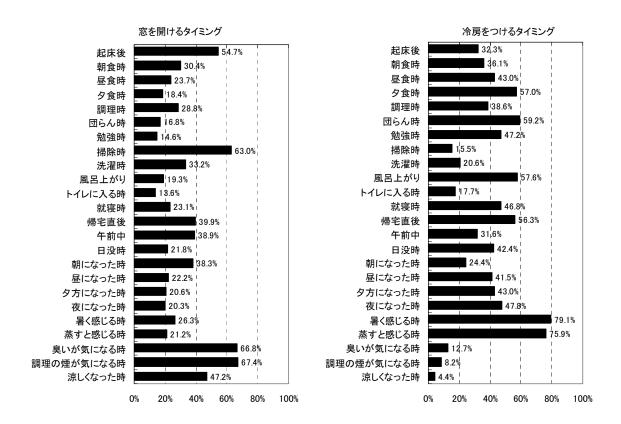


図 6.3.5.15 暑い時期の「窓を開ける」/「冷房をつける」タイミング(集合賃貸\_23区外)

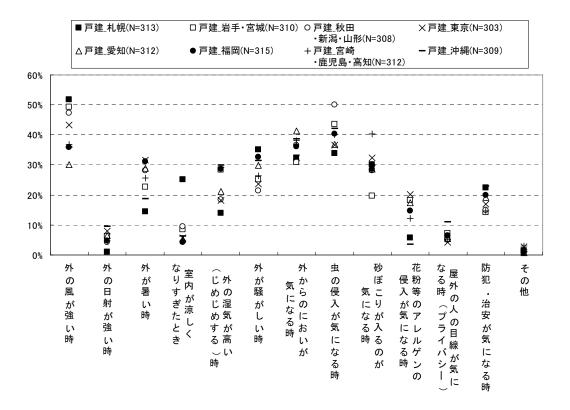


図 6.3.5.16 どのような時に窓を開けたくないか、開いている窓を閉めるか (戸建)

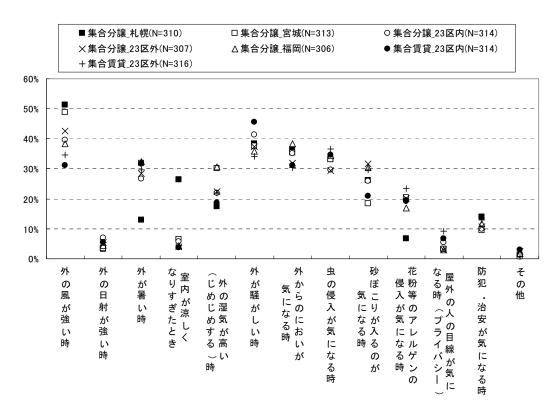


図 6.3.5.17 どのような時に窓を開けたくないか、開いている窓を閉めるか (集合)

表 6.3.5.1 どのような時に窓を開けたくないか、開いている窓を閉めるか(自由記述)

回答内容	回答数
降雨	21
火山灰	9
隣人のたばこ	8
空調時	6
ペット(外にでないように等)	4
常時閉めている	4
音漏れ	2
煙/におい	2
その他	6

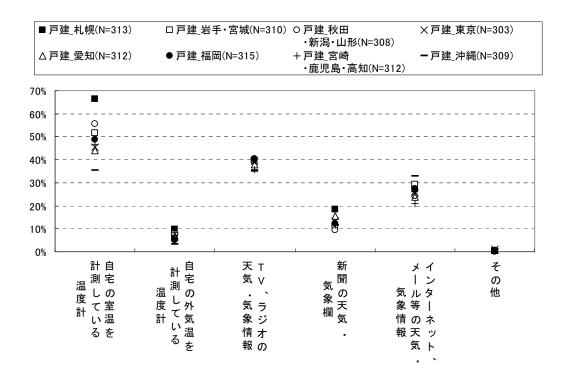


図 6.3.5.18 自身が「暑い」と感じた時に、確認することがある(意識することがある)情報(戸建)

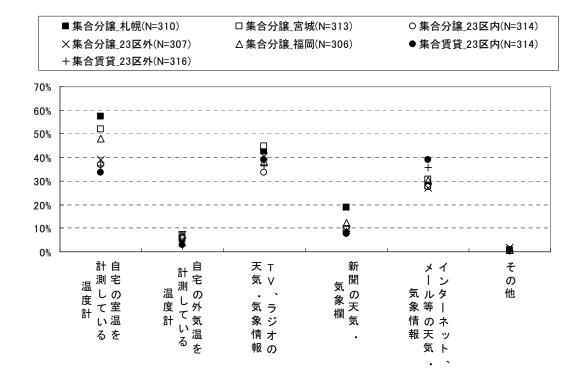


図 6.3.5.19 自身が「暑い」と感じた時に、確認することがある(意識することがある)情報(集合)

表 6.3.5.2 自身が「暑い」と感じた時に、確認することがある(意識することがある)情報(自由記述)

回答内容	回答数
体の状況(汗など)	19
エアコン/リモコンの表示	4
他人に聞く	2
その他	3

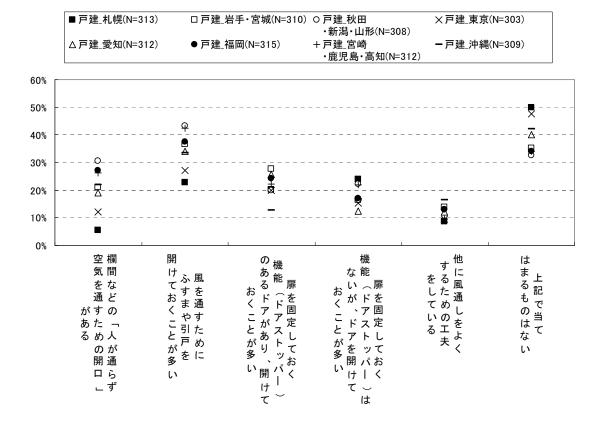


図 6.3.5.20 室内開口の状況 (戸建)

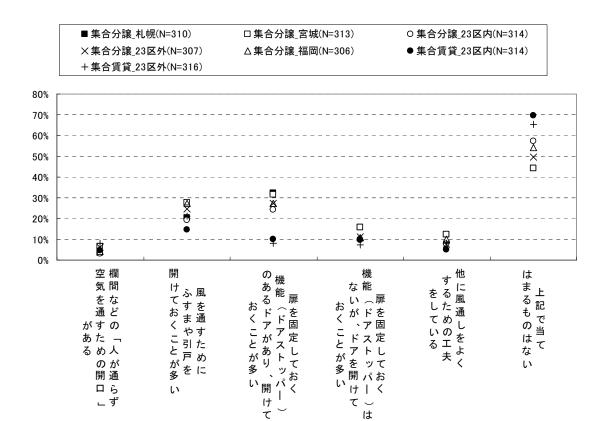


図 6.3.5.21 室内開口の状況 (集合)

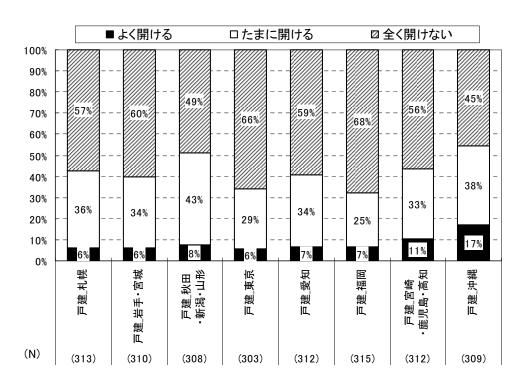


図 6.3.5.22 不在時の窓の開閉状況 (戸建)

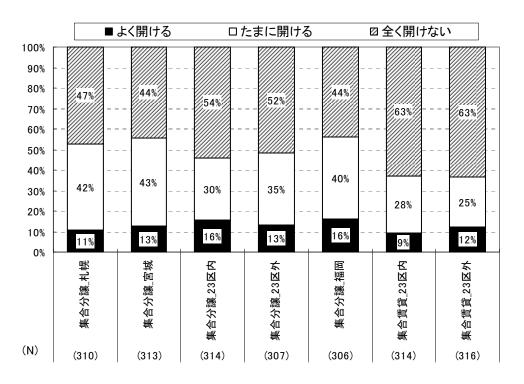


図 6.3.5.23 不在時の窓の開閉状況 (集合)

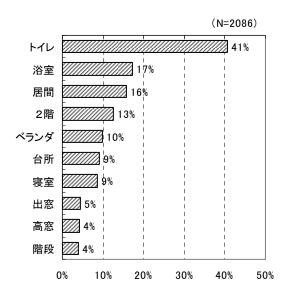


図 6.3.5.24 不在時に窓を開ける場所

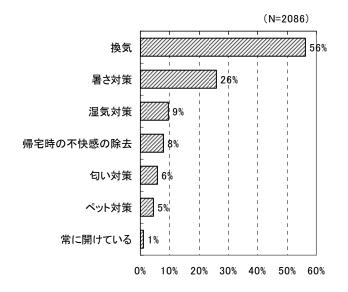


図 6.3.5.25 不在時に窓を開ける理由

#### 6.3.6 給湯

## 6.3.6.1 用語の定義・本アンケートにおける入浴日数等の数え方

• 浴室仕様

# 在来浴室

主にモルタル防水でタイル等が貼られている。

### ユニットバス

プラスティック (FRP) や金属パネルで組み立てられている。

# ユニットバス (トイレ付き)

ユニットバスの中にトイレが設置されている場合。







在来浴室

ユニットバス

トイレ付ユニットバス

### • 給湯機機能

### 自動湯はり機能

指定の水位まで湯はりを行い、その後は設定時間の間に自動保温を行う。

### 追焚き機能

冷めたお湯を沸き上げる。水位の調整や自動保温は行わない。

# 差し湯機能

高温の湯を足すことで冷めてしまった浴槽湯をあたためる機能。

# 足し湯機能

湯の減った浴槽に湯量を足す機能。

#### ・入浴の方法と日数

# 浴槽入浴

浴槽につかる入浴のこと。シャワー・カランの使用・不使用にかかわらない。

## シャワーのみ入浴

浴槽につかることなく、シャワー・カランのみを使用する入浴のこと。

一週間における入浴の日数については、図 6.3.6.1に示すような数え方とする。

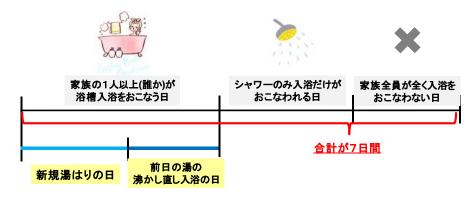


図 6.3.6.1 入浴の日数の数え方

#### ・一日の考え方

その日の入浴は基本的には夜から行われると考え、夜入浴せずに翌日の朝に入浴する場合等を考慮し、一日のとらえ方を深夜0時ではなく、正午0時から24時間で一日と考えることをする。図 6.3.6.2に示す。

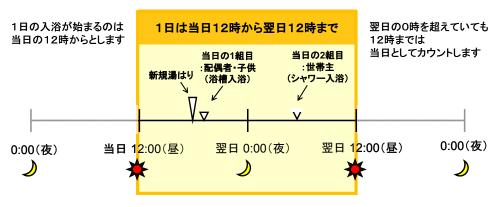


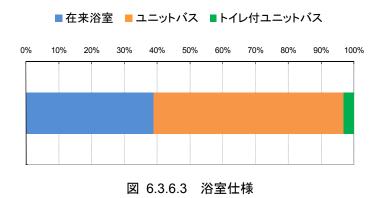
図 6.3.6.2 一日の考え方

### • 入浴組

その日の入浴について、入浴順序を「○人目」ではなく、「○組目」と表す。親子で入浴する等、複数人で入浴する場合を考慮している。

#### 6.3.6.2 調査結果 (浴室まわりの仕様)

#### ■浴室仕様



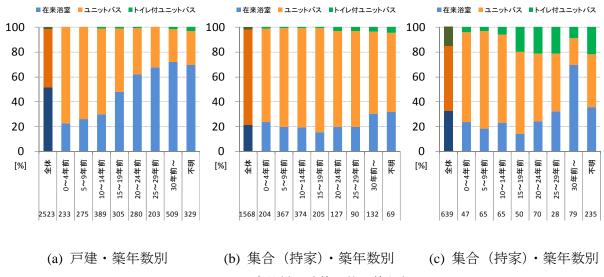


図 6.3.6.4 浴室仕様 (建築形態・築年数別)

全調査対象世帯の浴室仕様割合を図 6.3.6.3に示す。約4割が在来浴室、約6割がユニットバス、トイレ付ユニットバスはごくわずかである。

### 図 6.3.6.4に建築形態と築年数別にみた浴室仕様を示す。

戸建世帯では築年の新しい世帯ほどユニットバスの割合が高くなっており、築30年以上世帯では約7割が在来浴室であるのに対し、築10年未満世帯では2割程度となっている。戸建全体で見ると、ユニットバスと在来浴室の割合が同程度である。一方、集合(持家)世帯では築年数の違いによる傾向は見られず、ユニットバスが約8割で推移している。集合(賃貸)世帯では、築30年以上世帯で在来浴室の割合が高いものの、築年数がそれ未満の世帯では集合(持家)と同傾向である。(サンプル数は戸建・集合(持家)よりも少ない。)

#### ■給湯機機能

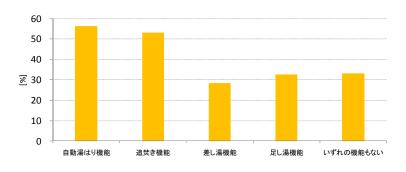


図 6.3.6.5 給湯機機能

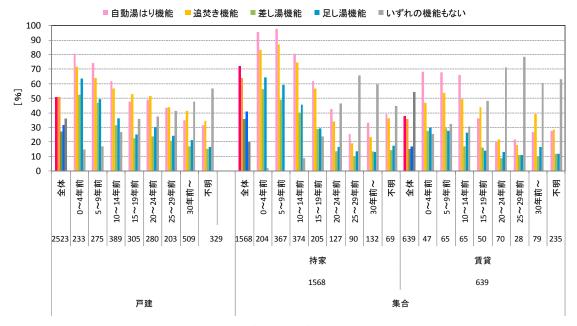


図 6.3.6.6 建築形態・築年数別給湯機機能

全調査対象世帯の給湯機機能割合を図 6.3.6.5に示す。自動湯はり・追焚き機能は約半数程度の世帯に普及しているが、差し湯・足し湯機能は約3割程度にとどまっている。また、いずれの機能もない世帯が約3割にのぼる。また、アンケート実施時では給湯機のリモコン機能についての質問という意図であったが、あたため直しのできるふろ釜の世帯がどのように回答したのかが曖昧であり、考慮する必要がある。

図 6.3.6.6に建築形態と築年数別にみた給湯機機能を示す。

全体でみると、サンプル数にばらつきがあるものの、集合(持家)>戸建>集合(賃貸)の順で給 湯機機能が普及している。

築10年未満世帯についてみると、集合(持家)にはほとんどの世帯で自動湯はり・追焚き機能が備わっているといえる。しかし一方で戸建は8割程度にとどまっている。集合(賃貸)でも築15年未満世帯で、自動湯はり機能のある世帯が7割程度にまでのぼっている。(サンプル数は戸建・集合(持家)よりも少ない。)しかし集合(賃貸)では、全体で見ると約半数の世帯で機能が全く備わっていない。

# 6.3.6.3 調査結果 (入浴の仕方)

### (1) 一週間における入浴

一週間における入浴の方法と頻度について示す。

#### ■各種入浴日数

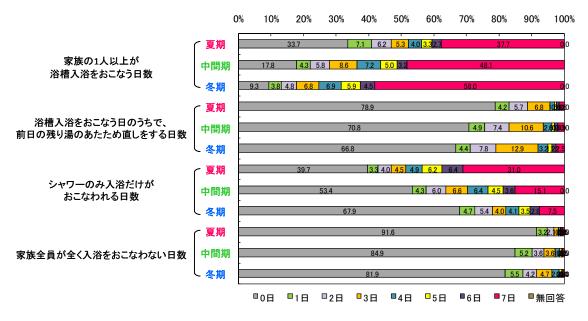


図 6.3.6.7 季節別入浴日数

図 6.3.6.7に季節別の入浴日数を示す。

寒くなるほど浴槽入浴を行う日数が増加し、家族全員がシャワーのみ入浴を行う日数は減少する。夏期には毎日家族全員がシャワーのみ入浴の世帯が約3割あるが、冬期には約6割の世帯で毎日浴槽入浴が行われる。

浴槽入浴日数が多い冬期においても、前日の残り湯をあたため直して入浴する世帯は約3割程度である。

#### ■世帯人数別浴槽入浴日数

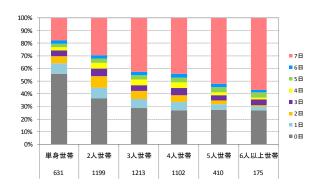


図 6.3.6.8 夏期·世帯人数別浴槽入浴日数

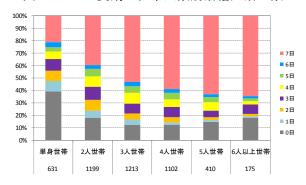


図 6.3.6.9 中間期・世帯人数別浴槽入浴日数

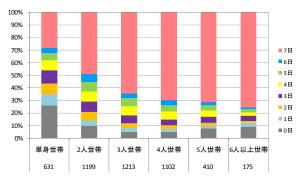


図 6.3.6.10 冬期·世帯人数別浴槽入浴日数

図 6.3.6.8に夏期、図 6.3.6.9に中間期、図 6.3.6.10に冬期の世帯人数別1週間の浴槽入浴日数を示す。

どの季節においても世帯人数が多いほど毎日浴槽入浴する世帯割合が増加する。

夏期においても、3人以上の世帯では半数前後の世帯で毎日浴槽入浴している傾向が伺える。夏期においてはほとんどの世帯人数において、浴槽入浴する日数が「7日」の次に「1日」「2日」の割合が高く、「基本的にはシャワーだが、週1、2日程度は浴槽に浸かる」というスタイルの世帯があることが伺える。

冬期においては、3人以上の世帯では約7割が毎日浴槽入浴している。単身でも3割、2人でも半数が毎日浴槽入浴している。全く浴槽入浴を行わない世帯は単身で2割、2人で1割程度である。

# ■世帯人数別前日の湯のあたため直しで入浴する日数

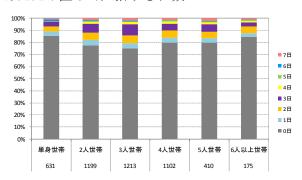


図 6.3.6.11 夏期・世帯人数別前日の湯のあたため直しで入浴する日数

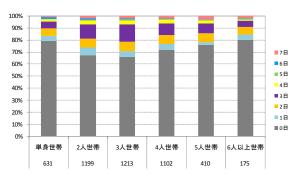


図 6.3.6.12 中間期・世帯人数別前日の湯のあたため直しで入浴する日数

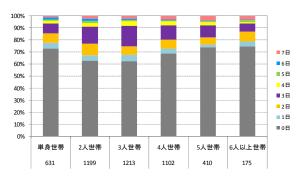


図 6.3.6.13 冬期・世帯人数別前日の湯のあたため直しで入浴する日数

図 6.3.6.11に夏期、図 6.3.6.12に中間期、図 6.3.6.13に冬期の世帯人数別1週間の前日の湯のあたため直しで入浴する日数を示す。

どの世帯人数・季節においても前日の湯のあたため直しをする世帯は4割以下にとどまる。

単身~3人世帯にかけては、浴槽入浴日数が増加し、それに伴い前日の湯のあたため直し日数も増加するが、より浴槽入浴日数の多い4人以上世帯では、前日の湯のあたため直し日数は減少していく。衛生的な理由であると考えられる。

また、単身・2人世帯では集合(賃貸)に住み、湯をあたため直す機能が備わっていないことが考えられ、機能が備わることにより、前日のあたため直しで入浴する世帯が増加する可能性もある。

日数は夏期で2・3日の割合が高く、冬期では3日の割合が高い。前日の湯のあたため直しをする世帯では、1回の新規湯はりにつき、1回のあたため直しをする世帯が多いと考えられる。

### ■世帯人数別シャワーのみ入浴のみおこなわれる日数

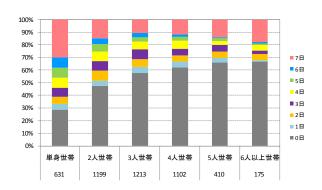


図 6.3.6.14 夏期・世帯人数別シャワーのみ入浴のみおこなわれる日数

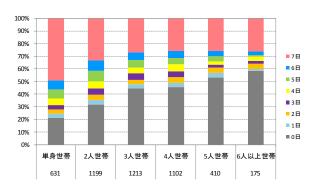


図 6.3.6.15 中間期・世帯人数別シャワーのみ入浴のみおこなわれる日数

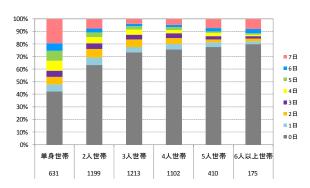


図 6.3.6.16 冬期・世帯人数別シャワーのみ入浴のみおこなわれる日数

図 6.3.6.14に夏期、図 6.3.6.15に中間期、図 6.3.6.16に冬期の世帯人数別1週間のシャワーのみ 入浴のみおこなわれる日数を示す。

夏期において、単身では約半数の世帯が毎日シャワーのみ入浴をしている。2人以上でも、3割前後の世帯では毎日シャワーのみ入浴である。

週の半分以上(4日以上)をシャワーのみ入浴だけですませる世帯は、中間期で2人以上では2~3割を下回るが単身は半数を超えている。また、冬期では2人以上世帯で1~2割、単身では4割となっている。

少人数世帯では人数が少ないため、家族に湯をはって入浴したい人がいない、自動湯はりが無

いため面倒で湯はりをせずにシャワーですませてしまう、(今回のサンプルでは少数だが)トイレ 付ユニットバスで湯をはれない等の理由でシャワーのみ日数が多くなると考えられる。

### ■世帯人数別誰も入浴をおこなわない日数

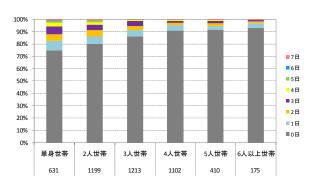


図 6.3.6.17 夏期・世帯人数別誰も入浴をおこなわない日数

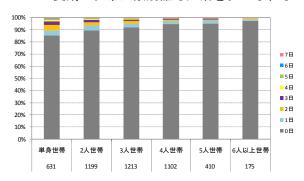


図 6.3.6.18 中間期・世帯人数別誰も入浴をおこなわない日数

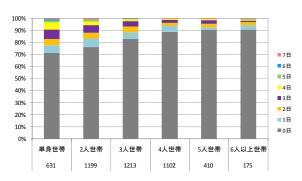


図 6.3.6.19 中間期・世帯人数別誰も入浴をおこなわない日数

図 6.3.6.17に夏期、図 6.3.6.18に中間期、図 6.3.6.19に冬期の世帯人数別1週間の誰も入浴をおこなわない日数を示す。

寒くなるにつれて単身~3人世帯で入浴をおこなわない日のある世帯が微増し、冬期では2~3割になる。要因としては浴室が寒い集合(賃貸)に住んでいたり、給湯機湯はり機能がないため入浴が面倒になる、汗をかかないので身体の汚れが気にならない等の理由が考えられるが、これら同様の理由により、複数人数世帯でも家族の中では入浴をしない日がある人がいると考えられる。

### ■保有給湯機機能別浴槽入浴日数

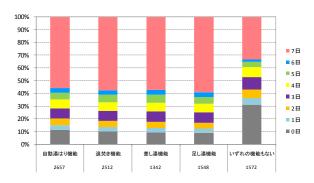


図 6.3.6.20 夏期・保有給湯機機能別浴槽入浴日数

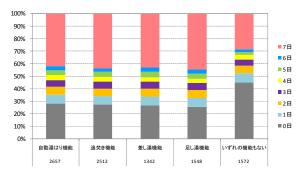


図 6.3.6.21 中間期・保有給湯機機能別浴槽入浴日数

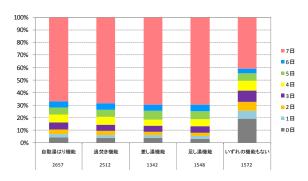


図 6.3.6.22 冬期・保有給湯機機能別浴槽入浴日数

図 6.3.6.20に夏期、図 6.3.6.21に中間期、図 6.3.6.22に冬期の保有給湯機機能別浴槽入浴日数を示す。

いずれの機能もない世帯では、どの季節においても浴槽入浴日数が少ない。

特に冬期では、なんらかの機能のある世帯で7割が毎日浴槽入浴するのに対し、その割合は4割に留まる。本調査では湯はりが困難と思われるトイレ付ユニットバス世帯の割合が3%と少なく、湯はりが不可能というよりも、自動湯はり機能や追焚き機能が無いことで、湯をはるのが面倒になったり、少人数世帯で沸かし直しできずに捨てるのはもったいないといった理由から、浴槽入浴回数が減る可能性が考えられる。

#### ■保有給湯機機能・世帯人数別浴槽入浴日数

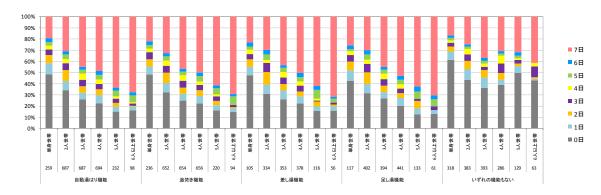


図 6.3.6.23 夏期・保有給湯機機能・世帯人数別浴槽入浴日数

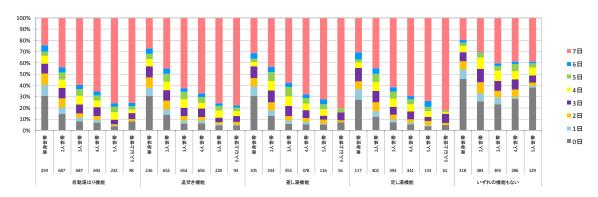


図 6.3.6.24 中間期・保有給湯機機能・世帯人数別浴槽入浴日数

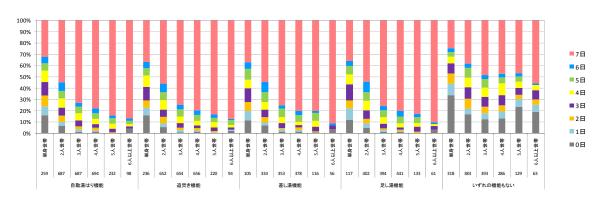


図 6.3.6.25 冬期・保有給湯機機能・世帯人数別浴槽入浴日数

図 6.3.6.23に夏期、図 6.3.6.24に中間期、図 6.3.6.25に冬期の保有給湯機機能・世帯人数別浴槽 入浴日数を示す。

どの季節においても、同一の保有機器内では世帯人数が多いほど毎日浴槽入浴する世帯割合が増加する。また、寒くなるにつれて機能のある世帯では浴槽入浴日数が増加するが、いずれの機能も無い世帯では増加の割合が小さい。冬期の3・4人世帯について見ると、何かしらの機能がある世帯では約8割が毎日浴槽入浴しているのに対し、いずれの機能も無い世帯では約5割にとどまる。人数が多く、寒い季節には湯をはりたくても、自動湯はり等の機能が無いことで浴槽入浴が制限されている可能性があるといえる。

# (2) 湯のあたため直し回数・方法

一日におけるあたため直し(追焚き・差し湯)の回数やその方法について示す。

### ■あたため直し回数

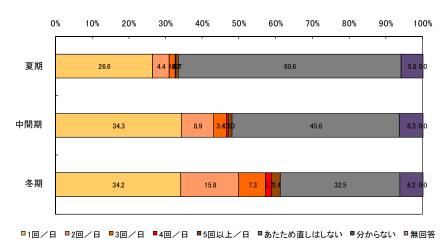


図 6.3.6.26 季節別あたため直し回数

図 6.3.6.26に全調査対象世帯の1日のあたため直し(追焚き・差し湯)回数を示す。

寒くなるにつれてあたため直しの回数が増加し、冬期においては2回以上あたため直しをする世 帯が約3割にのぼる。

### ■世帯人数別あたため直し回数

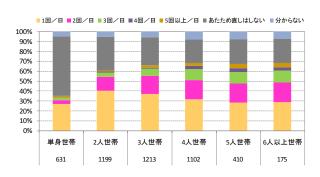


図 6.3.6.27 夏期・世帯人数別あたため直し回数

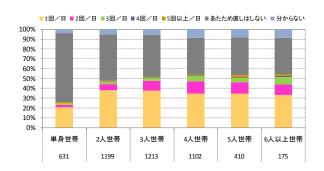


図 6.3.6.28 中間期・世帯人数別あたため直し回数

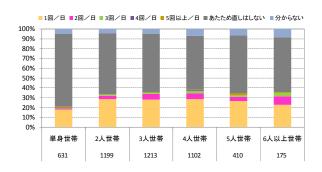


図 6.3.6.29 冬期・世帯人数別あたため直し回数

図 6.3.6.27に夏期、図 6.3.6.28に中間期、図 6.3.6.29に冬期の世帯人数別1日のあたため直し(追 焚き・差し湯)回数を示す。

夏期におけるあたため直しの回数は、どの世帯人数においても1回/日が大多数である。寒くなるにつれて、世態人数の増加に伴いあたため直しの回数も増加し、単身を除いて中間期では約半数、冬期では約7割の世帯であたため直しがおこなわれている。

- 注)・その季節において浴槽入浴をおこなわない世帯の回答も含んでいる。
  - ・自動保温を含まない。

#### ■あたため直し方法

- ■[自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する(3時間以内)
- ■[自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する(保温継続時間はわからない)
- ■[差し湯]給湯器の差し湯機能を使用する
- ■[差し湯]お湯を入れ替える

- ■[自動保温]給湯器の自動保温機能を使用する(3時間以上)
- □[追焚き]給湯器の追い焚き機能を使用する
- □[差し湯]シャワーや蛇口から高温のお湯を足す
- ■その他

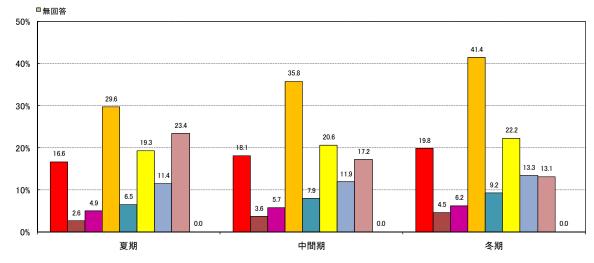


図 6.3.6.30 季節別あたため直し方法

図 6.3.6.30に季節別にみた浴槽の湯をあたため直す方法を示す。

どの季節においても自動保温よりも追焚きを利用する世帯が多い。

自動保温を使用する場合、3時間以内で終了する割合が高い。自動保温を利用する世帯は家族が連続して入浴する傾向があり、入浴間隔の大きく開く世帯では自動保温の使用率が低い可能性が伺える。

自動保温の使用率に季節差は見られないが、追焚きをする世帯は寒くなるにつれて増加する。 差し湯は給湯機の機能よりも、シャワーや蛇口からの出湯による割合が高い。これは給湯機に 追焚きや差し湯機能の無い世帯でも行うことのできる方法である。

「その他」の割合が暖かい季節ほど高くなる。具体的にどのような方法をとっているのかの調査が今後必要である。

### ■世帯人数別あたため直し方法

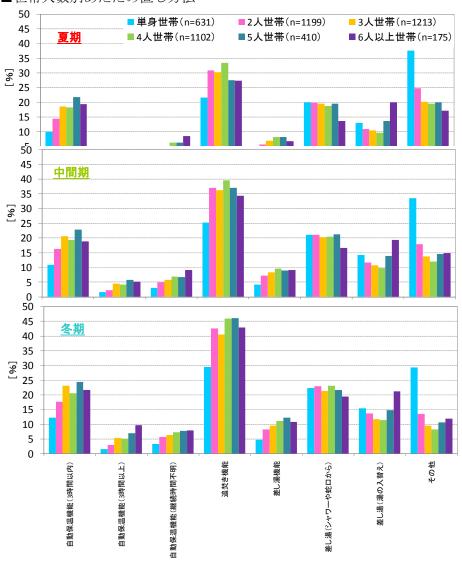


図 6.3.6.31 季節・世帯人数別あたため直し方法

図 6.3.6.31に季節・世帯人数別の湯をあたため直す方法を示す。

世帯人数が増加するにつれて自動保温機能を使用する割合が増加する。これには単身や2人世帯の場合、人数が少ないため保温をする必要が無い他、集合(賃貸)や築年の古い世帯等で、自動保温機能が無いこと等も要因として考えられる。

追焚き機能は最も多く使用されており、冬期では2人以上の半数近くの世帯で使用されている。 差し湯(シャワーや蛇口から)は、給湯機の機能の無い世帯でこの方法がとられると考えられ るため集合(賃貸)に住む等の世帯人数が少ないほど実施率が高いが、どの世帯人数においても 多くの世帯が使用している傾向がある。

単身世帯において「その他」の割合が高い。どのような方法がとられているのか今後検討が必要である。

# (3) 入浴時間

■新規湯はりと前日の湯のあたため直し及び各入浴組の入浴時間

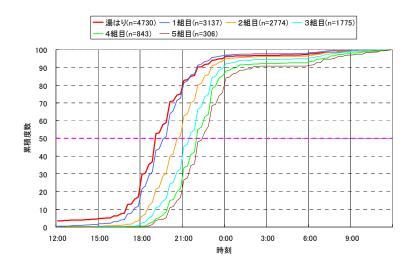


図 6.3.6.32 夏期・入浴時間

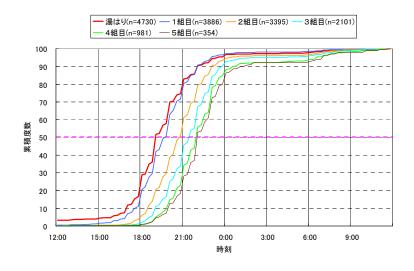


図 6.3.6.33 中間期・入浴時間

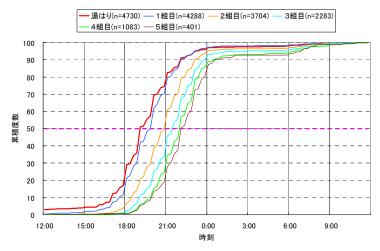


図 6.3.6.34 冬期・入浴時間

図 6.3.6.32に夏期、図 6.3.6.33に中間期、図 6.3.6.34に冬期の湯はり(前日の湯のあたため直し含む)時間と家族の入浴組それぞれの入浴開始時間の全世帯の平均を示す。

季節による違いはほとんど見られず、19:00までに半数の世帯が湯はりをしたり前日の湯をあたため直し始める。その後、1組目が $19:45\sim20:00$ の間に、2組目が $20:45\sim21:00$ の間に、3組目が21:30、4組目が22:00までに半数の世帯で入浴を開始する。

# ■世帯人数別新規湯はりと前日の湯のあたため直し及び各入浴組の入浴時間

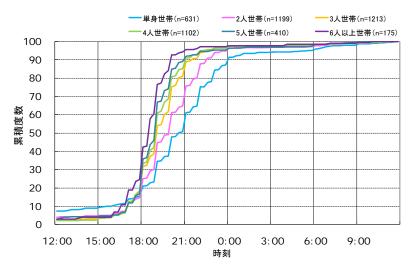


図 6.3.6.35 夏期·世帯人数別入浴時間

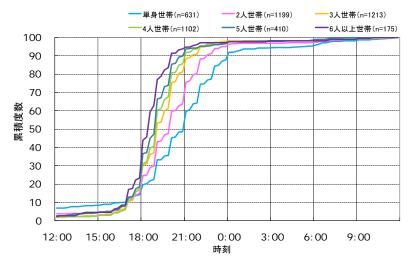


図 6.3.6.36 中間期・世帯人数別入浴時間

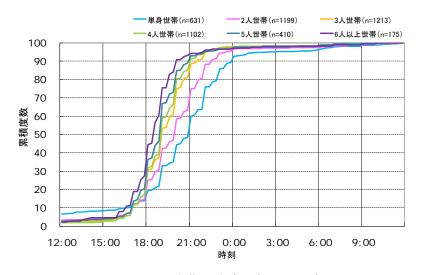


図 6.3.6.37 冬期・世帯人数別入浴時間

図 6.3.6.35に夏期、図 6.3.6.36に中間期、図 6.3.6.37に冬期の世帯人数別湯はり(前日の湯のあたため直し含む)時間の平均を示す。

季節による違いはほとんど見られない。世帯人数が多いほど開始時間が早くなる。例えば冬期では、4人世帯の半数が19時までに湯はりを開始するが、単身世帯では同じ時間で3割しか開始しておらず、半数を超えるのは21時である。

# ■季節・世帯人数別各入浴組の入浴時間

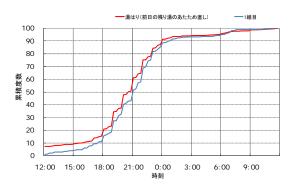


図 6.3.6.38 夏期・単身世帯入浴時間

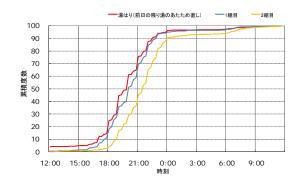


図 6.3.6.39 夏期·2人世帯入浴時間

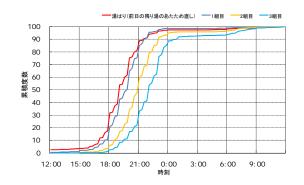


図 6.3.6.40 夏期·3人世帯入浴時間

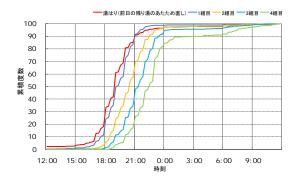


図 6.3.6.41 夏期·4人世帯入浴時間

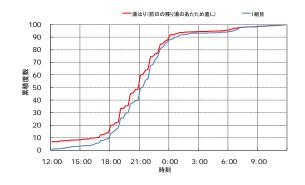


図 6.3.6.42 中間期·単身世帯入浴時間

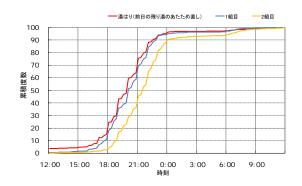


図 6.3.6.43 中間期・2人世帯入浴時間

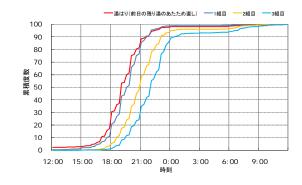


図 6.3.6.44 中間期・3人世帯入浴時間

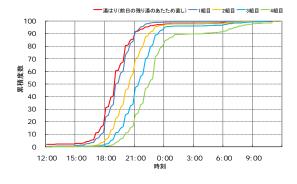


図 6.3.6.45 中間期・4人世帯入浴時間

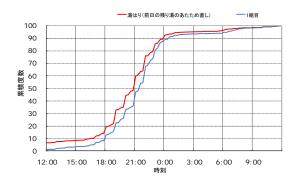


図 6.3.6.46 冬期・単身世帯入浴時間

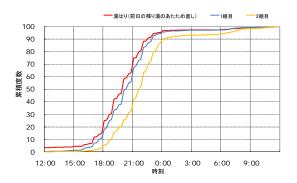


図 6.3.6.47 冬期·2人世帯入浴時間

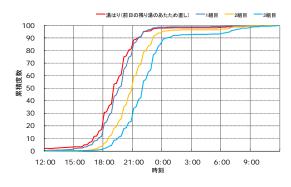


図 6.3.6.48 冬期・3人世帯入浴時間

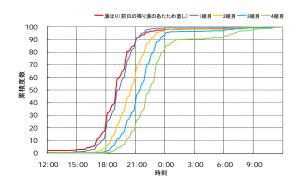


図 6.3.6.49 冬期·4人世帯入浴時間

図 6.3.6.38から図 6.3.6.41に夏期、図 6.3.6.42から図 6.3.6.45に中間期、図 6.3.6.46から図 6.3.6.49に冬期の世帯人数別各入浴組の入浴時間を示す。

同じ世帯人数別でみると、季節による入浴時間帯の違いはほとんど見られない。

どの世帯人数においても1組目の入浴は湯はり完了後、さほど時間を空けずに入浴していることがわかる。

冬期でみると、単身世帯で21時30分、2人世帯で20時15分、3人世帯で19時半、4人世帯で19時までにそれぞれ初回入浴組の半数が入浴を開始している。また、単身世帯で21時30分、2人世帯で21時30分、3人世帯で22時、4人世帯で22時半までにそれぞれ最終入浴組の半数が入浴を開始している。

世帯人数が多くなるほど湯はり開始時間・初回入浴時間が早くなり、また、最終入浴時間が遅くなる。単身から3人世帯において最終入浴組の入浴の9割が午前0時前後までにおこなわれる。4 人世帯では最終入浴組の終了の9割が終了するのは午前1時30分である。

### ■世帯人数別各入浴組の浴室暖房使用頻度

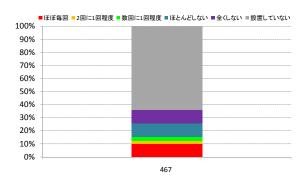


図 6.3.6.50 単身世帯浴室暖房使用頻度

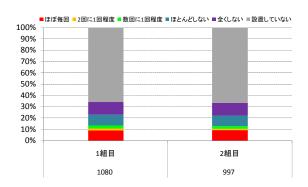


図 6.3.6.51 2人世帯浴室暖房使用頻度

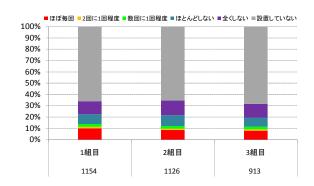


図 6.3.6.52 3人世帯浴室暖房使用頻度

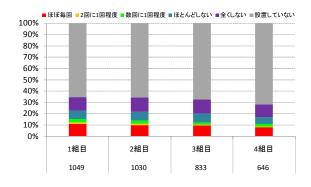


図 6.3.6.53 4人世帯浴室暖房使用頻度

図 6.3.6.50から図 6.3.6.53に冬期の世帯人数別各入浴組の浴室暖房使用頻度を示す。

どの世帯人数においても設置していない世帯が約6~7割である。(質問の形式上、世帯単位ではなく、個人で浴室暖房の有無を質問している。)

浴室暖房の使い方としては、ほぼ毎回使用する、あるいはほとんどしない・全くしないのどちらかが多く、半数の割合や、数回に1回使用するという使用をしている人は少ない。

また、ごくわずかずつではあるが、複数人数世帯では、入浴順序が後の方ほど、使用頻度が低くなっており、自身の前に入浴や暖房がおこなわれた場合、既に浴室があたたまっているため暖房を使用する必要のない可能性が示唆される。今後各世帯での入浴間隔と暖房の使用頻度等、詳細な検討が必要である。

# ■世帯人数別各入浴組の浴室入室前浴室暖房使用時間

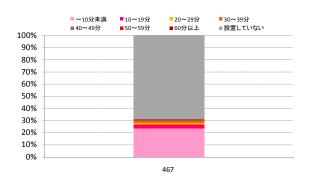


図 6.3.6.54 単身世帯入室前浴室暖房使用時間

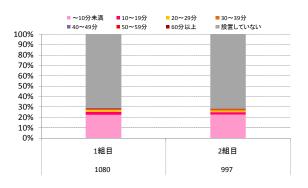


図 6.3.6.55 2人世帯入室前浴室暖房使用時間

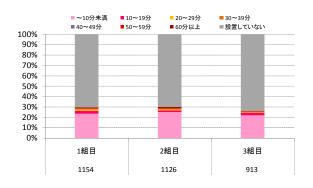


図 6.3.6.56 3人世帯入室前浴室暖房使用時間

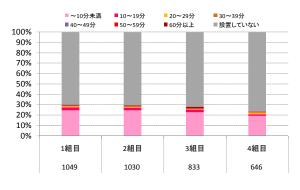


図 6.3.6.57 4人世帯入室前浴室暖房使用時間

図 6.3.6.54から図 6.3.6.57に冬期の世帯人数別各入浴組の浴室入室前浴室暖房使用時間を示す。 10分未満の回答割合が高いが、これは浴室暖房が設置されているにもかかわらず使用していない人の回答を多く含んでしまっていると考えられ、注意が必要である。

10分以上の使用時間でみると、10~19分の使用が高い割合となっており。20分未満予備暖房をしてから入室するという使用が一般的であると考えられる。

# ■世帯人数別各入浴組の浴室入室後浴室暖房使用時間

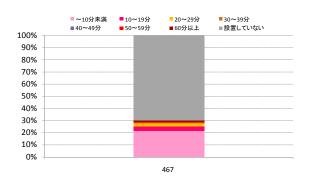


図 6.3.6.58 単身世帯入室後浴室暖房使用時間

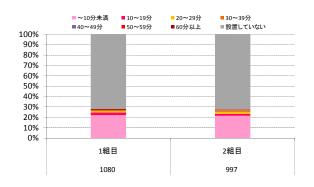


図 6.3.6.59 2人世帯入室後浴室暖房使用時間

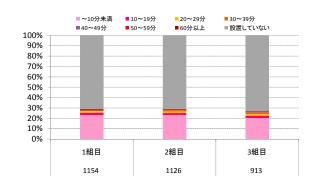


図 6.3.6.60 3人世帯入室後浴室暖房使用時間

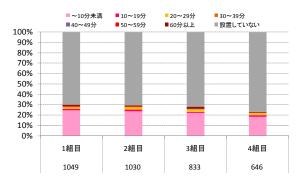


図 6.3.6.61 4人世帯入室後浴室暖房使用時間

図 6.3.6.58から図 6.3.6.61に冬期の世帯人数別各入浴組の浴室入室前浴室暖房使用時間を示す。 10分未満の回答割合が高いが、これは浴室暖房が設置されているにもかかわらず使用していな い人の回答を多く含んでしまっていると考えられ、注意が必要である。

10分以上の使用時間でみると、入室前の使用時間では10~19分の使用が高い割合となっていたのと比較して、20~29分の使用割合が高くなっている。入室前に20分程度予備暖房し、暖房をつけたまま入浴するという使用方法が伺えた。

#### 6.3.6.4 まとめ

- ・ 浴室仕様について、築年が新しいほどユニットバスの割合が高くなっており、戸建では約 30 年前から近年にかけて増加の割合が大きく、集合では緩やかに割合が増加していることを示した。
- ・ 給湯機機能について、自動湯はり・追焚き機能は約半数程度の世帯に普及しているが、差し 湯・足し湯機能は約3割程度にとどまっていることを示した。築10年未満世帯についてみる と、集合(持家)にはほとんどの世帯で自動湯はり・追焚き機能が備わっている一方で、戸建は 8割程度にとどまっていることを示した。
- ・ 浴槽入浴日数について、どの季節においても世帯人数が多いほど毎日浴槽入浴する世帯割合 が増加することを示した。冬期においては、3人以上の世帯では約7割が毎日浴槽入浴してお り、単身でも3割、2人でも半数が毎日浴槽入浴していることを示した。また、給湯機機能が 何も無い世帯と比較して、何らかの給湯機機能のある世帯の方が浴槽入浴日数の多いことを 示した。
- ・ シャワーのみ入浴のみ日数について、夏期において、単身では約半数の世帯が毎日シャワーのみ入浴をしており、2人以上でも、3割前後の世帯では毎日シャワーのみ入浴であることを示した。
- ・ 湯のあたため直し回数について、寒くなるにつれてあたため直しの回数が増加し、冬期においては 2回以上あたため直しをする世帯が約3割にのぼることを示した。
- ・ 湯のあたため直し方法について、どの季節においても自動保温よりも追焚きを利用する世帯が多く、 自動保温の使用率に季節差は見られないが、追焚きをする世帯は寒くなるにつれて増加することを 示した。差し湯は給湯機の機能よりも、シャワーや蛇口からの出湯による割合が高いことを示した。
- ・ 入浴時間について、世帯人数が多いほど開始時間が早くなり、終了時間が遅くなることを示した。 また、季節による入浴時間の違いはほとんど見られないことを示した。
- ・ 浴室暖房の使用頻度について、暖房を所持する世帯では毎回使用するかほとんど使用しないのどちらかがである大多数であることを示した。また、予備暖房を 20 分程度した後に暖房をつけたまま 入浴するという使用方法がされていることを示した。

### 6.4 エコキュートに関するアンケート調査

### 6.4.1 調査概要

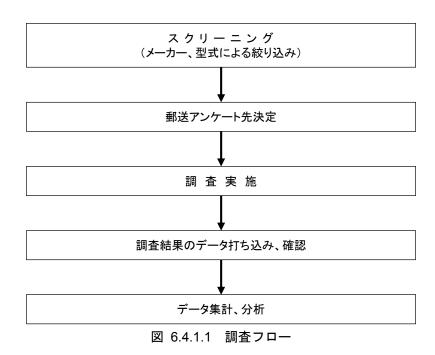
### 6.4.1.1 調査目的

エコキュートの工場出荷時運転モードが変更された09年モデル、10年モデルについて、冬期1シーズンが経過した現在の運転モードの実態について調査する。

### 6.4.1.2 調査方法

調査は、全国のハウスメーカー、工務店に協力を依頼し実施した。

使用実態調査は、訪問調査と郵送アンケート調査で構成される。原則として、全件を対象に郵送アンケートを実施した。郵送アンケートでは回収率の向上と謝礼の配送漏れを防ぐため、調査票送付時に1,000円分の図書券を同封することとした。



# 6.4.1.3 調査対象宅のスクリーニング

調査対象宅は表 6.4.1.1の条件で絞り込みを行った。同表に記載の通り、工場出荷状態における 沸き上げモード設定が「省エネを追求したモード」のエコキュートのみを対象とするため、型式 の絞り込みを行った。調査対象としたエコキュートの型式を表 6.4.1.2に示す。

調査対象世帯は冬期に1カ月以上エコキュートを使用している世帯の中で、使用開始時期が新しい世帯から順に選定した。

表 6.4.1.1 調査対象宅のスクリーニング

項目	内容	備考
メーカー	C 社、D 社、M 社 (09 年モデル:以下、M 社 (旧) と呼称)、	
	M 社(10 年モデル、以下、M 社(新)と呼称)	
年式	09 年モデル、10 年モデル	• 工場出荷時に省エネを追求したモ
		ードとなっているため
タンク容量	370L、430L、460L	● 調査対象宅の設置エコキュートの
		型式より求める
給湯機	複数設置宅は除く	• エコキュートの使用実態が1台設
		置世帯とは異なると考えられるた
		め

表 6.4.1.2 エコキュートの対象型式

メーカー	型式	年式	備考	APF	沸き上げモード (下線は出荷時のモード)	対象 件数
C社	CHP-371D1A9	09	スタンダードタイプ	3.2	湯控えめ・おまかせ標準・おま	136
	CHP-461D1A9	09	スタンダードタイプ	3.2	かせ多め・深夜のみ控えめ・深 夜のみ多め・満タン	15
D社	EQ46LFV	10	フルオート・たっぷリッ チ給湯	3.3		55
	EQ37LFV	10	フルオート・たっぷリッ チ給湯	3.3	<u>おまかせ(省エネ</u> ・たっぷり)・	67
	EQN46LFV	10	フルオート・Nシリーズ	3.2	多め(目盛り4・目盛り3・目盛	8
D 11L	EQN37LFV	10	フルオート・Nシリーズ	3.3	り2・目盛り1)・深夜のみ(目盛	28
	EQ37LFCV	10	フルオート・スリム型	3.2	り3・目盛り2・目盛り1)	10
	EQ46LFTV	10	フルオート・薄型	2.8		9
	EQ37LFTV	10	フルオート・薄型	2.9		13
	EQ37LAFTV	10	フルオート・薄型	3.0		10
	SRT-HP46W4	09	ダブル追いだき	3.3		50
M 社(旧)	SRT-HP37W4	09	ダブル追いだき	3.3	少なめ・ <u>おまかせ</u> ・多め・深夜	50
	SRT-HP46WU4	09	ハイパワー給湯・ダブル 追いだき	3.3	のみ	4
M 社(新)	SRT-HP46WUX5	10	バブルおそうじ・ハイパ ワー給湯・ダブル追いだ き	3.3		4
	SRT-HP46WX5	10	バブルおそうじ・ダブル 追いだき	3.3		12
	SRT-HP37WX5	10	バブルおそうじ・ダブル 追いだき	3.3		9
	SRT-HP46WU5	10	ハイパワー給湯・ダブル 追いだき	3.3		2
	SRT-HP37WU5	10	ハイパワー給湯・ダブル 追いだき	3.3	おまかせ・多め	9
	SRT-HP43WUZ5	10	ハイパワー給湯・薄型タ イプ・ダブル追いだき	2.8		1
	SRT-HP37WUZ5	10	ハイパワー給湯・薄型タ イプ・ダブル追いだき	2.8		2
	SRT-HP46W5	10	ダブル追いだき	3.3		42
	SRT-HP37W5	10	ダブル追いだき	3.3		61
	SRT-HP43WZ5	10	薄型タイプ・ダブル追い だき	2.8		1
	SRT-HP37WZ5	10	薄型タイプ・ダブル追い だき	2.8		2

# 6.4.1.4 調査スケジュール

調査スケジュールは表 6.4.1.3の通りである。

 平成 22 年
 平成 23 年

 9
 10
 11
 12
 1
 2
 3

 見積書作成
 ●

 契約
 ●

 調査対象機種の選定
 ●

 調査対象宅の選定
 ●

 アンケートの発送
 ●

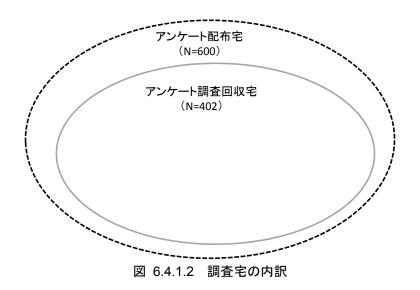
 アンケートの回収、打ち込み
 →

 報告書作成
 ●

表 6.4.1.3 調査スケジュール

# 6.4.1.5 調査の回収率

600件を対象に郵送アンケートを実施し、回収数は402件であったため回収率は67%であった。



## 6.4.2 調査内容

調査票は、C社、D社、M社(新)、M社(旧)のメーカー別に4種類用意した。アンケートの設問内容は表 6.4.2.1に示すとおりであり、全27間(D社、M社(新)は全29間)で構成される。調査の主旨も併せてA4×4枚である。ただし、アンケート調査票の配布前から判明している以下の3点についてはハウスメーカー・工務店から事前にデータの提供をお願いした。なお、使用した調査票は資料5~資料8に掲載した。

- ① 建設地域
- ② 調査宅に設置されているエコキュートの型式 (タンク容量)
- ③ 使用開始時期(引渡時期)

表 6.4.2.1 アンケート調査の設問内容

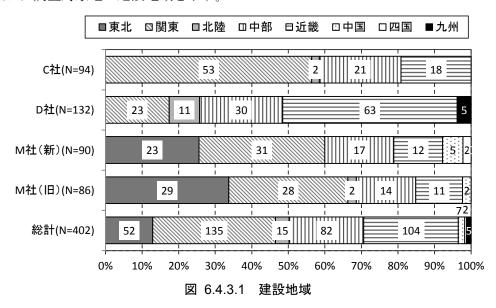
式 0.₹.2.1		
項目	設問内容	
回答日	● 回答日	
世帯プロフィール	• 世帯人数	
	● 世帯構成	
	• 世帯主の年代	
	• 普段のお湯の使い方	
	• エコキュートの選定理由	
	• 住宅購入時に住宅版エコポイントを意識したか	
	● エコキュート設置位置	
	• 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機	
沸き上げモード	• 給湯温度、ふろ温度	
	• 現在の沸き上げモード	
	• 沸き上げモード変更意識	
	• 変更したことのある沸き上げモードと変更理由	
	• 沸き上げモード変更時期	
	• 沸き上げモードを変更しない理由	
湯の使い方	● 湯使用量	
	● 追焚き・保温使用量 (M 社 (新)、M 社 (旧) のみ)、貯湯温度 (C 社、M 社	
	(新)、M 社 (旧) のみ)	
	• 湯使用量の確認経験、確認してどう感じたか	
	<ul><li>湯切れの経験頻度</li></ul>	
	• 残湯量が少なくなった場合の対処法	
	• 湯はりまたは沸かし直しから入浴終了までの時間	
	• 冬期の平均的な一週間の浴槽利用・入浴状況	
	• 沸かし直す理由、沸かし直しをしない理由	
	• ふろ自動ボタンの使用状況と使い方	
	• 沸き上げ休止ボタンの認知度、使用頻度 (D 社、M 社 (新) のみ)	
	• エコキュートの効率的使用方法	
その他	• 自由回答	

## 6.4.3 調査結果

## 6.4.3.1 調査対象宅

# (1) 地域

図 6.4.3.1に調査対象宅の建設地域を示す。



# (2) 使用開始時期

図 6.4.3.2にエコキュートの使用開始時期(引き渡し時期)を示す。

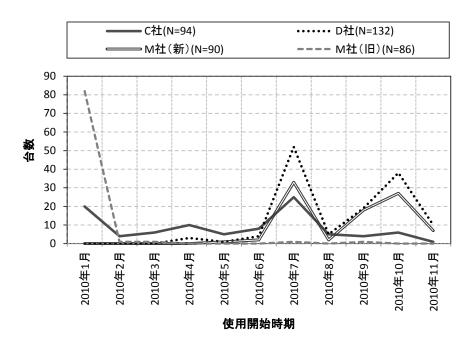
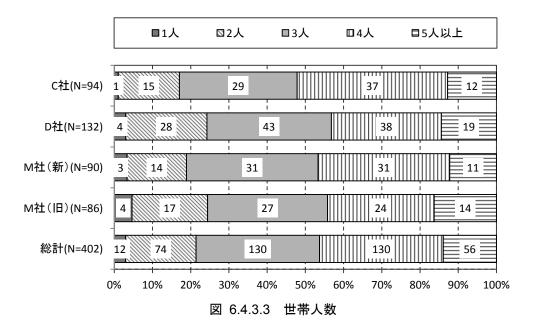


図 6.4.3.2 使用開始時期 (N=402)

## (3) 世帯構成

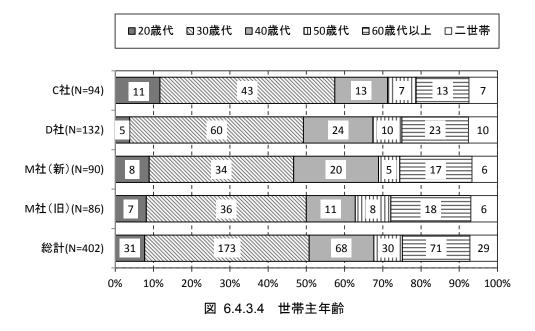
## 1) 世帯人数

図 6.4.3.3に世帯人数を示す。3人世帯、4人世帯が同数の130件(32%)で最も多く、次いで2人世帯の74件(18%)であった。また、単身世帯も12件あった。



#### 2) 世帯主年齢

図 6.4.3.4に世帯主の年齢を示す。30歳代が173件(43%)と約半数を占め、次いで60歳代以上の71件(18%)、40歳代の68件(17%)であった。また、二世帯住宅も29件見られた。



## (4) エコキュートのタンク容量

図 6.4.3.5にエコキュートの世帯人数別のタンク容量を示す。

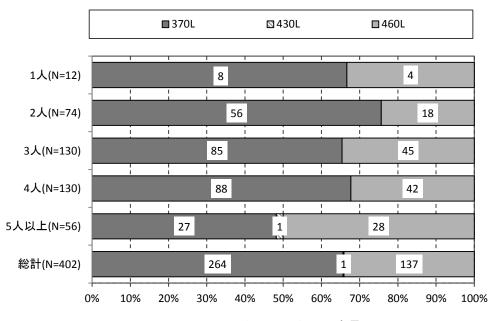


図 6.4.3.5 エコキュートタンク容量

## (5) エコキュート設置場所

図 6.4.3.6にエコキュートのタンク設置場所を示す。エコキュートのタンクは96%の世帯で屋外 設置をしているが、ガレージなど半屋内に設置しているケースが6件、屋内に設置しているケース も2件見られた。

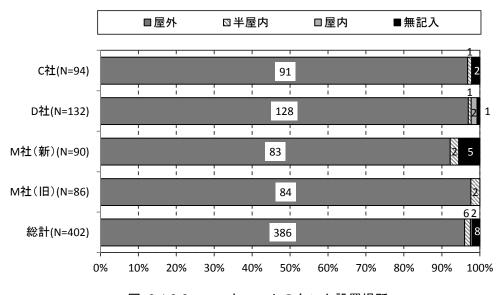


図 6.4.3.6 エコキュートのタンク設置場所

図 6.4.3.7に地域別のエコキュートのタンク設置場所を示す。寒冷地であっても屋外に設置されていることが多く、半屋内もしくは屋内に設置されているケースは非常に少ない。

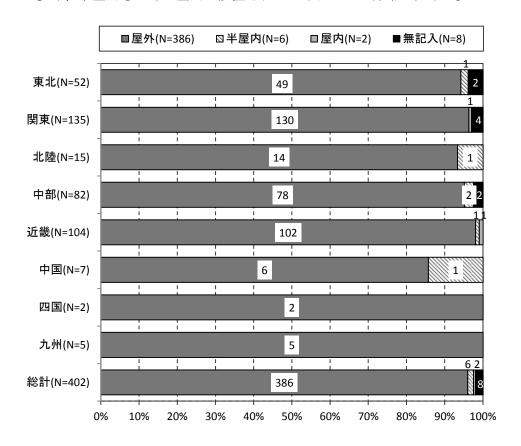


図 6.4.3.7 地域別のエコキュートのタンク設置場所

図 6.4.3.8に浴室との位置関係を示す。浴室との位置関係では、浴室のすぐ横に設置しているケースが266件 (66%)、浴室からおおむね5m以内に設置しているケースが110件 (29%) であり、浴室のそばに設置している世帯が多いが、かなり離れているケースも23件 (6%) あった。

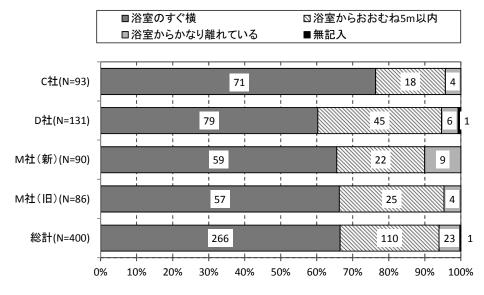


図 6.4.3.8 浴室との位置関係

● 「浴室のすぐ横」および「浴室からおおむね5m」の両方という回答が2件あったため、集計から除外した。

# (6) 普段のお湯の使い方

図 6.4.3.9に調査対象宅の普段のお湯の使い方について示す。

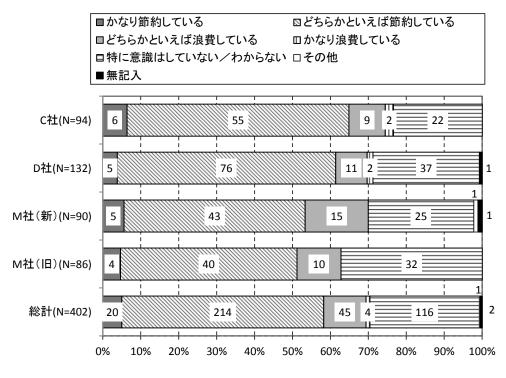


図 6.4.3.9 普段のお湯の使い方

# (7) エコキュートの選定理由

図 6.4.3.10にエコキュートの選定理由を示す。

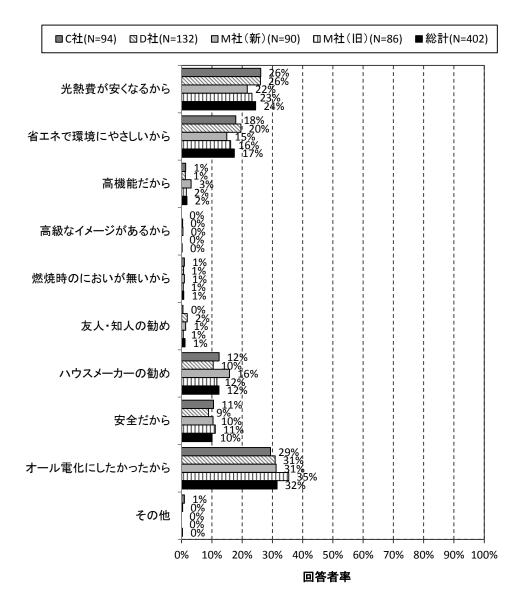


図 6.4.3.10 エコキュートの選定理由(複数回答あり、N=402)

# (8) 住宅エコポイントを意識したか

図 6.4.3.11に住宅購入時に住宅エコポイントを意識したかどうかの回答を示す。

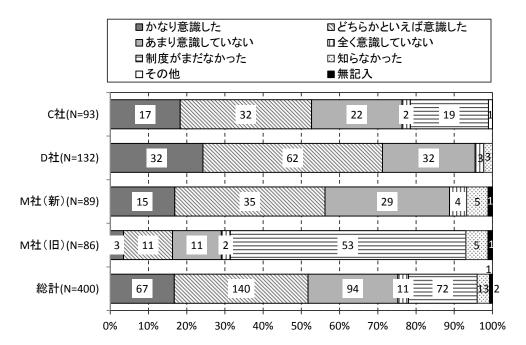


図 6.4.3.11 住宅購入時に住宅エコポイントを意識したか(複数回答可)

● 「かなり意識した」および「どちらかといえば意識した」の両方という回答が1件、「どちらかといえば意識 した」および「その他」の両方という回答が1件あったため、2件とも集計から除外した。

#### 6.4.3.2 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機

図 6.4.3.12にエネルギー源別の現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機を示す。 エネルギー源別ではガスからの切り替えが最も多く301件 (75%)、次いで灯油が37件 (9%)、電気が23件 (6%) であった。

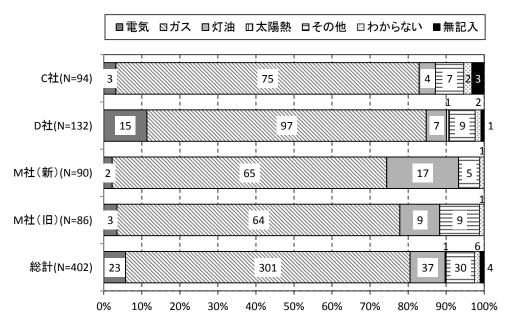


図 6.4.3.12 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機(エネルギー源別)

#### ● その他:

- ▶ ガス給湯機(従来型)+ガスふろがま:10件
- ▶ 小型湯沸器+ガスふろがま:10件
- ▶ ガス給湯機(従来型)+太陽熱温水器:6件
- ▶ 電気温水器+ガス給湯機(従来型):5件
- ▶ ガス給湯機(従来型)+灯油その他:3件
- ▶ 石油給湯機+太陽熱温水器:3件
- ▶ ガス給湯機(従来型)+小型湯沸器:2件
- > 電気温水器+小型湯沸器+ガスふろがま、電気その他+ガスふろがま、電気温水器+石油給湯機、ガス給湯機 (従来型)+小型湯沸器+ガスふろがま、ガス給湯機(従来型)+石油給湯機、小型湯沸器+灯油その他、 ガスふろがま+石油給湯機、ガス給湯機(従来型)+ガスふろがま+灯油その他、電気温水器+ガスふろ がま+石油給湯機、電気その他+ガス給湯機(従来型)+灯油その他、小型湯沸器+太陽熱温水器+その他、 ガスふろがま+石油給湯機+太陽熱温水器:各1件

図 6.4.3.13に現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機のうち、電気をエネルギー源とするものの内訳を示す。

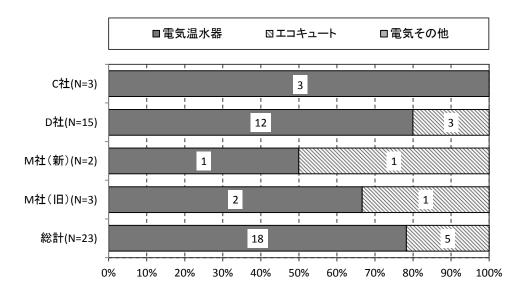


図 6.4.3.13 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機(電気)

図 6.4.3.14に現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機のうち、ガスをエネルギー源とするものの内訳を示す。

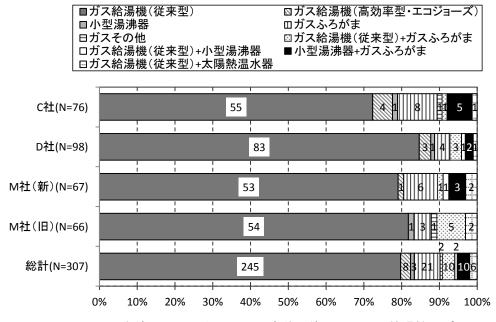


図 6.4.3.14 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機 (ガス)

図 6.4.3.15に現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機のうち、灯油をエネルギー源とするものの内訳を示す。

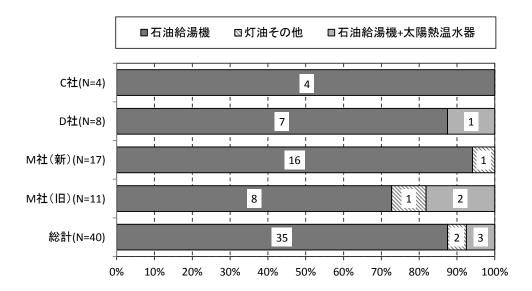


図 6.4.3.15 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機(灯油)

## 6.4.3.3 給湯設定温度

図 6.4.3.16に給湯の設定温度を示す。

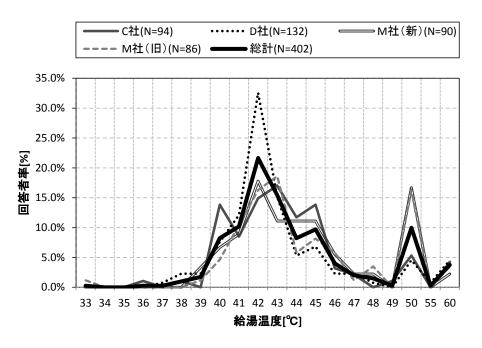


図 6.4.3.16 給湯温度(N=402)

● 無記入の回答が6件あった。また、給湯温度が33℃という回答があった。

図 6.4.3.17にふろの設定温度を示す。メーカーによらず、ほぼ同様の傾向を示しており、最頻値は42℃であった。

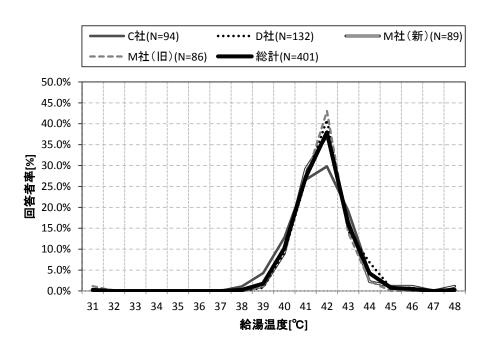


図 6.4.3.17 ふろ温度(N=401)

- 「41~43」という回答が1件あったため、集計から除外した。
- 無記入の回答が3件あった。また、給湯温度が31℃という回答があった。

## 6.4.3.4 沸き上げモード設定

# (1) 現状の沸き上げモード設定

図 6.4.3.18~図 6.4.3.21にメーカー別の現状の沸き上げモード設定を示す。D社のエコキュートについてはモードごとにより詳細なレベル設定が可能なため、レベルの内訳も示した。

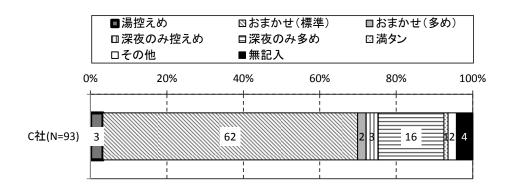
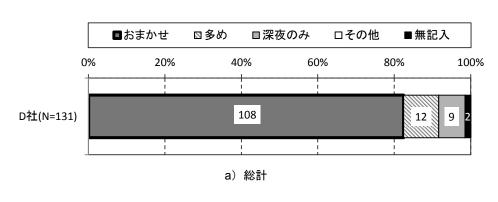
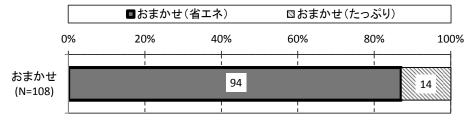


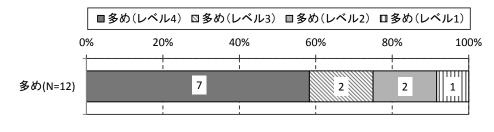
図 6.4.3.18 現状の沸き上げモード設定 (C社)

- 「湯控えめ」(図中の太枠)が工場出荷時の沸き上げモード設定。
- 「深夜のみ控えめ」と「深夜のみ多め」の両方という回答があったので、集計から除外した。

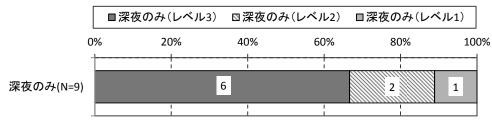




b) おまかせモード



c) 多めモード



d)深夜のみモード

図 6.4.3.19 現状の沸き上げモード設定(D社)

- 「おまかせ(省エネ)」(図中の太枠)が工場出荷時の沸き上げモード設定。
- 「おまかせ(省エネ)」と「多め(レベル3)」の両方という回答があったので、集計から除外した。

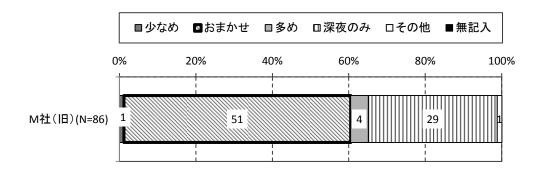


図 6.4.3.20 現状の沸き上げモード設定 (M社・旧)

● 「おまかせ」(図中の太枠)が工場出荷時の沸き上げモード設定。

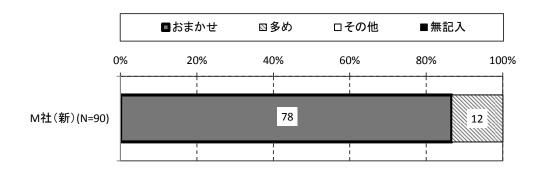


図 6.4.3.21 現状の沸き上げモード設定 (M社・新)

● 「おまかせ」(図中の太枠)が工場出荷時の沸き上げモード設定。

## (2) 沸き上げモード設定変更有無

図 6.4.3.22~図 6.4.3.25にメーカー別で沸き上げモード設定を変更したことがあるかに対する回答を示す。

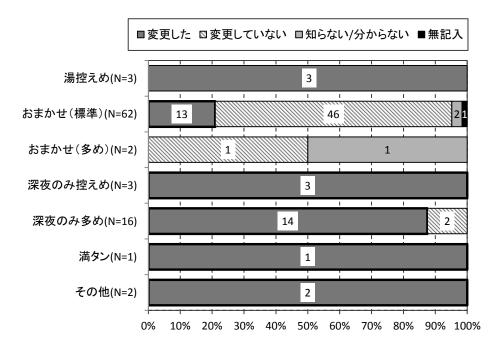


図 6.4.3.22 沸き上げモード設定を変更したことがあるか(C社)

● 太枠は矛盾のない回答選択肢(沸き上げモードが工場出荷時のままで「変更していない」との回答、または 沸き上げモードが工場出荷時と異なっており「変更した」との回答)を表す。

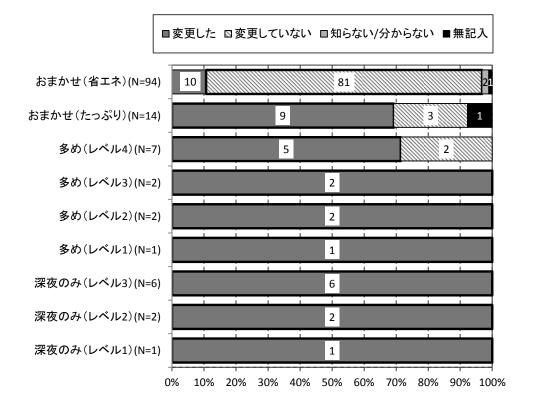


図 6.4.3.23 沸き上げモード設定を変更したことがあるか(D社)

● 太枠は矛盾のない回答選択肢を表す。

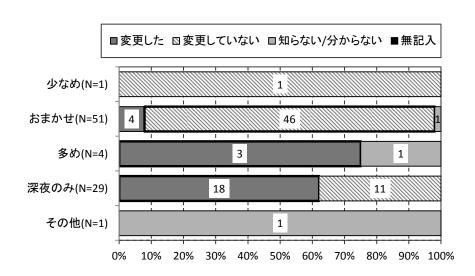
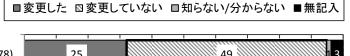


図 6.4.3.24 沸き上げモード設定を変更したことがあるか (M社・旧)

● 太枠は矛盾のない回答選択肢を表す。



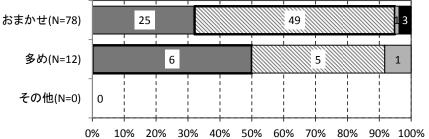
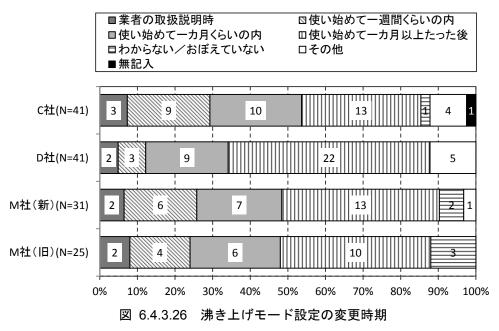


図 6.4.3.25 沸き上げモード設定を変更したことがあるか (M社・新)

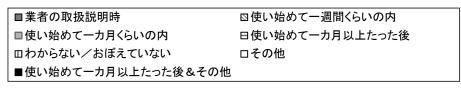
● 太枠は矛盾のない回答選択肢を表す。

# (3) 沸き上げモード設定の最初の変更時期

図 6.4.3.26に沸き上げモードの最初の変更時期、図 6.4.3.27にエコキュートの使用開始時期と沸き上げモードの最初の変更時期を示す。



集計対象は沸き上げモード設定を変更したことのある世帯。



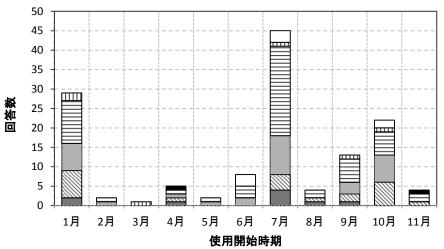


図 6.4.3.27 エコキュートの使用開始時期と沸き上げモードの最初の変更時期

# (4) 使用したことのある沸き上げモード設定

図 6.4.3.28~図 6.4.3.31にメーカー別で使用したことのある沸き上げモード設定を示す。

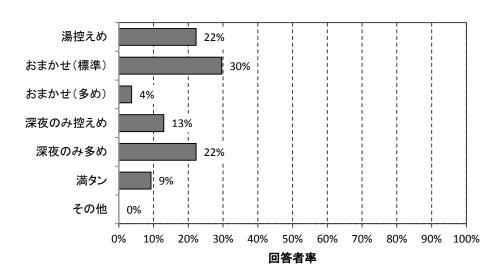


図 6.4.3.28 使用したことのある沸き上げモード設定 (C社: N=39、複数回答あり)

● 集計対象は沸き上げモード設定を変更したことのある世帯。

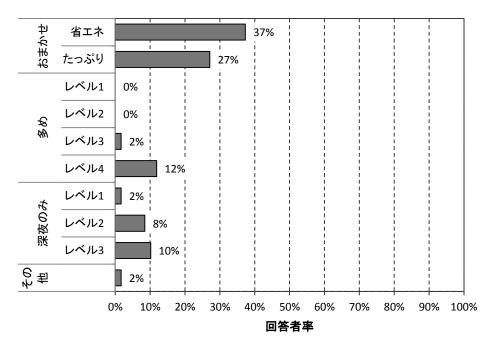


図 6.4.3.29 使用したことのある沸き上げモード設定(D社:N=39、複数回答あり)

● 集計対象は沸き上げモード設定を変更したことのある世帯。

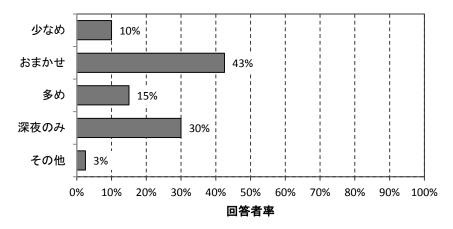


図 6.4.3.30 使用したことのある沸き上げモード設定 (M社・旧: N=25、複数回答あり)

● 集計対象は沸き上げモード設定を変更したことのある世帯。

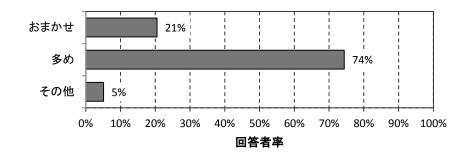
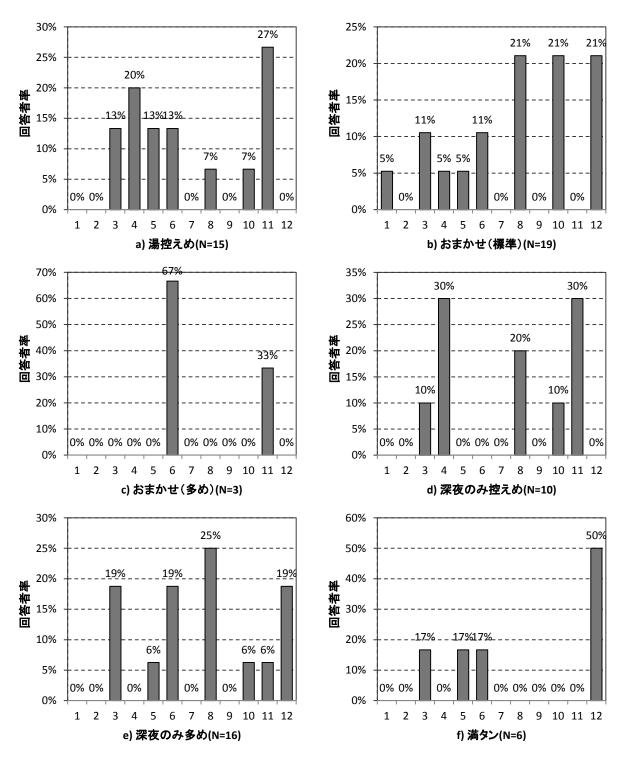


図 6.4.3.31 使用したことのある沸き上げモード設定 (M社・新: N=31、複数回答あり)

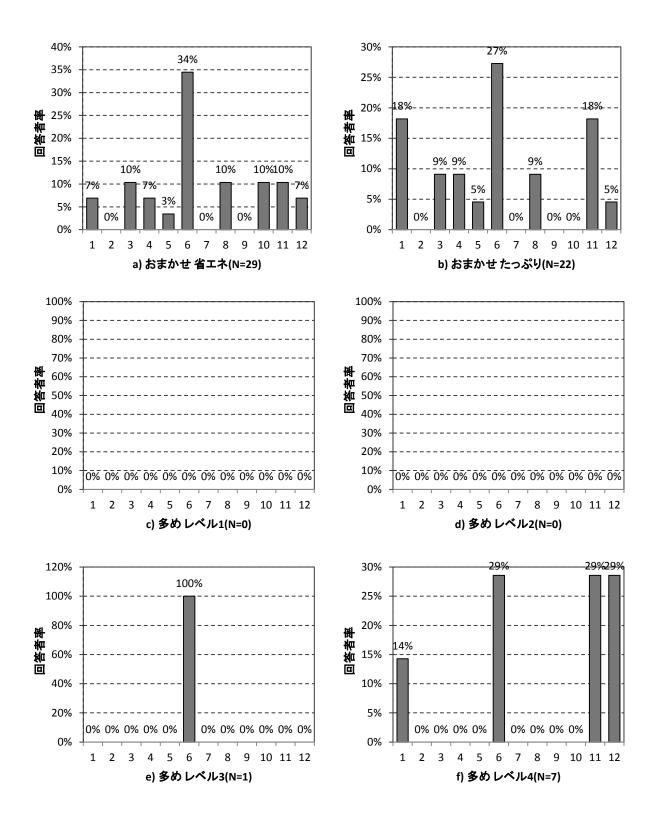
● 集計対象は沸き上げモード設定を変更したことのある世帯。

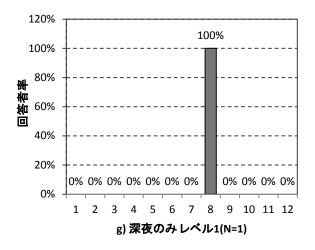
図 6.4.3.32~図 6.4.3.35にメーカー別の沸き上げモード設定を変更した理由を示す。

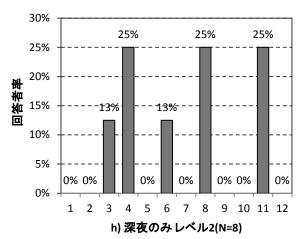


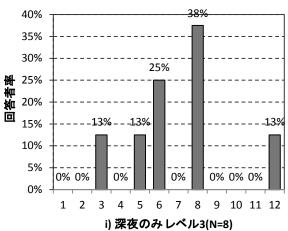
番号	回答	番号	回答
1	家族が増えたから	7	リモコンに「変更するとよい」と表示が出たから
2	家族が減ったから	8	深夜以外に動作すると電気料金が気になるから
3	毎日のお湯の使用量が多いから	9	深夜以外に動作すると音が気になるから
4	毎日のお湯の使用量が少ないから	10	業者が勧めたから
5	湯切れして水が出たことがあるから	11	季節に応じて使い分けているから
6	湯切れするのが心配だから	12	その他

図 6.4.3.32 沸き上げモード設定を変更した理由(C社)



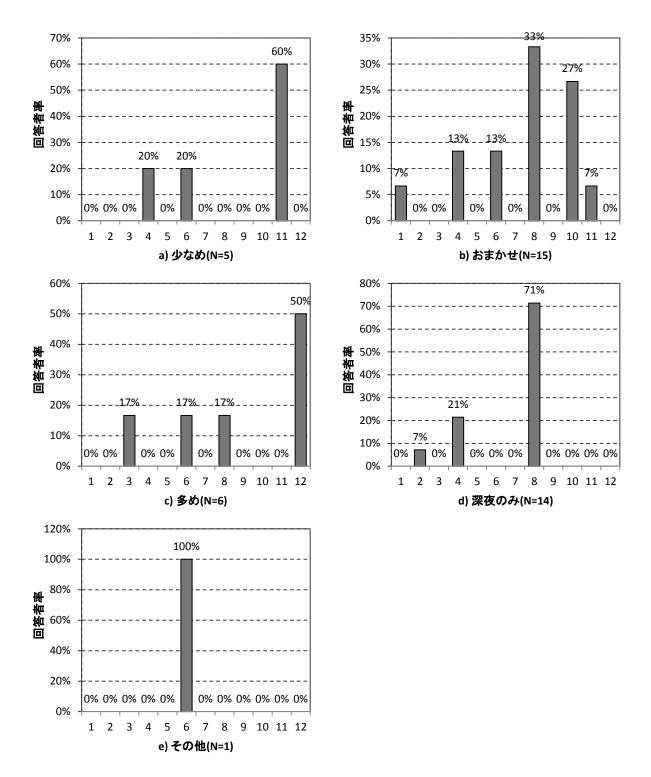






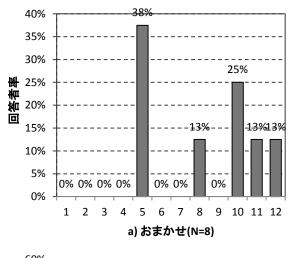
番号	回答	番号	回答
1	家族が増えたから	7	リモコンに「変更するとよい」と表示が出たから
2	家族が減ったから	8	深夜以外に動作すると電気料金が気になるから
3	毎日のお湯の使用量が多いから	9	深夜以外に動作すると音が気になるから
4	毎日のお湯の使用量が少ないから	10	業者が勧めたから
5	湯切れして水が出たことがあるから	11	季節に応じて使い分けているから
6	湯切れするのが心配だから	12	その他

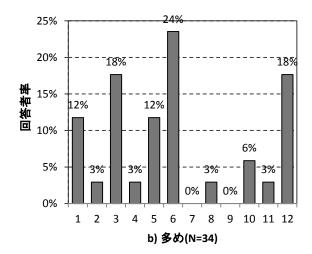
図 6.4.3.33 沸き上げモード設定を変更した理由(D社)

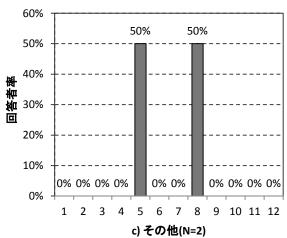


番号	回答	番号	回答
1	家族が増えたから	7	リモコンに「変更するとよい」と表示が出たから
2	家族が減ったから	8	深夜以外に動作すると電気料金が気になるから
3	毎日のお湯の使用量が多いから	9	深夜以外に動作すると音が気になるから
4	毎日のお湯の使用量が少ないから	10	業者が勧めたから
5	湯切れして水が出たことがあるから	11	季節に応じて使い分けているから
6	湯切れするのが心配だから	12	その他

図 6.4.3.34 沸き上げモード設定を変更した理由 (M社・旧)







番号	回答	番号	回答
1	家族が増えたから	7	リモコンに「変更するとよい」と表示が出たから
2	家族が減ったから	8	深夜以外に動作すると電気料金が気になるから
3	毎日のお湯の使用量が多いから	9	深夜以外に動作すると音が気になるから
4	毎日のお湯の使用量が少ないから	10	業者が勧めたから
5	湯切れして水が出たことがあるから	11	季節に応じて使い分けているから
6	湯切れするのが心配だから	12	その他

図 6.4.3.35 沸き上げモード設定を変更した理由 (M社・新)

# (5) 沸き上げモード設定を変更しない理由

図 6.4.3.36に沸き上げモード設定を変更しない理由を示す。

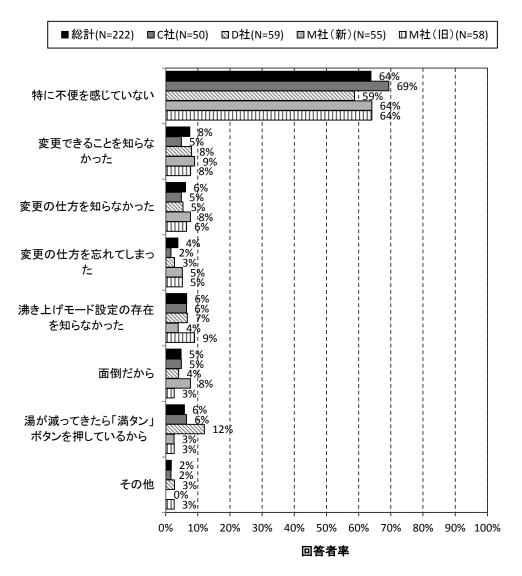


図 6.4.3.36 沸き上げモード設定を変更していない理由 (複数回答あり)

## 6.4.3.5 湯使用量

# (1) 平均湯使用量

図 6.4.3.37に平均湯使用量を示す。

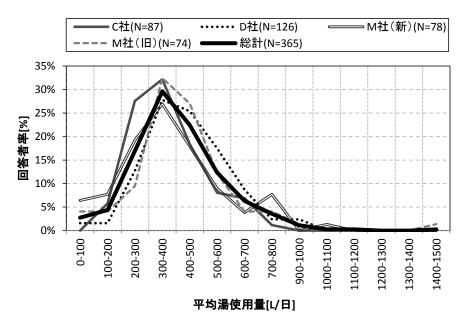


図 6.4.3.37 平均湯使用量

- 湯使用量換算温度: C社43°C、D社42°C、P社42°C
- D社は直近7日間の使用湯量の平均値(使用量が0の日は除く)。
- 無記入の回答が37件あった。

に世帯人数と過去1週間の平均湯使用量の関係を示す。世帯人数の増加とともに湯使用量も増加する傾向にある。3人世帯、4人世帯の平均値はそれぞれ351L/日、371L/日であった。

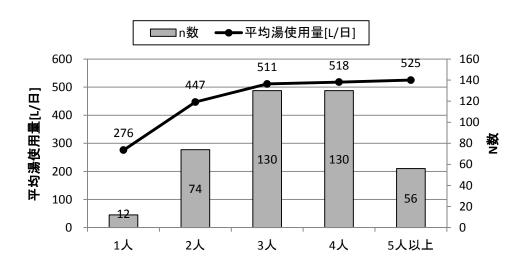


図 6.4.3.38 世帯人数と平均湯使用量の関係

# (2) 昨日の追いだき・保温使用量

図 6.4.3.39に追いだき・保温使用量を示す。

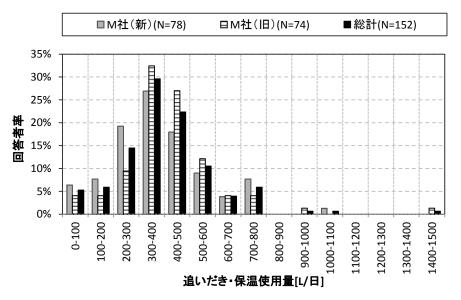


図 6.4.3.39 追いだき・保温使用量 (N=152)

● 集計対象はM社(旧)、M社(新)のエコキュートを使用している世帯。

#### (3) タンク内温度

図 6.4.3.40にタンク内温度を示す。

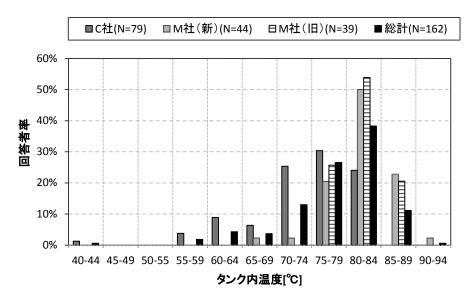
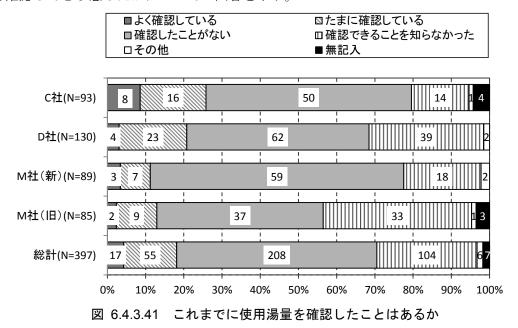


図 6.4.3.40 タンク内温度(N=162)

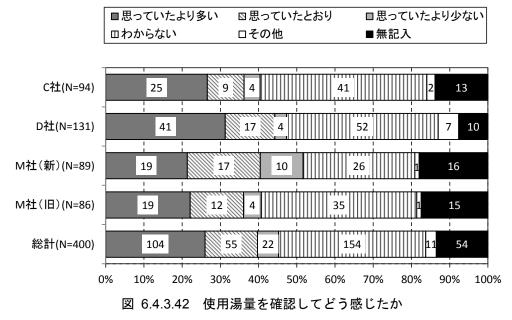
● 集計対象はC社、M社(旧)、M社(新)のエコキュートを使用している世帯で、タンク内温度の確認をAM6:00 ~8:59の間に行った世帯。ただし、C社は温度確認時刻が設問になかったため、参考値とする。

#### (4) リモコンでの使用湯量の確認について

図 6.4.3.41にこれまでに使用湯量を確認したことはあるかについての回答を、図 6.4.3.42に使用 湯量を確認してどう感じたかについての回答を示す。



● 「確認したことがない」および「確認できることを知らなかった」の両方という回答が5件あったため、集計から除外した。



● 「思っていたより多い」および「わからない」の両方という回答が1件、「わからない」および「その他」という回答が1件あったため、2件とも集計から除外した。

## 6.4.3.6 湯切れの経験

#### (1) 湯切れの経験頻度

図 6.4.3.43~図 6.4.3.46にそれぞれ「湯切れして水しか出なくなった」経験、「ふろの追いだきができなくなった」経験、「リモコンの表示で「残湯小」の表示が出た」経験、「リモコンの表示で残湯量メータが残り1つとなった」経験の頻度を示す。

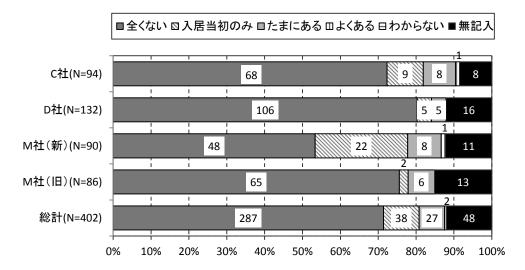


図 6.4.3.43 「湯切れして水しか出なくなった」経験頻度

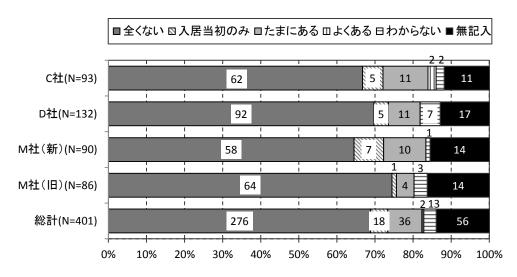


図 6.4.3.44 「ふろの追いだきができなくなった」経験頻度

● 「全くない」および「たまにある」の両方という回答が1件あったため、集計から除外した。

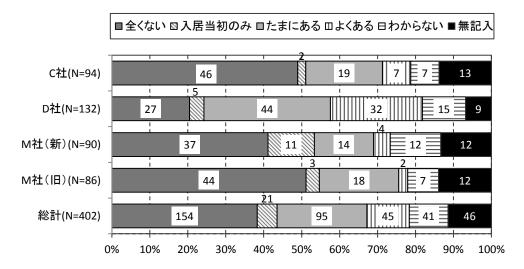


図 6.4.3.45 「リモコンの表示で「残湯小」の表示が出た」経験頻度

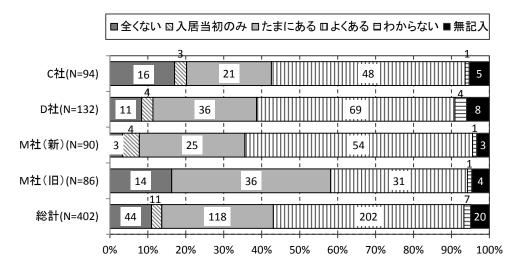


図 6.4.3.46 「リモコンの表示で残湯量メータが残り1つとなった」経験頻度

# (2) 残湯量が少なくなった際の対処法

図 6.4.3.47に「リモコンの表示で『残湯小』が表示された」または「リモコンの表示で残湯量メータが残り1つとなった」際の対処法を示す。

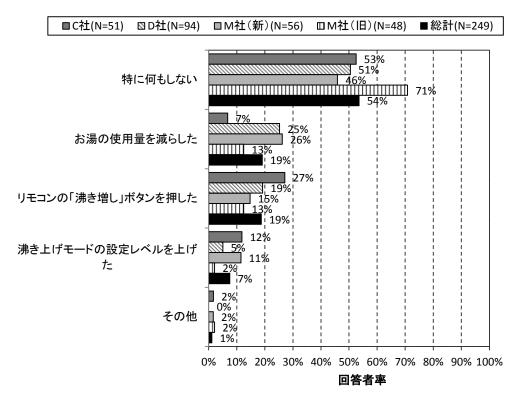


図 6.4.3.47 「リモコンの表示で『残湯小』が表示された」または「リモコンの表示で残湯量メータ が残り1つとなった」際の対処法(N=249)

#### 6.4.3.7 湯はりまたは沸かし直しから入浴終了までの時間

図 6.4.3.48に湯はりまたは沸かし直しの時刻、図 6.4.3.49に最後の人が入浴を終える時刻、図 6.4.3.50に湯はりまたは沸かし直しから入浴終了までの時刻を示す。

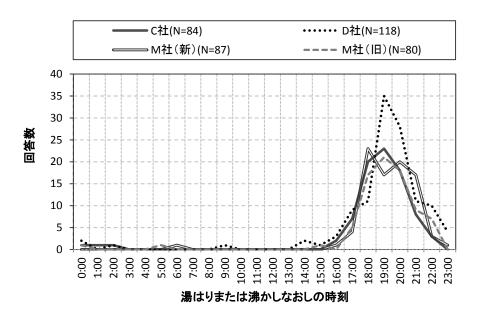


図 6.4.3.48 湯はりまはた沸かし直しの時刻 (N=369)

- 「湯はりまたは沸かし直しの時刻」と「最後の人が入浴を終える時刻」のどちらかしか入力されていないもの、両方とも同じ時刻が記載されているもの、および「21時~22時」など表記があいまいなものは、集計から除外した。
- 24時間制の表記と12時間制の表記が混在していたため、下記の方法により時刻を特定した:
  - ▶「0時」の表記は「24時(夜中の12時)」と判断した。
  - ▶ 時刻が13時より大きい数値で表記されている場合は、24時間制と判断した。
  - ▶ 「湯はりまたは沸かし直しの時刻」と「最後の人が入浴を終える時刻」の両方が24時間制で表記されている場合は、表記のままとした。
  - ▶ 「湯はりまたは沸かし直しの時刻」と「最後の人が入浴を終える時刻」の両方とも24時間制でない場合は、表記されている時刻に12を足した。ただし、時刻が1時または2時で、かつ湯はりまたは沸かし直しから最後の人が入浴を終える時間が3時間より小さい場合は、夜中の時刻と判断し、それぞれ24を足した。
  - ➤ 「湯はりまたは沸かし直しの時刻」と「最後の人が入浴を終える時刻」の片方のみ24時間制の場合は、両方とも表記のままとした。ただし、時刻が1時または2時の場合は、夜中の時刻と判断し、それぞれ24を足した。
- ただし、「湯はりまたは沸かし直しの時刻」が4:00、「最後の人が入浴を終える時刻」が0:00という回答があったが、これは16:00~24:00と判断した。

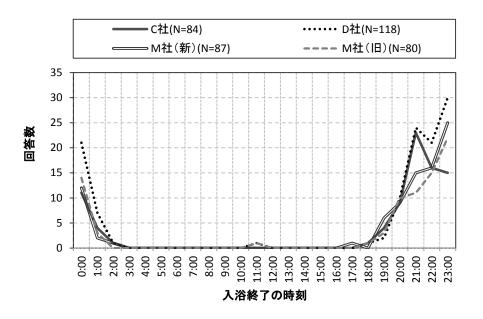


図 6.4.3.49 最後の人が入浴を終える時刻 (N=369)

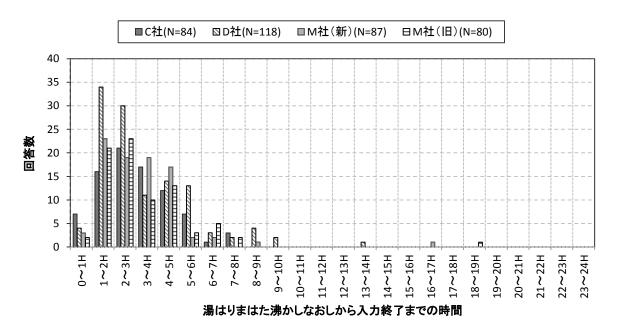


図 6.4.3.50 湯はりまはた沸かしなおしから入浴終了までの時間 (N=369)

## 6.4.3.8 ふろの使い方

## (1) 1週間の浴槽利用・入浴状況

図 6.4.3.51~図 6.4.3.53に1週間の浴槽利用・入浴状況を示す。

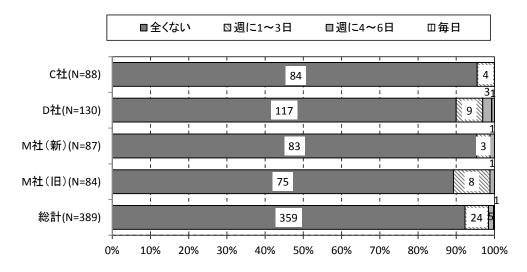


図 6.4.3.51 シャワーも入浴も誰も使用しない日数

● 「シャワーも入浴も誰も使用しない日数」、「シャワーのみ入浴をする日数」、「浴槽で入浴する日数」の合計値が7にならないものは、集計から除外した。

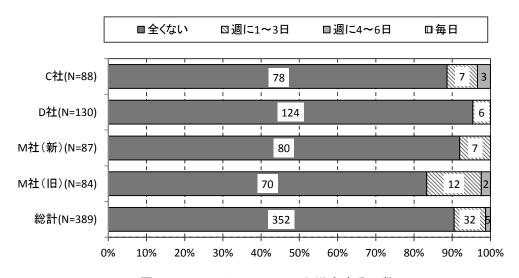


図 6.4.3.52 シャワーのみ入浴をする日数

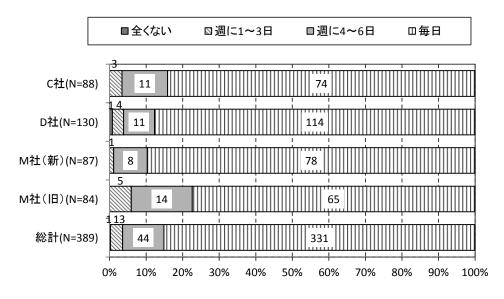


図 6.4.3.53 浴槽で入浴する日数

## (2) 沸かし直しの頻度

図 6.4.3.54にふろの沸かし直しの頻度を示す。

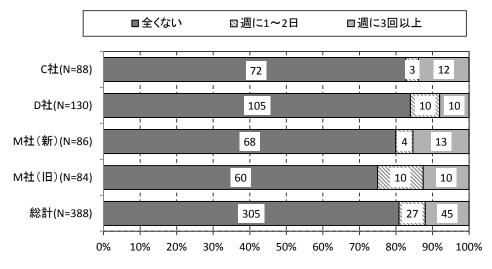


図 6.4.3.54 ふろの沸かし直しの頻度

● 集計対象は浴槽で入浴する日数が週1日以上の世帯388件。無記入の回答が11件あった。

# (3) 沸かし直しをする理由、しない理由

図 6.4.3.55にふろの沸かし直しをする理由、図 6.4.3.56に沸かし直しをしない理由についての回答を示す。

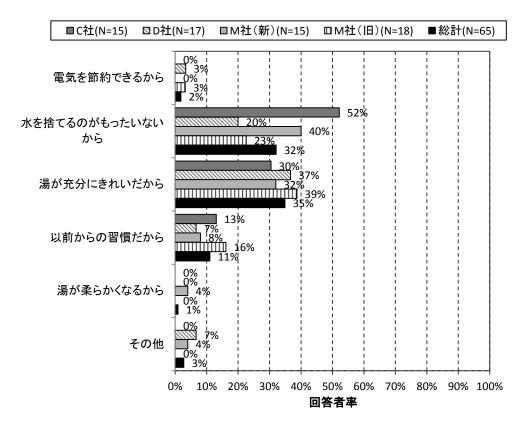


図 6.4.3.55 沸かし直しをする理由(複数回答あり、N=65)

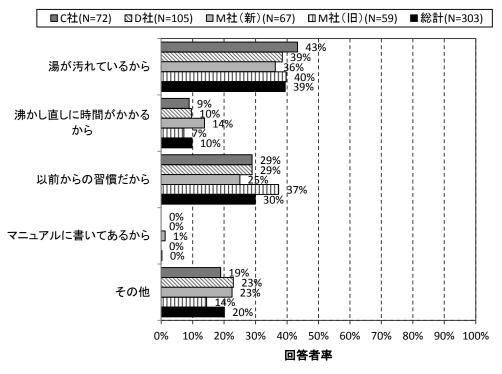


図 6.4.3.56 沸かし直しをしない理由(複数回答あり、N=303)

### 6.4.3.9 ふろ自動ボタン

図 6.4.3.57にふろ自動ボタンの使い方を示す。

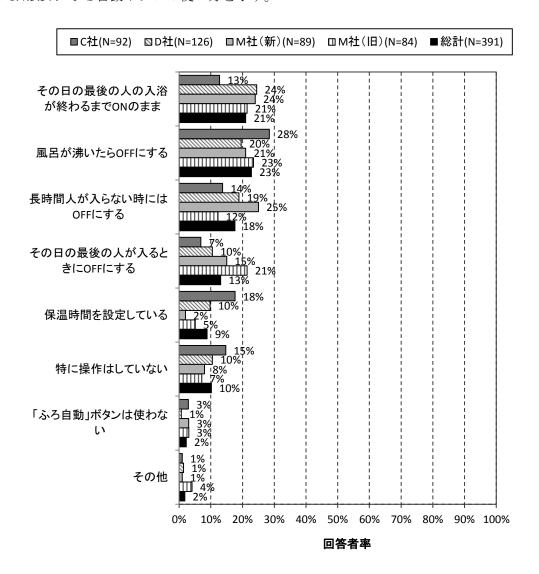
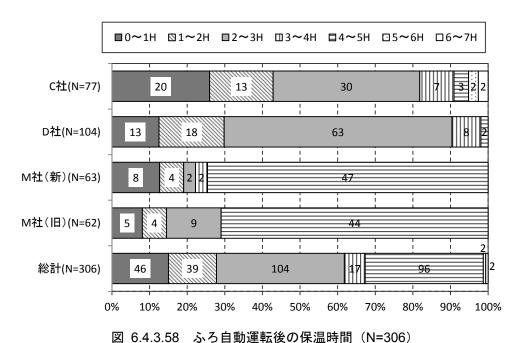


図 6.4.3.57 ふろ自動ボタンの使い方(複数回答あり、N=391)

ふろ自動運転では、湯はり完了後に浴槽の温度を設定値に保つ保温運転を行う。この保温運転 は設定した時間の間だけ運転するが、各世帯で設定している保温時間を図 6.4.3.58に示す。

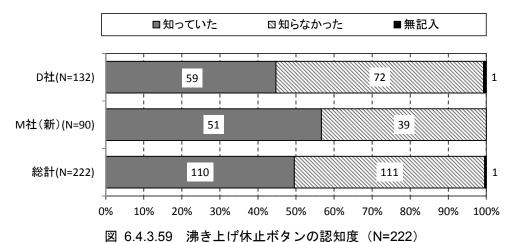


集計対象は「ふろ自動ボタンは使わない」以外の回答があった世帯。

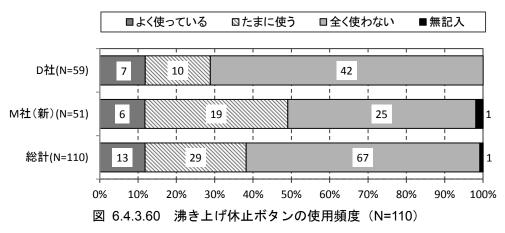
### 6.4.3.10 沸き上げ休止ボタン

## (1) 沸き上げ休止ボタンの認知度

「沸き上げ休止」は、深夜時間帯以外の沸き上げ運転を停止する機能であり、D社およびM社(新)のエコキュートに搭載されている(D社のエコキュートでは「エコ停止」と呼称)。図 6.4.3.59に沸き上げ休止ボタンの認知度、図 6.4.3.60に沸き上げ休止ボタンの使用頻度を示す。



● 集計対象はD社、M社(新)のエコキュートを使用している世帯。



● 集計対象はD社、M社(新)のエコキュートを使用している世帯で、「沸き上げ休止ボタンを知っていた」と 回答のあった世帯。

# (2) 沸き上げ休止ボタンの使用機会

図 6.4.3.61に沸き上げ休止ボタンをどのような時に使うかについての回答を示す。

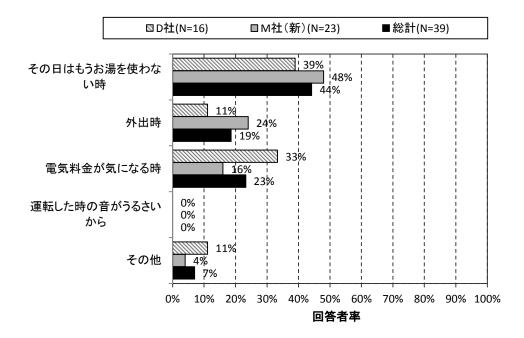


図 6.4.3.61 沸き上げ休止ボタンをどのような時に使うか(複数回答あり、N=39)

## 6.4.3.11 エコキュートを効率的に使うための心がけ

図 6.4.3.62にエコキュート効率的に使うための心がけを示す。

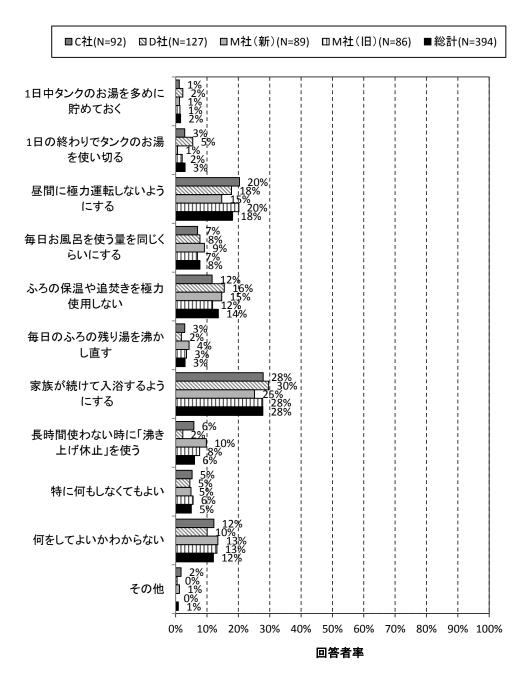


図 6.4.3.62 エコキュート効率的に使うための心がけ(複数回答あり、N=394)

#### 6.4.3.12 自由回答

#### (1) C社

- エコキュートの節約方法をあまり詳しくわからないのであまり行っていません。簡単な節 約方法のマニュアルがあるといいです。(あるけど読んでいないのでしょうか?)
- ●使用量をみたら、けっこう使っているなあ・・・と思いました。節約していても、まだま だムダがありそうなので、これからみなおしていきたいと思いました。
- 深夜料金にすると、日中、電気を使う事にあたり、電力がなくなってしまうのかが気になります。朝、洗濯、掃除などするので、夜はエアコンのみの使用になるので。東京電力さんの説明書だけだと分からないです。
- ●子供がらくがきをしてしまいました。申し訳ありません
- ●正直エコキュートの効率的な使い方が分かりません。家庭によって使用量や使用時間が異なると思い、お得な使い方も違ってくることは理解しています。生活のサイクルを伝えた上で一番効率良くお得に使用できる設定などについてアドバイスいただけたらといつも思います。よろしくお願いいたします。
- 追い焚きに時間がかかるのが不便に感じます。
- 沸上げに2目盛り減ると勝手になってしまう。入居してからの設定はかえていないのに沸上げになんでなってしまうのか、わからず。あとで説明書見ればわかりますではなく、きちんと説明もしてもらいたかったです。
- 特に不便を感じていないが、何かの設定をする必要がある場合に対しての情報提供は欲しい。
- ●1週間間隔で夜勤があるので、深夜に追焚きしまずが、なにをどのようにすれば、節約になるのかわからない。
- しばらく使っていないと(特に朝方)、お湯になるまで時間がかかり、その間出している水 がムダになっている。
- 留守にしているとおフロの水がカルキのにおいが強い気がする。(タンクにたまっている間にニオイが強くなってしまうのかもしれません)普段の水も浄水器なしでは飲めないくらいカルキくさい地域のせいかもしれません。
- ●子供が小さいので、ガスではないエコキュートはとても安心です。友達にもすすめてます。
- こうすると効率的、こうすると無駄が多いなどが冊子などになっているともっとエコキュートを使いこなせると思うのですが、いろいろ試すこともためらわれます。
- ●エコキュートを使用して10年になりますが、まだまだ理解出来てない事があります。もっと効率よく無駄の無いように使えるようになりたいです。
- ●エコキュート、食洗機など上手な使い方がよくわかりません。説明をもう一度していただきたいです。入居時に説明をしていただきましたが、使ってからの方が不明な点がわかるので。
- ●よくお風呂のそうじをしている時に、ちょいちょいお湯が出てくるところから、水が出て くる。

- ●節約できる使い方をもっとくわしく知りたい。(今の状態が一番良いのかわからないから)
- とにかく安全で使い易いです。省エネというボーナスもあり満足しています。
- とにかく節約しています。無駄なし!!
- 前に住んでいたのがガスで沸かしていたので今一つ使い方がよく分かっていないような気がします。オール電化のおかげで光熱費は安くなり満足していますが、お風呂のお湯を熱くする時だけ物足りない気がします。(ガスの追いだきは熱くできたので)。でも節約生活を送りたいのもありますので、一番効率の良いお湯の沸かし方を教えて頂けるとありがたいです。冬になって一気に光熱費が上がったのでマニュアルを見て少し研究しないといけないと夫婦で話し合っていたところでした。
- ●ボタンひとつですべてできるので高齢になって安心ですね。
- ●冬はお湯を使う量が多くなるので、足りなくなるかと思う事があるがぎりぎり間に合っています。
- ●タンクと浴室の場所が遠いので、湯が出てくるまで時間がかかる。
- ●今小さい子ども(3才以下)が大人2人で住んでいますが、これから子ども達が大きくなったらたぶんタンク1回分のお湯は使いきってわかすことになると思うのですが、そうなったらどれぐらいでわくのか少し心配・・・。案外なくならないと聞きますが・・・やっぱりちょっと不安はあるかもです。今は全員一緒に入浴しているので使い方も一定ですが、子どもだけで入るようになるとシャワーもふえるだろうし・・・
- どのようにしたら節約されるのかいまいちわからない。
- ●上手く使えていない気がする・・・
- ●マニュアルを読み込んで使いこなしているとは言えない。マニュアルを読むのは面倒だという気持ちがある。どのような使い方があるのか、より分かりやすい情報を季節ごとに (使い方を)教えてくれるとありがたい。チラシ1枚程度の情報量(カラーで・・・)
- ●毎日使いたい分だけ使用しているので、何人家族でこれぐらいの平均だよって言うのが知りたい。平均がわかれば、普段の生活が少しはかわりそう。でも冬は寒いから湯を利用しないと無理なので節約する気にはならない。(手を洗うのも食器を洗うのも全てお湯じゃないと無理)温暖化防止のために水で食器を洗おうとは思えないので、他の事で考えたい。
- C社のエコキュートのフルオートタイプを使用していますが貯湯温度の表示がみつかりませんでした。申し訳ありません。
- ●いまいちどうすることが節約になるのかがわからない。
- ●使いはじめて3ヶ月ですが、まだどう使っていいのかわからない。取説みながら、いろいろやってますが、むずかしい。高校生の娘2人と私の3人が髪が長いからか使用量が思ったより多いです。もう少し大きなタンクにしたらよかったです。
- 自動にしていると、全員入り終えて自動のまま湯を抜くと、湯を足そうとして多量にロス した事が有るので、自動にて保温はしない。C社の室外機は振動が大きい感じがする。
- お風呂のお湯が水色になり、浴槽も湯との堺が水色になります。毎日洗うのですが、毎日 の繰り返しなので困っています。タオル洗い場も水色になります。水がかかるところは

全て水色になります。

●シャワーヘッドにマッサージクリックシャワーを選択したのですが、水圧がエコキュートの場合、低いため(高圧タイプでもない<sup>※注</sup>のでなおさら)、水量が出ている割に勢いが弱すぎます。直圧のガス給湯機ならば問題ないと思いますが、エコキュートの場合にはこのマッサージクリックシャワーはおすすめしない方がいいと思います!私は自分で選んだので良いですが、中には不満に思う方もいる方もいるかもしれません。マッサージとはとうてい言えない勢いです。(※注:この世帯のエコキュート型式はCHP-461D1A9、最高使用圧力は190kPa)

#### (2) D社

- ●エコキュートの説明会のようなものがあったら参加したい
- 操作方法にまだ熟知していない
- お風呂の栓を忘れ湯はりをすると、警告で教えてくれるので助かりますが、もっと早い段 階で教えてほしいです・・・。
- このアンケートを書くにあたって、給湯設備の使用の仕方を全くといっていいほど知らないのにおどろいた。※使い方が良くわからない・・・・・・
- ●エコキュートを使い出してから日中、お湯の残量(使用量)を気にするようになった
- ●アンケートを通して知らない機能を知ることができました
- リモコンの使用方法について早く使いなれ、節約に心掛けたい
- 電気料金は安いが気温の低い深夜と、電気料金は高いが気温の高い昼間どちらかで涌き上 げると得なんでしょうね
- ●毎日便利に使っていますが、改めて考えると説明書を読んでもっと効率的に利用しようと 考えるべきだったと反省しました。考える機会をありがとうございました。図書カード ありがとうございました。
- ●残湯量がよくわからない。4人家族なら十分と言われ、一番大きいのではないのを選んだが 子供がまだ小さいのに、ほとんど毎日"沸き上げ"になっている。湯切れを心配しなが ら使うのがイヤ。
- ◆今の設定でよいのか、この使い方でよいのか、分からないことも多いです。
- ●入浴後、数時間あいてしまうと、追焚きをしてもガスの様に熱くならない気がする・・・ 床暖もあまり・・・やっぱりガスの方がよかったのかと少し後悔しています。
- ◆冬に給湯する際、冷たい水が出るのを改善して欲しい
- このアンケートでもう少し意識して使う事でエコにつながりそうだと感じました。これから気をつけてみようと思います。
- 保温にすると1時間どのくらいの電気代になるのか気になる。
- 3~4人用として370Lにしたが2人でも足りないケースがある。より大きな容量にするべきだった。
- 効率的な使い方がよく分からない。
- 各蛇口でもう少し早くお湯が出てくれるとうれしいです。

- 設置時、詳細な説明ないのにアンケートの内容が細かい、メンテを兼ねて面接(家に来て) で調査されたい
- お湯を使う量が多いのか、いつも残量150Lなど表示されますゆっくり洗えないので、もう1 目盛り、余裕があればなと思いました。
- ●思ったより、水圧が低い。給湯温度にムラがある。シャワーロから水たれがする。
- カタログ (説明書) に記載されている量より実際の使える量が、少ない気がします。来客が来たりした時の湯量設定に悩みます。
- 自分で1番効率のよい使い方をしているのかよく分かっていませんでした。これを機に説明書を見てみようと思いました。(1度もみていなかったです・・・)
- ●4ヶ月ほど使用しているが、いまいち使い方が分からない
- 数値に基づいて詳しく書かれた取説が欲しい。どれくらい省エネなのかよくわからないので。又、取説が(いろいろな機能が付いていて)わかりづらいので。
- ●エコキュートの使用方法等、あまり知らずにいたので説明書を読みたいと思います。
- エコキュー代の効率的な使用方法の情報が欲しいです。
- ●使用湯量が7日前まで表示されることを知りませんでした。これからはチェックして、気に 留めるようにしていこうと思います。こんなにたくさんの機能が付いているなんて、と 驚きました。
- アンケートの結果のまとめ(報告)を頂けると、今後の使い方の参考になります。どうしたら節約できるのか皆さんの意見も知りたいです。
- このアンケートの目的がイマイチ理解できませんが・・・
- ●使用してわずか7ヶ月ですが、とても良い商品だと実感しております。まだまだ初心者なので使い慣れてはいませんが、使いこなせられたらもっと節約につながるのかなあ~と思っております。私事ですが、たまにふろせんを閉めずに「ふろ自動」を押してあわてる事が多々ありました。
- ●いろいろ便利な機能があることを入居時ご説明頂いたのにほとんど覚えておらず、使いこなせていません。説明書を見て調べてみようと思いながら時間だけが過ぎています。。。入居時の説明もありがたいですが入居後しばらくして再度フォローくださるとたすかると思います。
- ●節約しているつもりが、電気代は高いので、良い方法をおしえてほしいです!
- エコキュートの使い方をあまり知らないことに気付きました。少しテキストを読み勉強したいと思います。よい機会を得ました、ありがとう。
- ●機能をもっとよく理解して、せっかくのエコキュートを効率的に使用できるようにしたいと思いました。
- 最初に使用するときのお湯が出始めるまでの時間は改善して下さい

#### (3) M社(旧)

● エコキュートをもっと理解して使っていれば効率よく無駄を省く事が出来ると思いますが、 このアンケートを機に、もう一度取説をしっかり理解し賢く使っていこうと思います。

- 説明書をすみずみまで読むのは面倒だ。読まなくても使うことができる。このアンケートでいろいろな機能があることが初めて分かった。関係なさそうなボタンを長押しするなど思いもよらないこと、もっと簡単な方法はないものか。
- 入居して丁度1年ですが特にいじっていません。「おまかせ」のままです。 異状はありません。
- 「湧き上げモード設定」におまかせと少なめの中間の設定があるといいなと思います。電 気代を節約できる使い方を教えて頂きたいです。
- 非常に使いやすく満足しています。家族全員お湯はりができましたとのアナウンスのメロディは凄く気に入っています
- 各家庭にあった設定をアドバイスして欲しい。(このアンケートをもとに)
- ●操作方法(使用湯量など)がわかってよかったが、今の使用状態で湧き上げモードを変更するべきかどうか判断できないのでアドバイスがなければそのまま(現在「おまかせ」)になると思う。エコキュートを設定しているだけで効率的に使っているつもりだったが、普段から心がけが必要なことがわかり、26の項目をみてできることを考えてみようと思う。
- 質問!!外気温の低い深夜と外気温の高い昼間とはどちらが電気代が安くなりますか?
- ●子供がまだ小さいため大きくなった&2人目の子供ができた場合は現在の給湯量では足りないのではないかと思っています。使いすぎかもしれないので適切な使い方も検討してみます
- 先日深夜に風呂を沸かして入ろうと思い、ボタンを押して待っていたら一時間待っても終わらない為見に行くと「湧き上げ中」となっていた。深夜のみにしているからしょうがないのはわかるが、ガスのようにその時水→(沸かす)湯→すぐ使用ができないのは非常に不便だ。
- ●本アンケートでエコキュート使用について見直す機会となりました
- ●わからない事が多いです
- ●説明を聞いたと思いますが忘れてしまい自分で取説を読んでもっと勉強しなければと思いました。もっと節約する方法があったかもと後悔しています。
- 洗濯に使用
- 快適に利用しております。
- 我が家のお湯の使い方は少し特別だと思われるので少し説明させていただきたいと思います。私達夫婦は小さい子供を抱え共働きのため、食事に関しては同一敷地内に住む妻の両親の家で一年中しております。その一方でお風呂に関しては、妻の実家は古く寒いので一年中妻の両親が我が家に来て入浴しています。食事は妻の実家に行き、入浴は妻の両親と共にというスタイルを一年中続けております。したがって、お湯は入浴のみといっても過言ではないと思います。「設問2」で家族4人と答えましたが、必要であれば60歳代に2人追加し、合計6人にしていただければと思います。ちなみに妻の実家も5年前にオール電化に変更(リフォーム)し、IHクッキングと電気温水器(深夜電力)を使用しております。

- とくに節約を意識しなくてもガスを使っていた頃より、はるかに光熱費が安くなりました。
- ●アンケート調査結果がまとまりましたら書面でお知らせ下さると省エネの参考になります。 ご面倒とは思いますがご検討ください。
- ●エコな使い方がよくわかりません。情報がもっと欲しいです。
- シフト勤務なので、不規則な生活スタイルの人でも効率的なエコキュートの使い方があれば知りたい。
- 効率的に使用する方法を教えてほしい。
- 今後もより良い製品を造ってください
- 追い焚きをしなくても温度が(湯の)余り上がらない時にどうすれば良いか解らない
- ●入居してからあまりいじったことがなく、アンケートも参考になりました。
- 新築建替えでエコキュートを設置して一年になりますが説明書に目をとおすことが出来ておりません。今回のアンケートにより分からないで使用しているのでは何の意味の無いものになってしまうと感じました。もっと内容を理解して上手に使用したいと思います。
- どのような使い方をすれば効率がいいのか知りたいです。このアンケートに答え初めて知った事ばかりなので・・・。
- 便利です。
- わが家では子どもが小さいので夜7:00ごろにいちどお湯はりをし、そのお湯で洗髪や体を流すのにほとんど使い、主人が帰ってくる夜中にもう一度お湯はりをして、入浴していますが、ほとんど汚れていないのに次の日お湯を捨ててしまっています。この残り湯を沸かし直すのと新しいお湯を入れるのと、光熱費はどちらの方がトクなのかなぁ、と疑問に思っていました。沸かし直しのシステムがよくわかりません。省エネ生活を実践する為の知恵やデータを教えていただけるとより快適な生活ができるのではと思うのですが。①1回目のお湯はり終了後すぐふろ自動を中止し、入浴後残り湯を捨て、もう一度お湯はりをする。②1回目のお湯はり後ふろ自動を中止せずそのまま最後の入浴時まで放置(7時間くらい)③昨日の残り湯を捨てもう一度お湯はりをする。①~③どれが一番電気代がトクですか?
- 取り扱い書をよく読んでいないので細かい点はよくわからない

## (4) M社(新)

- 追い焚きがタンクのお湯の熱を利用するとアナウンスがあり、タンクの湯量が減る。これ は純粋な追い焚きになるの?
- 「ふろ自動」の保温時間のこと知りませんでした。ありがとうございます。が、もともと 熱いお湯が好きな順に入っていたので、今日試しに2時間保温にしたけれど、と一っても ぬるい湯が好きな子は今日文句を言わずに入れるだろうか・・・?私は熱いのが好き!!
- ●今回のアンケートによってもっと使い方を意識してみようと思った。
- ●もう少しで深夜時間帯になるような時間でも沸き上げを始めたりするので(沸き上げモード:おまかせで残湯量メータが1の時)もったいなくて毎日沸き上げ休止ボタンを押してます。「おまかせ」「多め」だけでなくもっと「節約」のようなモードを増やして欲しい

- お湯になるまで時間がかかる。特に水量が少ないと水のまま(お湯にならない)なので水量を多く出さざるを得ない⇒結果的にムダで省エネになっていない気がします。
- 昼間でもわきあげ中になるのがよくわからない
- アンケートに答えることで今までの使い方が効率が良かったのか考える機会にもなり、今まで知らなかった機能に気付くことが出来ました。
- ●時々、湯量が少なくなることもありますが、今現在はエコキュートにそれほど不満はありません。ただ、平日の昼間は共働きで殆どいないので、朝と夜のみの使用でおまかせで湯量が足りなくなるのがちょっと不思議です。ちなみにお風呂の湯量設定は140Lでそんなに多くは設定してない状況です。
- ●毎日新しいお湯を使用した場合と3日くらい立て替え(その間洗濯に風呂の水を使う)した 場合で電気の使用量はどちらが得になるでしょうか。
- まだまだいろいろな機能があると思いますが、便利な機能を使い切ってないと思うので取扱い説明書を読み直したいと思います。
- 電気料金、水道料金が気になるのでなるべく使いすぎないようにしているのに給湯器のお 湯が思っていたより早くなくなるのが残念です。一日中の使用湯量が夜間電力で沸かし たお湯量で間に合うと思っていました。
- このアンケートをいただいて「へぇーそんなこともできるの」って思いました。でもうちの家族、使用状況にあわせて初期設定してくださっていたようで何の問題もありませんでした。いいタイミングでいいアンケートをいただけて助かりました。図書カードもありがとうございました。
- ●1年通してみないとよく分かりませんが、快適です。
- ●エコキュートを効率的に使うための講座などを開講してくれるとうれしいです。
- あらためて取扱説明書を読もうと思いました。(上手な使い方をしたいと思いまして)
- ■温暖化防止は切実な問題ですので気にしていても実行することは大変難しいです。
- 操作が難しく使いこなせない。解ればもっとエコに成ると思う。長期旅行の時が困る。
- 売電月約5千円、買電月約1.7千円、節約にはなっていると思うが、以前より家が広く風呂 も毎日入る為、水道代も8,000円UP、節約(湯、水道)の方法を具体的に指導いただける とうれしいです。食洗機が節約になるのかも知りたいです。
- 引渡し時の説明があまり良く判らなかったのでメーカーの説明をしてもらい、ようやく理解できた(説明書が判りづらい)
- 今回のアンケートでいままで見た事がない設定がある事がわかった。節約したいと思って いるがよくわからないのが正直なところです
- ほかにどのような事をしたら良いでしょうか?
- 給湯設備について細かく説明されなかったような気がする。アンケートに答えていて気が ついた事が多いといえる
- ●シャワーの水圧が少ないのが気になりますが、それ以外は快適に使っています。
- アンケート用紙を頂きましたが現在市原と館山の両方に家があり、館山は週2日間~3日間 しかおりません。答えられない問もありVをふってあります。

- 少ない湯量で追い焚きしたくても風呂の給水口の上まで湯がないとできません。だから給水口がもう少し下にあると水も節約できるのではないかと思います。
- 冬場、台所、手洗い等でしばらく使わないと水が出る量が長いのが少し難点ですが・・・。
- ふろ自動を停止した状態で追だきする時、最初に長い時間水が出るので(湯になるまで時間がかかる)湯船の湯温が下がってしまい効率が悪い。各蛇口についても同様で湯が出るまで大量の水を無駄にしていてエコではない。その点がガスより劣っているので改良が必要と感じます。